
四日市市子ども・子育てに関する アンケート調査報告書(案)

平成 26 年 3 月

目次

調査の概要

.....	1
-------	---

就学前児童用調査結果

1. 居住地	4
2. 子どもと家族の状況	5
3. 子どもの育ちをめぐる環境	7
4-1. 母親の就労状況	8
4-2. 父親の就労状況	15
5. 定期的な教育・保育事業の利用状況と利用希望	18
6. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	35
7. 子どもの病気の際の対応	40
8. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況	44
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方	50
10. 子育て支援事業の利用状況と利用希望	52
11. 育児休業など職場の両立支援制度	57
12. 子育て全般	63

小学校児童用調査結果

1. 居住地	70
2. 子どもと家族の状況	71
3. 子どもの育ちをめぐる環境	73
4-1. 母親の就労状況	74
4-2. 父親の就労状況	81
5. 現在の放課後の過ごし方	84
6. 希望する放課後の過ごし方	90
7. 子どもの病気の際の対応	96
8. 不定期の預かり等の利用状況	99
9. 子どもの生活習慣	101
10. 子育て全般	104

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「四日市市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた基礎資料とすることを目的として、就学前児童（0～5歳児）及び小学校児童（1～6年生）の保護者の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために実施しました。

2. 調査の方法

調査対象地域	四日市市全域
調査対象者	対象年齢児童のいる保護者
調査期間	平成25年11月～12月
調査方法	郵送による配布・回収

3. サンプル数及び有効回収数

調査種別	配布数	回収数	回収率
就学前児童調査	3,000	1,920	64.0%
小学校児童調査	1,300	799	61.5%

4. 注意事項

集計は、すべてパーセントで示しましたが、小数点第2位で四捨五入しているため、パーセントの合計が100.0%にならない場合もあります。

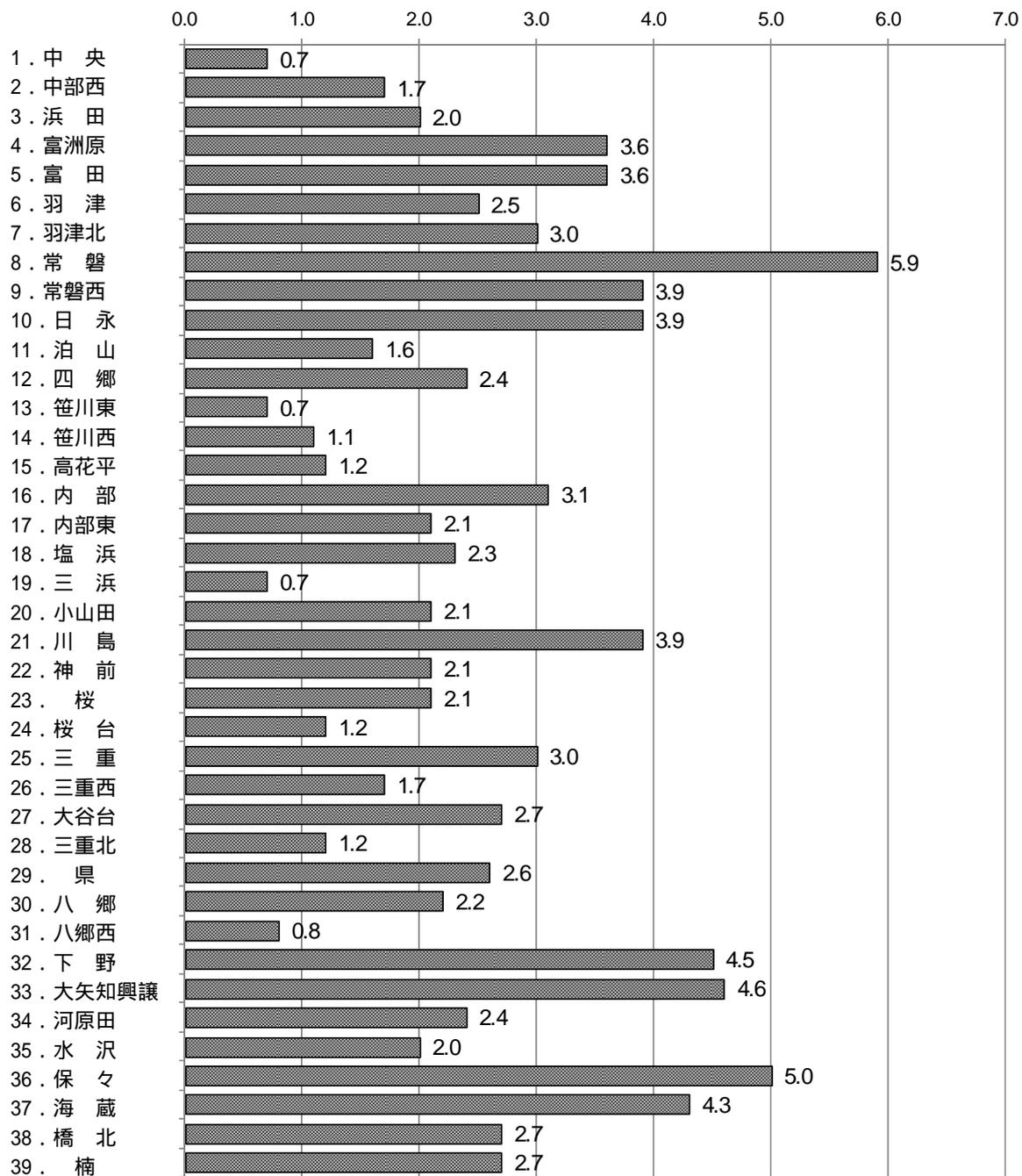
複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

グラフ及び表のN数（number of case）は、「無回答」や「不明」を除く有効標本数（集計対象者総数）を表しております。

就学前児童用調査結果

1. 居住地域

問1 お住まいの地域の小学校区は、どちらですか。(はひとつ)【N=1,788】

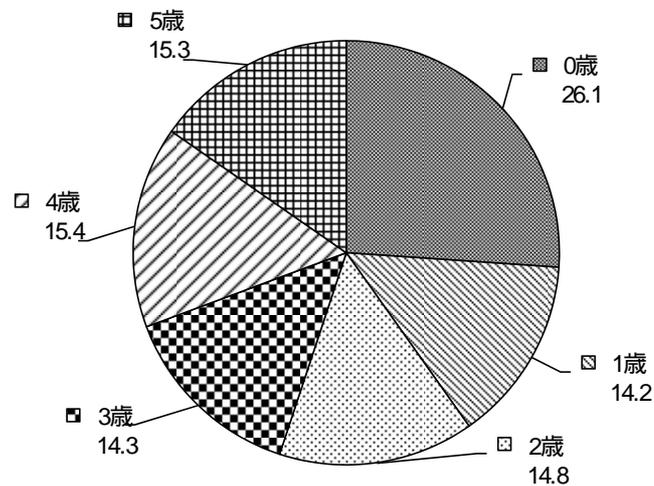


2. 子どもと家族の状況

(1) 対象児童の年齢

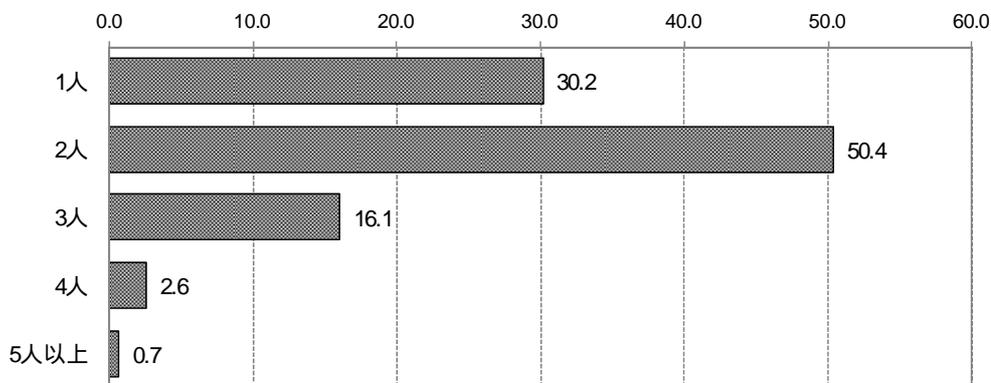
問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字で記入)【N=1,893】

平成25年4月現在の年齢(ただし、「0歳」には平成25年4月以降生まれを含む)

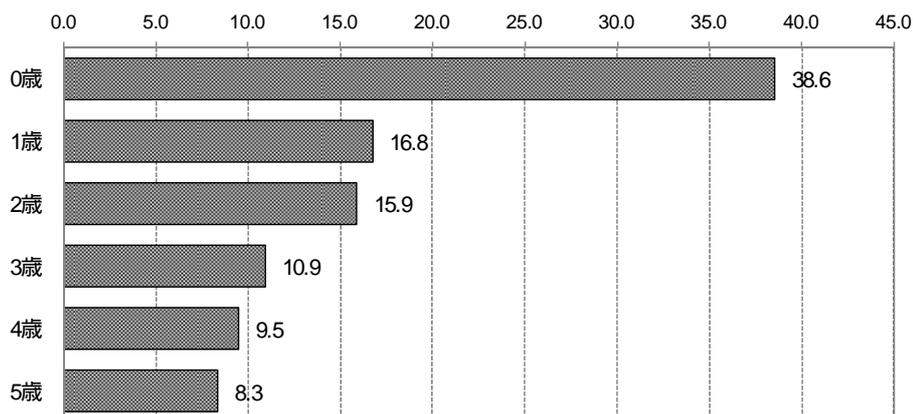


(2) 回答者の子どもの人数

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。【N=1,878】

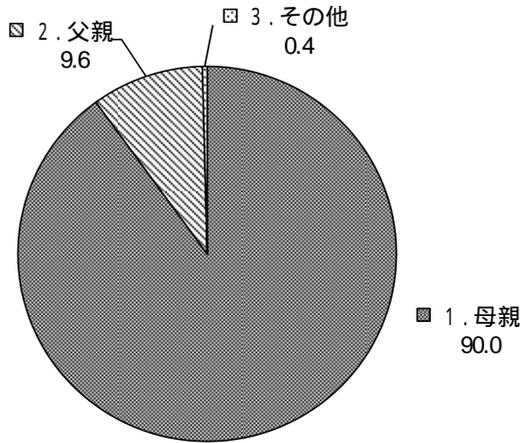


また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字で記入)【N=1,307】

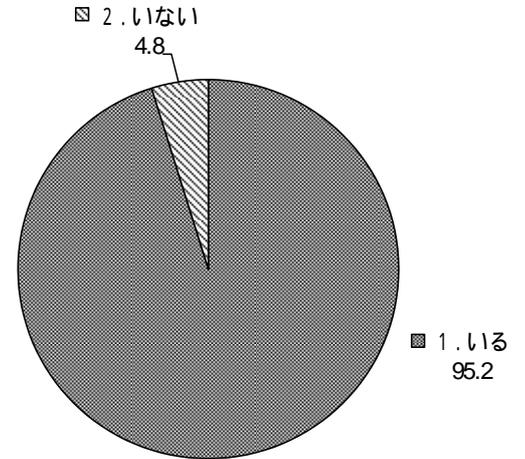


(3) 回答者と子どもとの関係

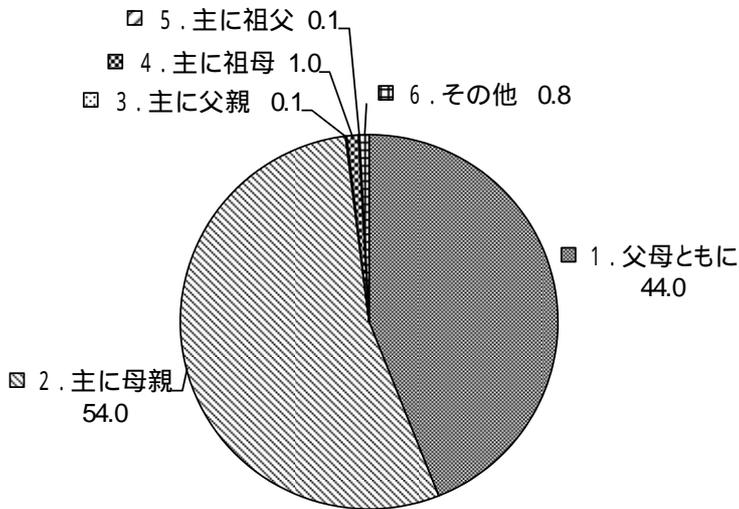
問 4 このアンケートにご回答いただいている方の、あて名のお子さんからみた関係をお答えください。
(はひとつ)【N=1,902】



問 5 このアンケートにご回答いただいている方に、配偶者はいらっしゃいますか。
(どちらかに)【N=1,893】



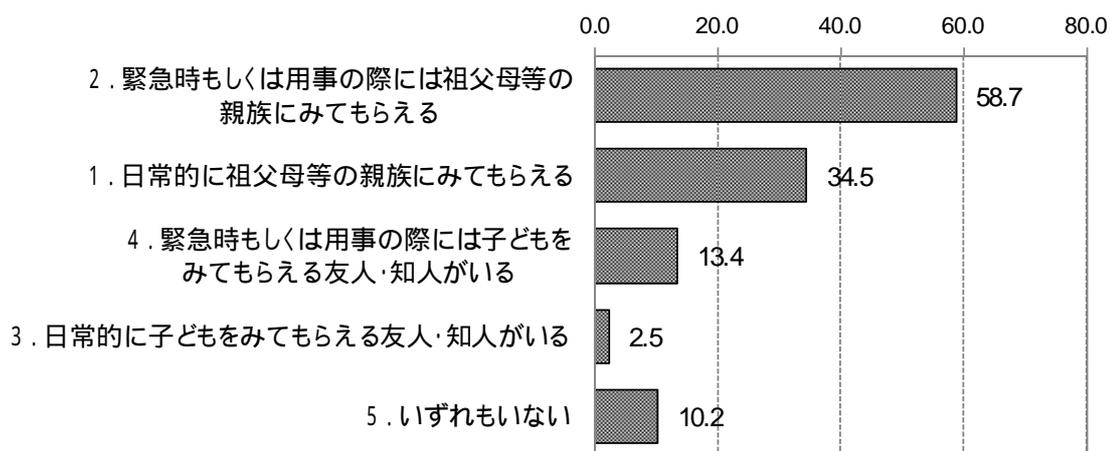
問 6 あて名のお子さんの子育てを主にやっている方は、あて名のお子さんからみて、どなたですか。
(はひとつ)【N=1,902】



3. 子どもの育ちをめぐる環境

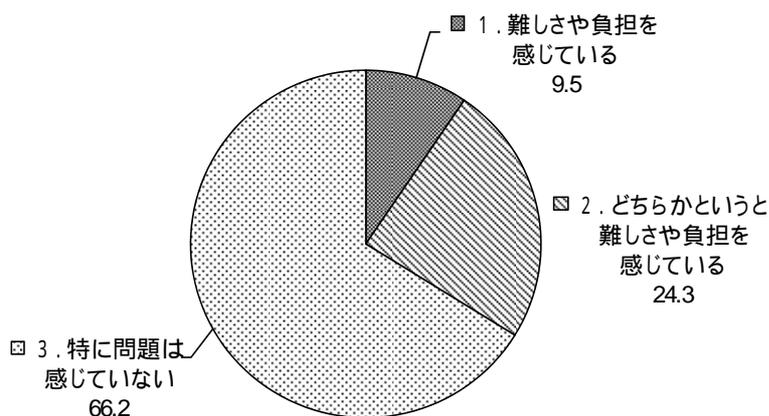
問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
 (あてはまるものすべてに)【N=1,888】

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人がいるかどうかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が58.7%で最も多くなっています。次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が34.5%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が13.4%で続いています。
 一方、10.2%の人が「いずれもない」と回答しています。



問7- 問7で「1」～「4」に をつけた方にうかがいます。
 お子さんをみてもらっている状況について、あなたはどのように感じていますか。
 (はひとつ)【N=1,683】

お子さんを親族や知人にみてもらっている状況については、「難しさや負担を感じている」(9.5%)と「どちらかというとなんか難しさや負担を感じている」(24.3%)を合わせると負担感を感じている方が33.8%となっていますが、逆に「特に問題は感じていない」と回答した方は66.2%と、負担感を感じている人の約2倍に上っています。



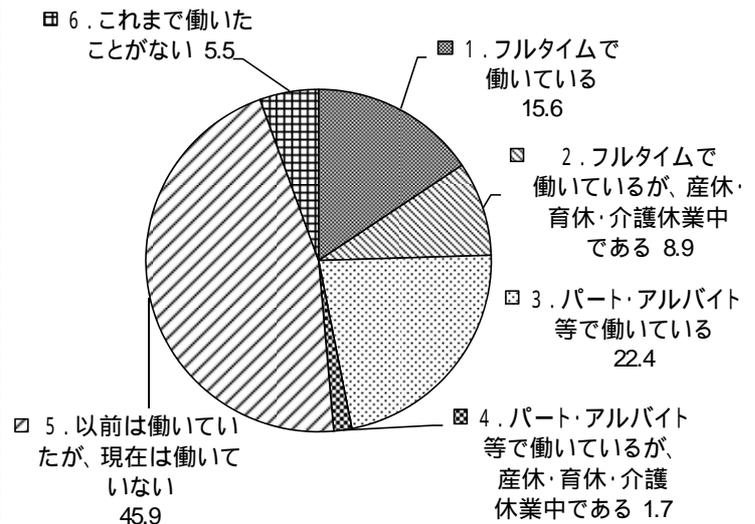
問7- 問7で「5. いずれもない」に をつけた方にうかがいます。
 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。(自由記述)
 自由記述の回答は、現在、分類作業をしておりますので、掲載しておりません。

4 - 1 . 母親の就労状況

(1) 現在の就労状況について

問 8 あて名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（ はひとつ ）【N=1,886】

母親の現在の就労状況は、「以前は働いていたが、現在は働いていない」が45.9%で最も多く、「これまで働いたことがない」を加えると、半数を超える人が「働いていない」という状況です。また、「パート・アルバイト等で働いている」（22.4%）、「フルタイムで働いている」（15.6%）と続き、産休・育休・介護休業中の人を加えると、「フルタイム」と「パート・アルバイト」の人がほぼ同率となっています。



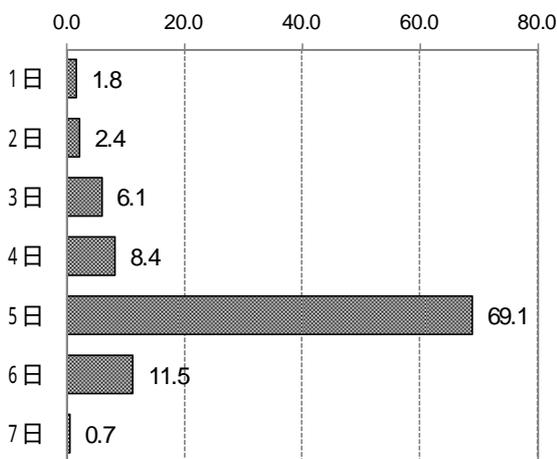
(2) 就労日数や時間などの状況

問 9 問 8 で「 1 」～「 4 」に をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(数字で記入)

母親の週当たりの就労日数は、「5日」が70%近くを占め最も多くなっています。
 母親の就労形態別にみると、『フルタイム(育休中等含む、以下同じ)』と『パート・アルバイト等(育休中等含む、以下同じ)』ともに「5日」が最も多くなっています。また、『フルタイム』では「6日」が、『パート・アルバイト等』では「4日」がそれぞれ14.9%、21.2%で2番目に多くなっています。

週当たり就労日数【N=722】

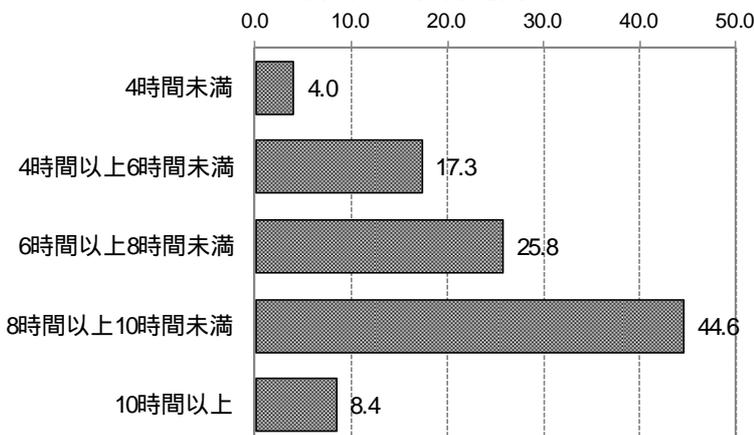


母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1日	-	5.0	-
2日	-	6.5	-
3日	0.9	15.4	-
4日	1.3	21.2	-
5日	82.3	45.8	-
6日	14.9	5.4	-
7日	0.6	0.8	-
N 値(人)	462	260	-

1日当たりの就労時間は、「8時間以上10時間未満」が44.6%で最も多くなっています。
 母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「8時間以上10時間未満」(63.5%)が、『パート・アルバイト等』では「4時間以上6時間未満」(45.7%)が、それぞれ最も多くなっています。

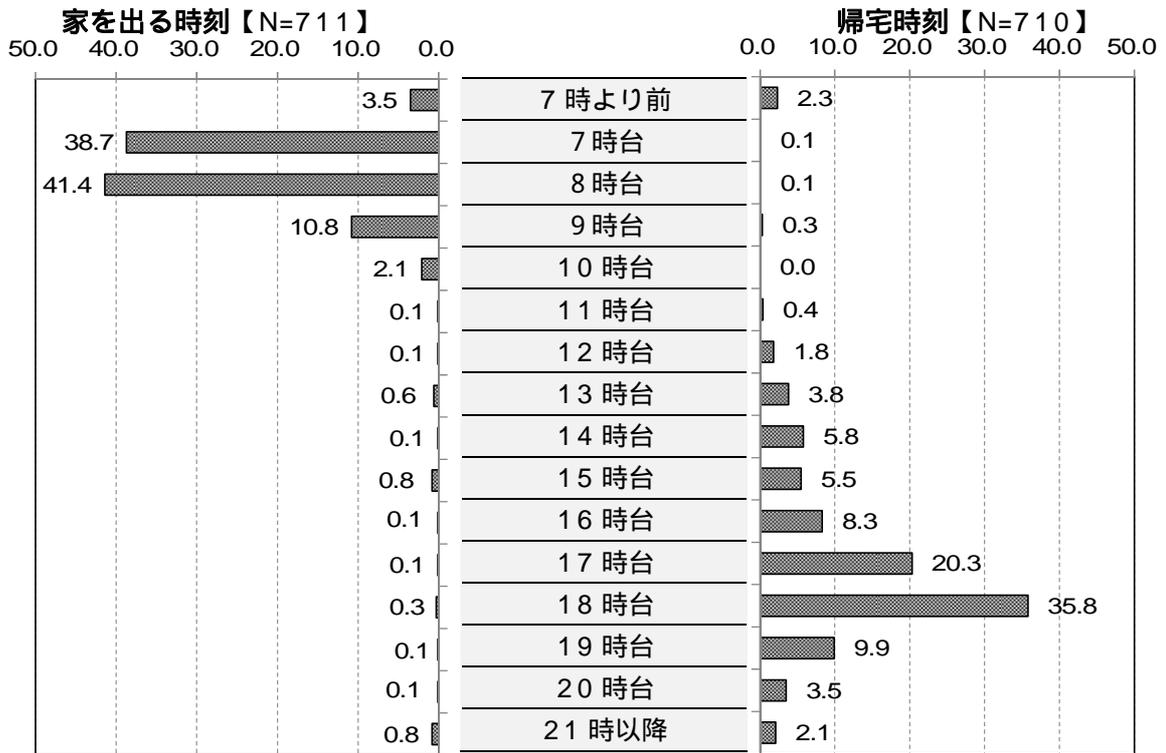
1日当たり就労時間【N=718】



母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
4時間未満	-	11.2	-
4時間以上6時間未満	1.3	45.7	-
6時間以上8時間未満	22.8	31.0	-
8時間以上10時間未満	63.5	10.9	-
10時間以上	12.4	1.2	-
N 値(人)	460	258	-

母親が家を出る時刻は「8 時台」が 41.4%で最も多く、「7 時台」が 38.7%が続いています。帰宅時刻は「18 時台」が 35.8%で最も多く、「17 時台」が 20.3%が続いています。



母親の就労形態別にみると、母親が家を出る時刻は、『フルタイム』では「7 時台」(51.4%)が、『パート・アルバイト等』では「8 時台」(46.0%)がそれぞれ最も多くなっています。帰宅時刻は、『フルタイム』では「18 時台」が 50.2%で特に多くなっていますが、『パート・アルバイト等』では「13 時台」以降「18 時台」まで回答が分散しています。

母親の就労形態別集計

家を出る時刻	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
7 時より前	4.4	2.0	-
7 時台	51.4	15.5	-
8 時台	38.8	46.0	-
9 時台	3.9	23.4	-
10 時台	0.7	4.8	-
11 時台	-	0.4	-
12 時台	-	0.4	-
13 時台	0.4	0.8	-
14 時台	-	0.4	-
15 時台	0.2	2.0	-
16 時台	0.2	-	-
17 時台	-	0.4	-
18 時台	-	0.8	-
19 時台	-	0.4	-
20 時台	-	0.4	-
21 時以降	-	2.4	-
N 値 (人)	459	252	-

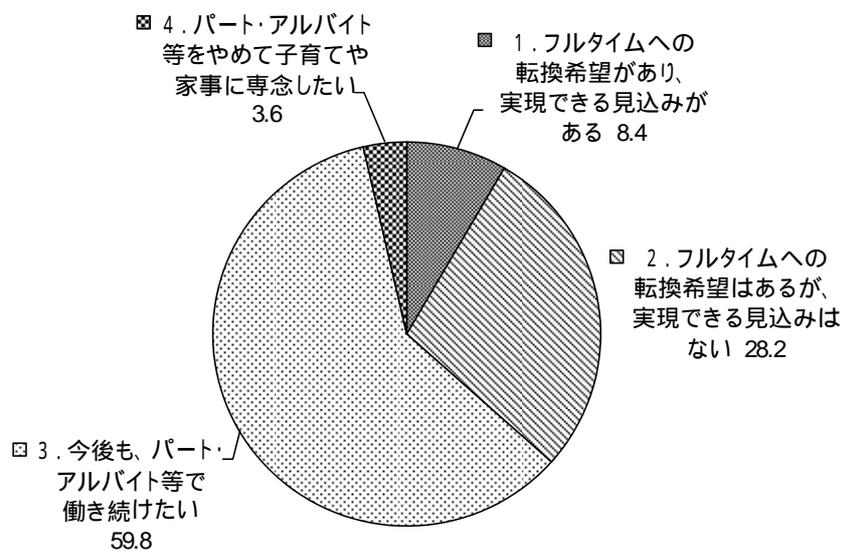
帰宅時刻	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
7 時より前	1.1	4.4	-
7 時台	0.2	-	-
8 時台	0.2	-	-
9 時台	-	0.8	-
10 時台	-	-	-
11 時台	-	1.2	-
12 時台	-	5.2	-
13 時台	-	10.7	-
14 時台	0.2	15.9	-
15 時台	1.1	13.5	-
16 時台	4.1	15.9	-
17 時台	21.6	17.9	-
18 時台	50.2	9.5	-
19 時台	14.0	2.4	-
20 時台	4.8	1.2	-
21 時以降	2.4	1.6	-
N 値 (人)	458	252	-

(3) パート・アルバイト等の人のフルタイムへの転換希望

問 10 問 8 で「 3 」または「 4 」に をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。(はひとつ)【N=450】

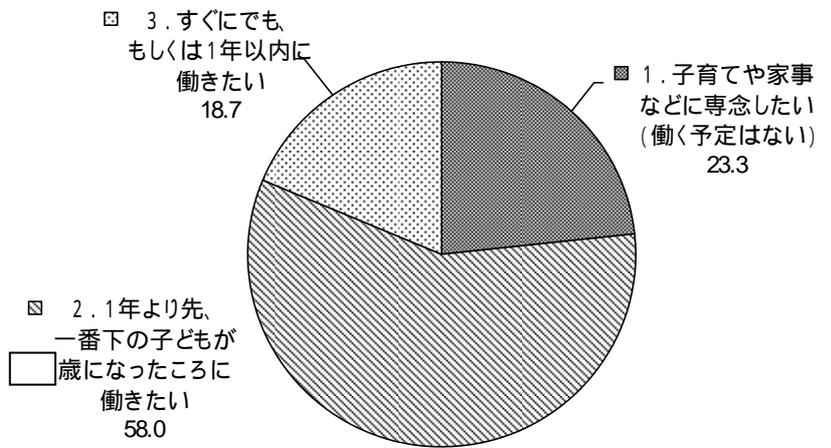
現在パート・アルバイト等で働いている方のフルタイムへの転換希望の有無については、「今後も、パート・アルバイト等で働きたい」が 59.8%で最も多いという状況です。一方、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」は 28.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は 8.4%であり、「フルタイム」への転換を希望する人が合わせて約 3分の1となっています。



(4) 無職の人の就労希望

問 11 問 8 で「5」または「6」に をつけた方にうかがいます。
働きたいという希望はありますか。(はひとつ)【N=919】

現在働いていない方の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに働きたい」が58.0%を占めて最も多くなっており、「すぐにも、もしくは1年以内に働きたい」(18.7%)を合わせると『働きたい』方は76.7%に上っています。一方、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」方は23.3%で2番目に多くなっています。



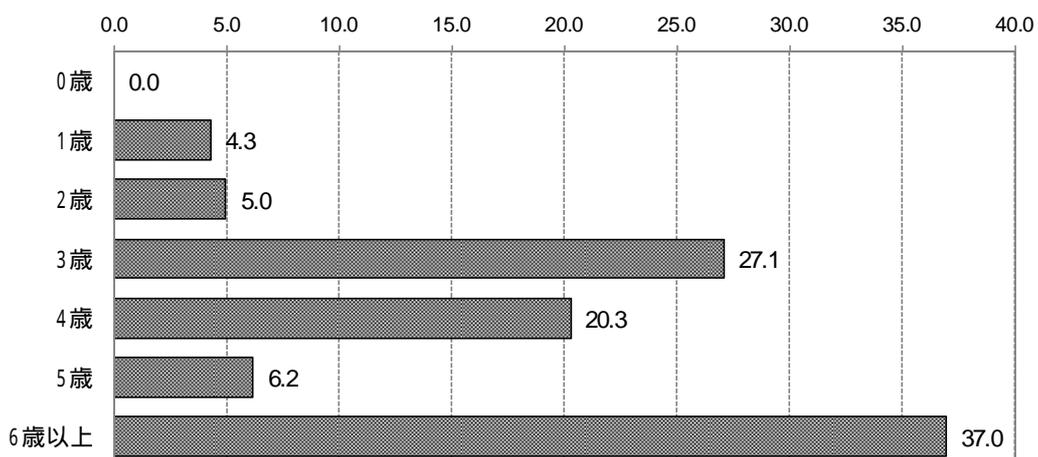
年齢別にみると、『0歳』『1歳』『4歳』では「1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに働きたい」が60%前後を占めており、「すぐにも、もしくは1年以内に働きたい」を合わせると『働きたい』方はどの年齢でも70~80%程度に上っています。

年齢別集計

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 子育てや家事などに専念したい (働く予定はない)	23.8	23.7	22.5	27.9	19.8	22.2
2. 1年より先、一番下の子どもが []歳になったところに働きたい	59.9	61.9	55.1	50.0	63.2	58.1
3. すぐにも、もしくは1年以内に働きたい	16.3	14.4	22.5	22.1	17.0	19.7
N 値 (人)	282	139	138	122	106	117

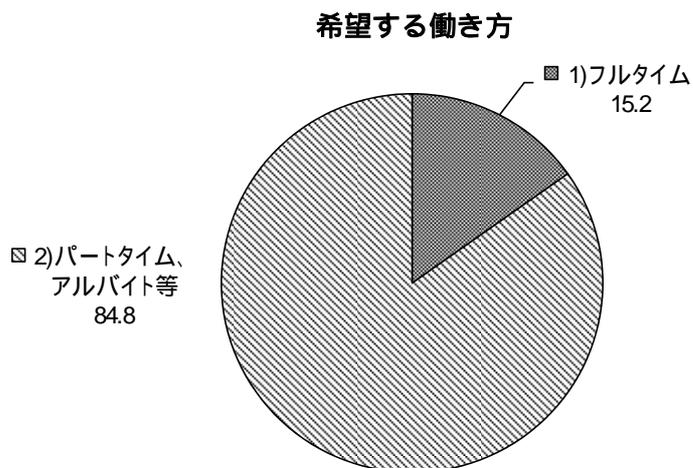
子どもが何歳になったら働きたいかについては、一番下の子どもが「6歳以上」になったら働きたいと考える方が37.0%で最も多く、次いで、「3歳」(27.1%)、「4歳」(20.3%)と続いています。

就労を希望する時点の子どもの年齢 (「2」を選んだ方)【N=516】



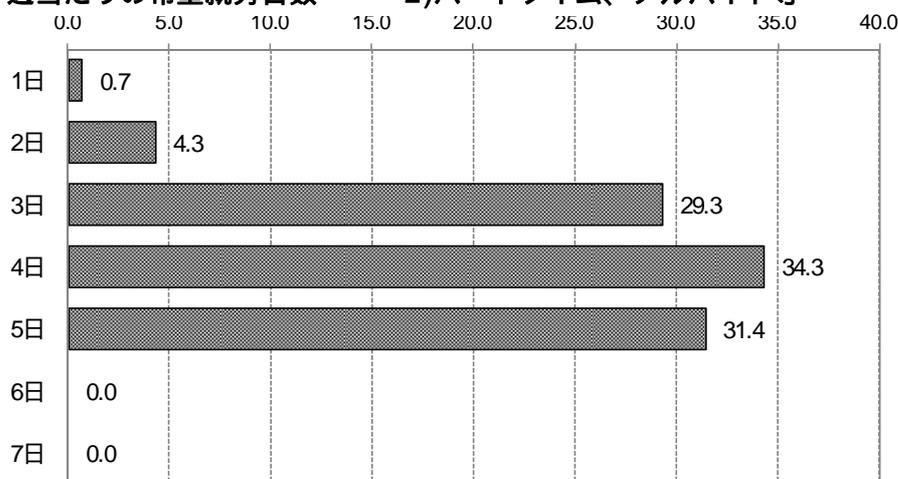
「3」を選んだ方は希望する働き方1つに をし、パートタイム・アルバイト等を希望の方は希望就労日数・時間を数字で記入してください。【N=165】

すぐにも、もしくは1年以内に働きたい方の希望する働き方は、「パートタイム、アルバイト等」が84.8%を占め、「フルタイム」は15.2%となっています。

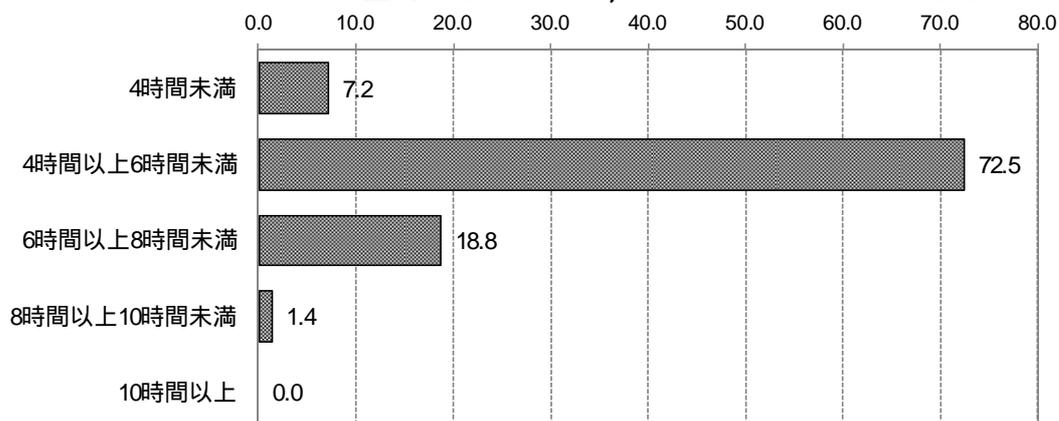


パートタイム、アルバイト等で就労する場合の1週当たりの希望日数は、「4日」が34.3%で最も多く、次いで、「5日」(31.4%)、「3日」(29.3%)と続いています。
1日当たりの希望時間は、「4時間以上6時間未満」が70%以上を占め、最も多くなっています。

1週当たりの希望就労日数 2)パートタイム、アルバイト等 【N=140】



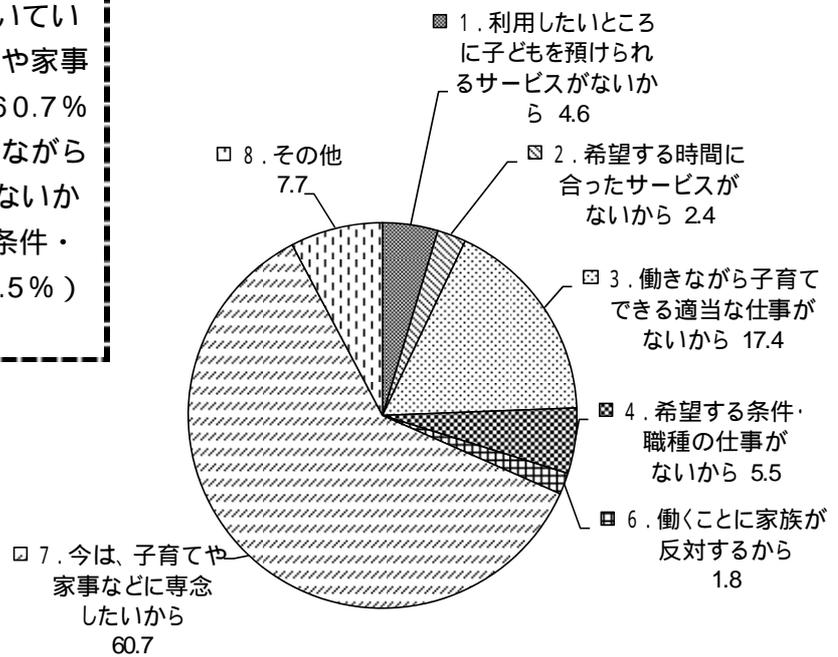
1日当たりの希望就労時間 2)パートタイム、アルバイト等 【N=138】



問 11 - 問 11 で「 2 」または「 3 」に をつけた方にうかがいます。

働く希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いもの 1 つに)【N=677】

働く希望がありながら働いていない理由は、「今は、子育てや家事などに専念したいから」が 60.7% を占めます。次いで、「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」(17.4%)、「希望する条件・職種の仕事がないから」(5.5%)が続いています。



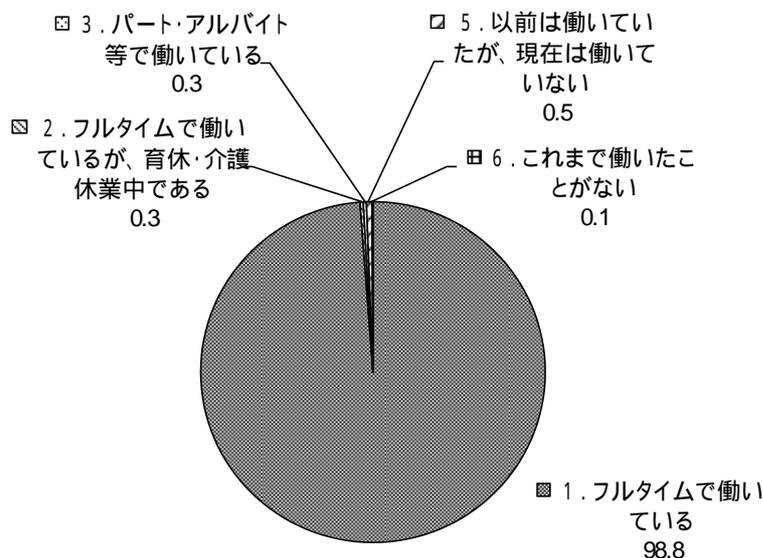
4-2. 父親の就労状況

(1) 現在の就労状況について

問 12 あて名のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（ はひとつ）【N=1,799】

父親の現在の就労状況は、「フルタイムで働いている」が98.8%を占めています。「以前は働いていたが、現在は働いていない」は0.5%（9人）、「パート・アルバイト等で働いている」は0.3%（6人）となっています。

一方、「フルタイムで働いているが、育休・介護休業中である」は0.3%（5人）となっています。

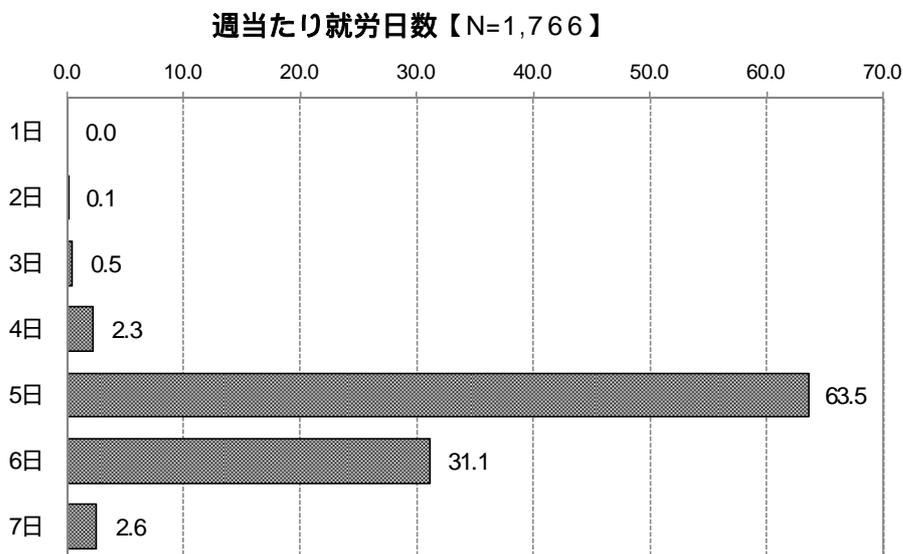


(2) 就労日数や時間などの状況

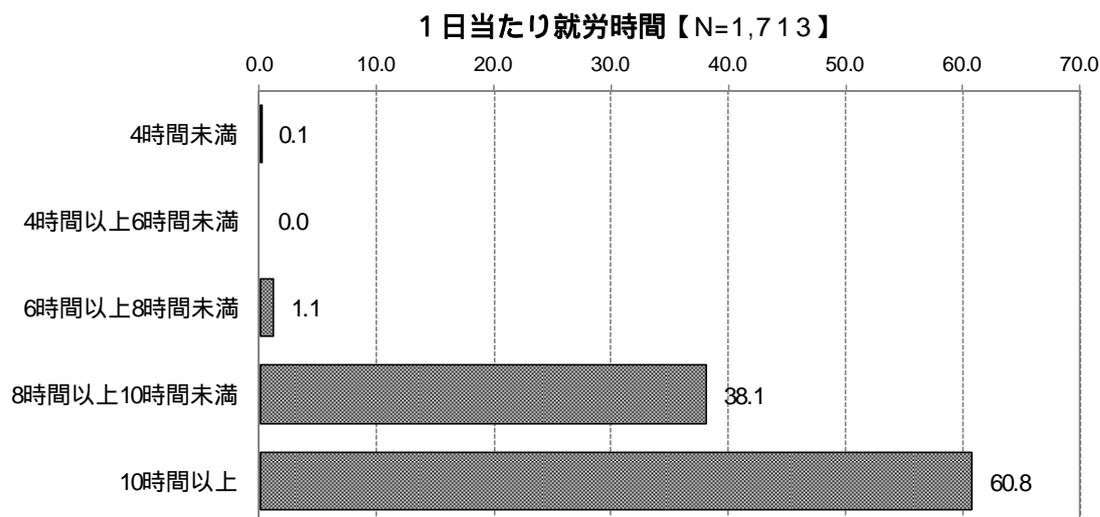
問 13 問 12 で「1」～「4」に つけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（数字で記入）

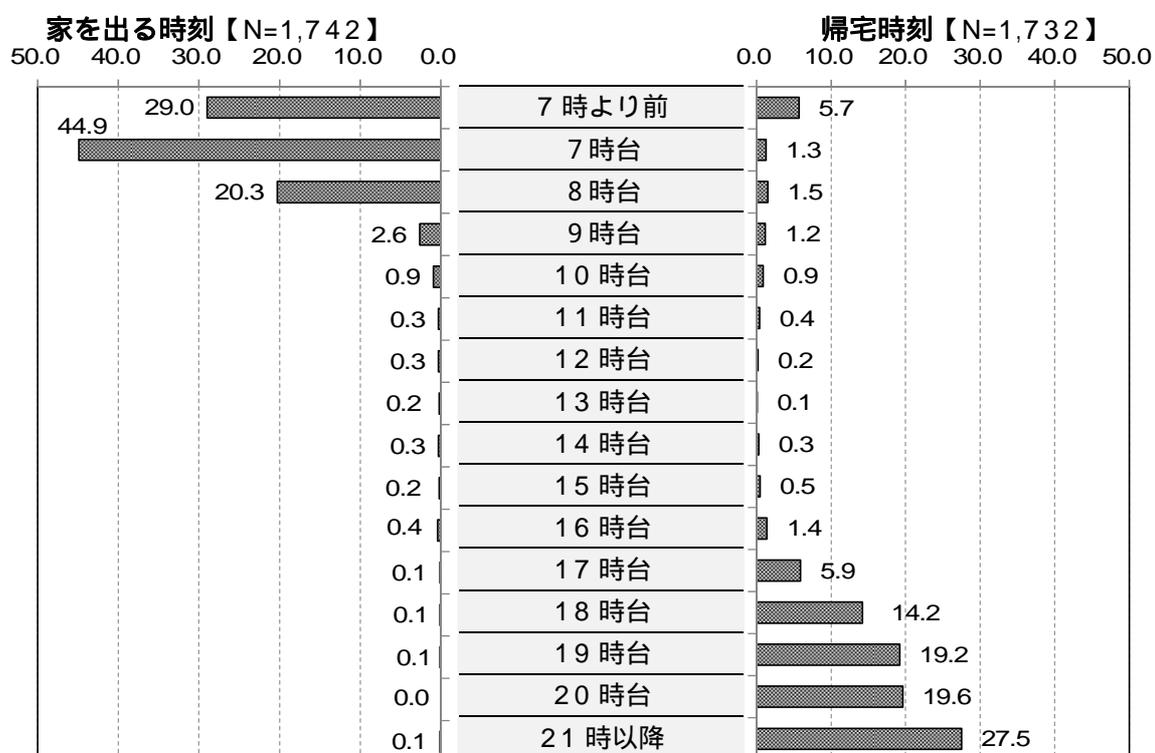
父親の週当たりの就労日数は、「5日」が63.5%を占め最も多く、次いで、「6日」が31.1%で続いています。



1日当たりの就労時間は、「10時間以上」が60.8%を占めており、次いで、「8時間以上10時間未満」が38.1%で続いています。



父親が家を出る時刻は「7時台」が44.9%で最も多く、「7時より前」が29.0%が続いています。帰宅時刻は「21時以降」が27.5%で最も多く、「20時台」が19.6%、「19時台」が19.2%が続いています。



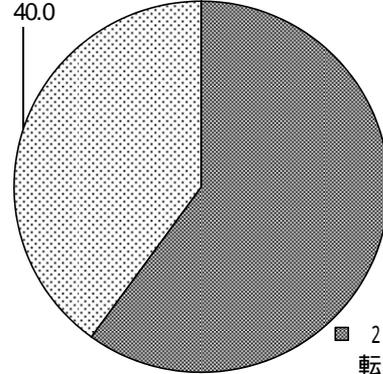
(3) パート・アルバイト等の人のフルタイムへの転換希望

問 14 問 12 で「 3 」または「 4 」に をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。(はひとつ)【N=5】

現在パート・アルバイト等で働いている方のフルタイムへの転換希望は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 60.0% (3 人)、「今後も、パート・アルバイト等で働きたい」が 40.0% (2 人)となっています。

■ 3. 今後も、パート・アルバイト等で働きたい
40.0



■ 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
60.0

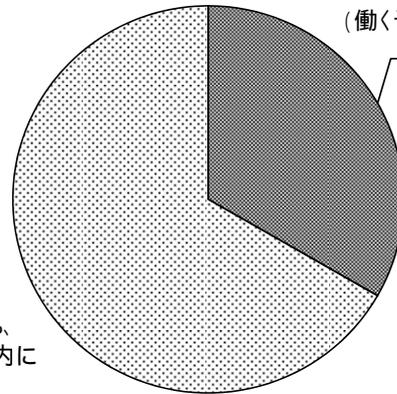
(4) 無職の人の就労希望

問 15 問 12 で「 5 」または「 6 」に をつけた方にうかがいます。

働きたいという希望はありますか。(はひとつ)【N=9】

現在働いていない方の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が 66.7% (6 人)を占めています。一方、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」方は 33.3% (3 人)となっています。
また、「1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに働きたい」方はいません。

■ 1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
33.3



■ 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
66.7

- 【- 2 希望する年齢 回答なし】
- 【- 3 希望する働き方 回答なし】
- 【- 3 1週あたり希望日数 回答なし】

問 15 - 問 15 で「 2 」または「 3 」に をつけた方にうかがいます。

働く希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いもの1つに)【N=0】

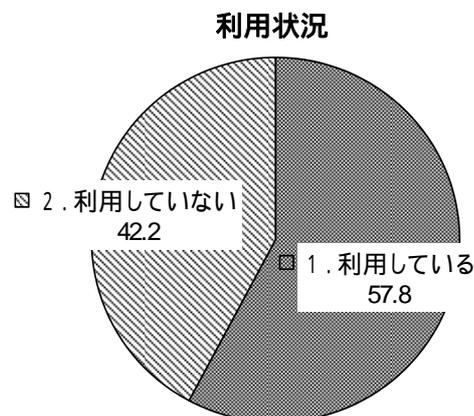
【回答なし】

5 . 定期的な教育・保育事業の利用状況と 利用希望

(1) 定期的な教育・保育事業の利用状況

問 16 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(どちらかに)【N=1,912】

定期的な教育・保育事業の利用状況は、「利用している」が 57.8% となっています。
一方、「利用していない」は 42.2% となっています。



年齢別にみると、『0歳』での利用は 10.3%、『1歳』で 33.8% ですが、『2歳』で 50% を超え、『3歳』以上になると 80% を超えて、ほとんどの子どもが事業を利用しています。
母親の就労形態別にみると、『フルタイム』、『パート・アルバイト等』では、「利用している」が約 70%～80% に上りますが、『無職』でも 41.7% が利用しています。

年齢別集計

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 利用している	10.3	33.8	51.8	84.8	98.6	99.3
2. 利用していない	89.7	66.2	48.2	15.2	1.4	0.7
N 値(人)	493	266	278	270	291	287

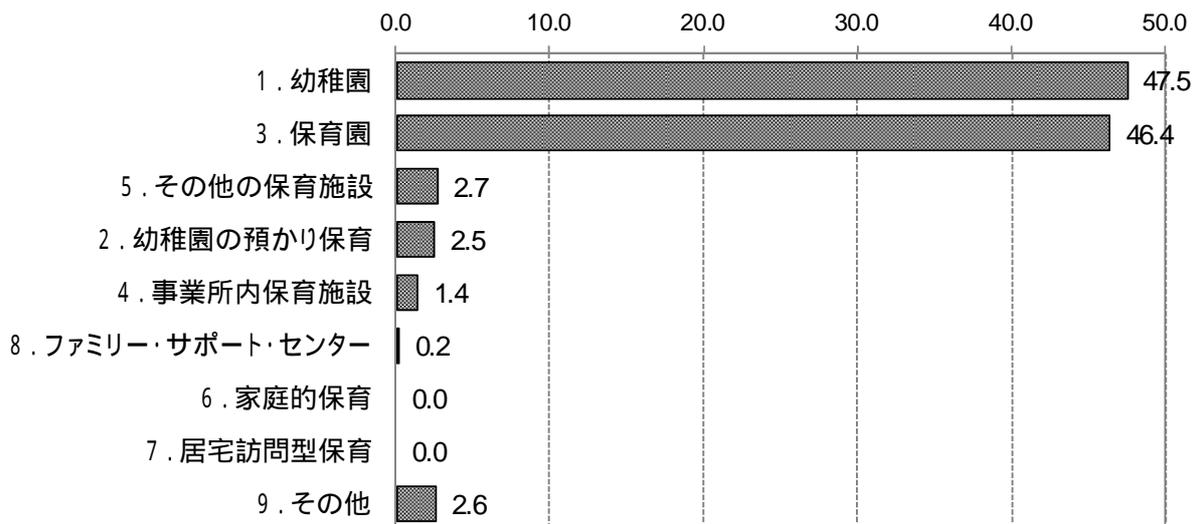
母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用している	69.1	80.2	41.7
2. 利用していない	30.9	19.8	58.3
N 値(人)	459	455	964

問 16 - ~ は、問 16 で「1. 利用している」に つけた方にうかがいます。

問 16 - あて名のお子さんは、平日、どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに)【N=1,105】

平日に定期的に利用している教育・保育事業は、「幼稚園」が 47.5%を占め最も多いですが、「保育園」が 46.4%とその差は僅かです。



年齢別にみると、『0歳』、『1歳』では「保育園」が 80%近くを占めますが、『2歳』以上では徐々にその割合を下げ、逆に「幼稚園」の利用が『3歳』以上では 50%を上回ります。少数ながら、「その他の保育施設」や「事業所内保育施設」は『0歳』～『3歳』で比較的多いと言えます。

年齢別集計

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 幼稚園	7.8	3.3	20.8	51.1	62.4	62.8
3. 保育園	78.4	76.7	58.3	45.4	36.9	36.8
5. その他の保育施設	9.8	7.8	9.7	1.3	-	0.4
2. 幼稚園の預かり保育	-	1.1	-	2.6	4.2	2.5
4. 事業所内保育施設	5.9	5.6	2.8	-	0.3	0.7
8. ファミリー・サポート・センター	-	-	0.7	0.4	-	-
6. 家庭的保育	-	-	-	-	-	-
7. 居宅訪問型保育	-	-	-	-	-	-
9. その他	3.9	6.7	11.1	2.2	-	-
N 値 (人)	51	90	144	229	287	285

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「保育園」が80%を超えており、『パート・アルバイト等』でも50%を超えています。一方、『無職』では「幼稚園」が80%を超えており、『パート・アルバイト等』でも38.4%となっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1．幼稚園	9.5	38.4	86.3
3．保育園	86.1	54.5	7.2
5．その他の保育施設	2.2	4.7	1.5
2．幼稚園の預かり保育	1.9	3.8	2.0
4．事業所内保育施設	2.5	1.6	-
8．ファミリー・サポート・センター	-	0.3	0.2
6．家庭的保育	-	-	-
7．居宅訪問型保育	-	-	-
9．その他	0.3	1.6	5.5
N 値(人)	317	365	402

地区別にみると、『塩浜』『三浜』『小山田』では「保育園」が80%を超えて多くなっています。一方、『富洲原』『羽津北』では「幼稚園」が70%を超えて多くなっています。

地区別集計

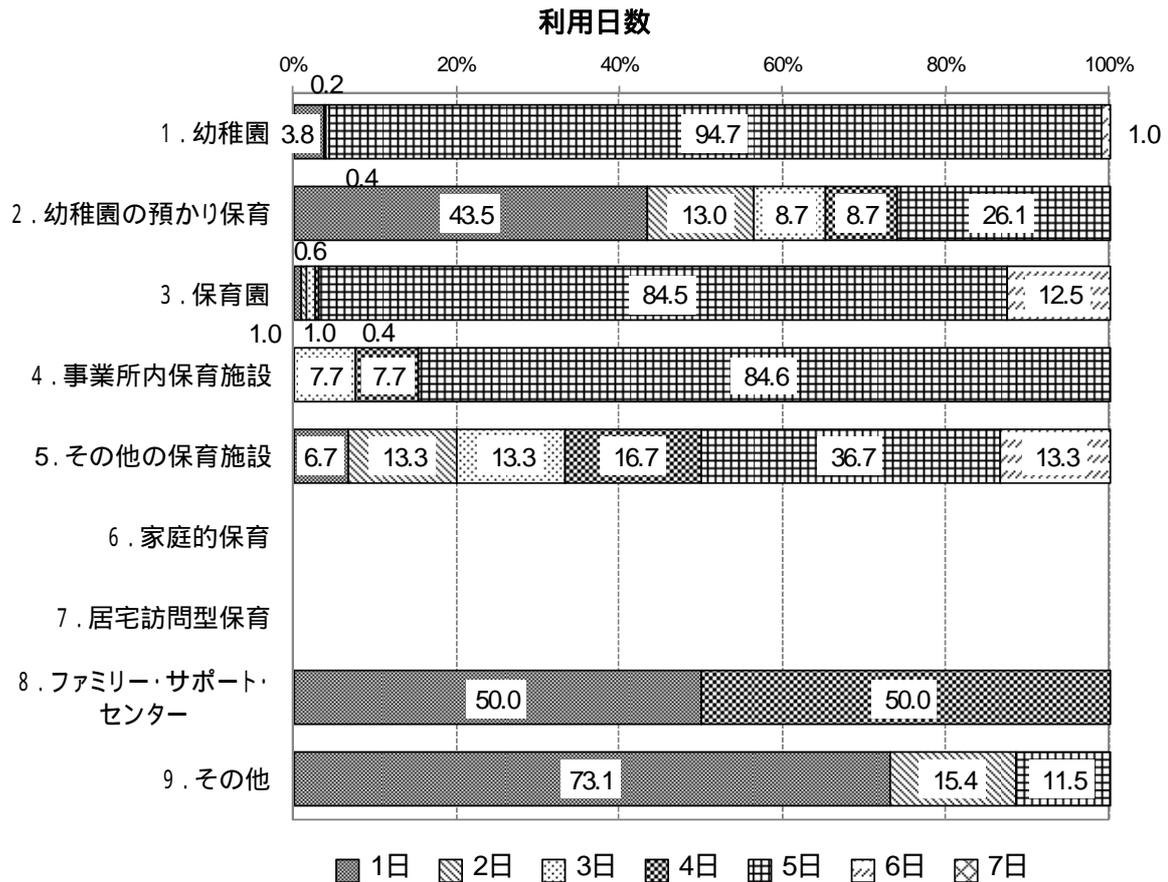
	1 幼稚園	3 保育園	5 その他の 施設 保育	2 幼稚園の 預かり 保育	4 事業所 内保育 施設	8 ファミリ ー・サポ ート・ センタ ー	9 その他	N 値 (人)
中央	44.4	55.6	-	-	-	-	-	9
中部西	52.4	38.1	9.5	4.8	-	-	-	21
浜田	52.6	47.4	5.3	10.5	-	-	5.3	19
富洲原	72.2	22.2	-	5.6	-	-	5.6	36
富田	62.9	31.4	5.7	2.9	-	-	2.9	35
羽津	46.2	50.0	-	-	-	-	3.8	26
羽津北	70.0	26.7	-	10.0	3.3	-	-	30
常磐	60.3	31.0	3.4	1.7	3.4	-	1.7	58
常磐西	52.3	38.6	-	4.5	4.5	2.3	4.5	44
日永	46.5	41.9	7.0	2.3	2.3	-	4.7	43
泊山	52.6	42.1	-	-	-	-	5.3	19
四郷	39.3	53.6	10.7	-	-	-	-	28
笹川東	42.9	42.9	-	14.3	-	-	-	7
笹川西	46.2	46.2	7.7	-	-	-	-	13
高花平	25.0	68.8	6.3	-	-	-	-	16
内部	50.0	39.3	3.6	3.6	3.6	-	7.1	28
内部東	50.0	45.5	-	4.5	-	-	-	22
塩浜	14.3	85.7	-	-	-	-	-	28
三浜	-	85.7	-	-	-	-	14.3	7
小山田	10.0	85.0	-	-	-	-	5.0	20
川島	59.1	34.1	-	2.3	2.3	-	4.5	44
神前	33.3	58.3	-	-	-	-	8.3	24
桜	64.0	28.0	-	-	-	-	8.0	25
桜台	46.7	46.7	6.7	6.7	-	-	-	15
三重	35.5	58.1	3.2	-	3.2	-	-	31
三重西	27.8	72.2	-	-	-	-	-	18
大谷台	54.5	36.4	4.5	-	4.5	-	-	22
三重北	61.5	38.5	-	-	-	-	-	13
県	37.0	51.9	3.7	-	3.7	-	3.7	27
八郷	56.5	39.1	4.3	-	-	-	-	23
八郷西	63.6	36.4	-	-	-	-	-	11
下野	40.9	52.3	-	-	2.3	2.3	2.3	44
大矢知興譲	52.1	43.8	-	4.2	-	-	4.2	48
河原田	28.6	66.7	-	-	-	-	4.8	21
水沢	22.7	77.3	-	4.5	-	-	-	22
保々	47.8	47.8	4.3	4.3	-	-	2.2	46
海蔵	51.1	48.9	-	2.1	-	-	-	47
橋北	60.0	40.0	-	6.7	-	-	-	30
楠	50.0	50.0	-	-	-	-	-	28

家庭の保育、居宅訪問型保育は省略

(2) 定期的な教育・保育事業の利用日数・時間・場所

問 16 - 問 16 - で選んだ教育・保育の事業それぞれについてお答えください。
現在、どのくらい利用していますか。(数字で記入)

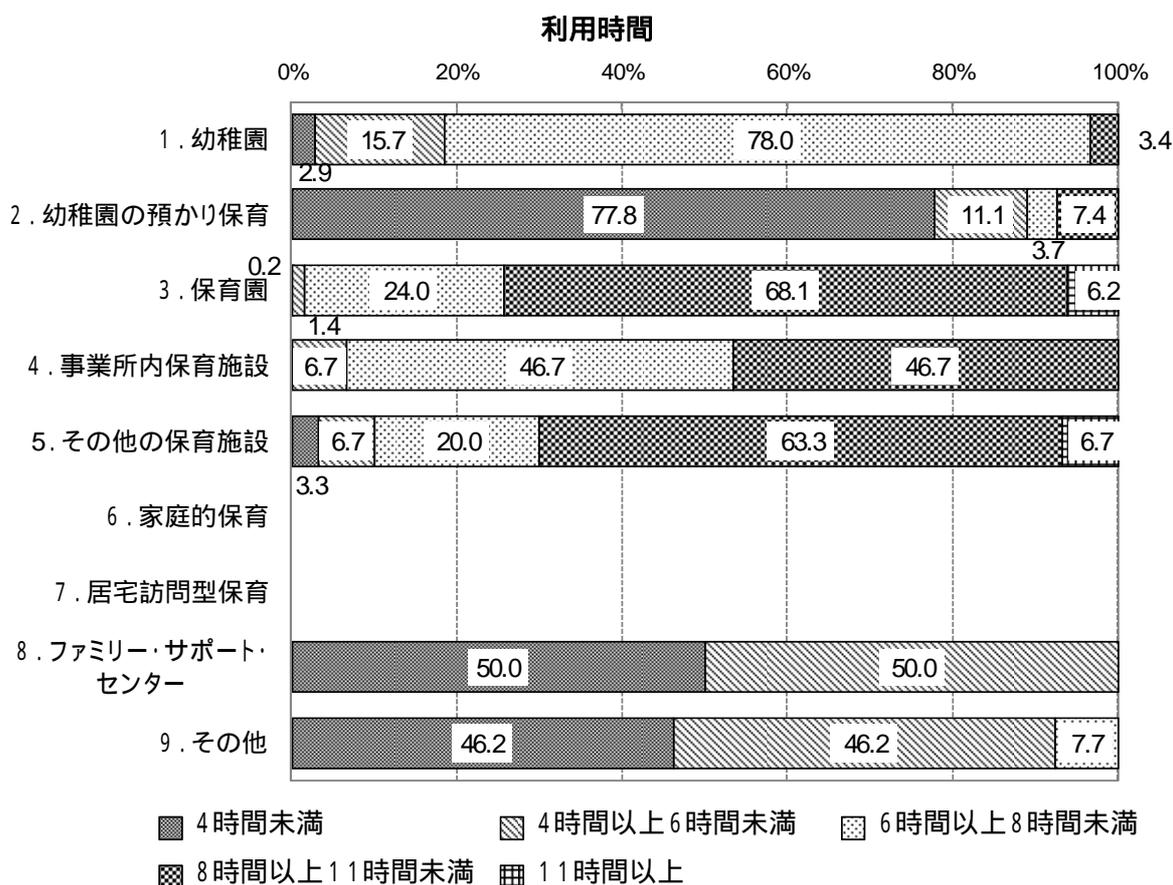
「幼稚園」「保育園」「事業所内保育施設」「その他の保育施設」では、「5日」が最も多くなっています。一方、「幼稚園の預かり保育」と「その他」では、「1日」が最も多くなっています。また、「ファミリー・サポート・センター」の利用日数は、「1日」と「4日」が50%（1人）ずつとなっています。



- 1. 幼稚園【N=525】
- 2. 幼稚園の預かり保育【N=23】
- 3. 保育園【N=489】
- 4. 事業所内保育施設【N=13】
- 5. その他の保育施設【N=30】
- 6. 家庭的保育【該当なし】
- 7. 居宅訪問型保育【該当なし】
- 8. ファミリー・サポート・センター【N=2】
- 9. その他【N=26】

「幼稚園」では、「6時間以上8時間未満」が78.0%を占め最も多く、「保育園」と「その他の保育施設」では、「8時間以上11時間未満」が最も多くなっています。また、「幼稚園の預かり保育」では、「4時間未満」が77.8%を占め最も多くなっています。

「事業所内保育施設」では、「6時間以上8時間未満」と「8時間以上11時間未満」が、「ファミリー・サポート・センター」と「その他」では、「4時間未満」と「4時間以上6時間未満」がそれぞれ同率となっています。



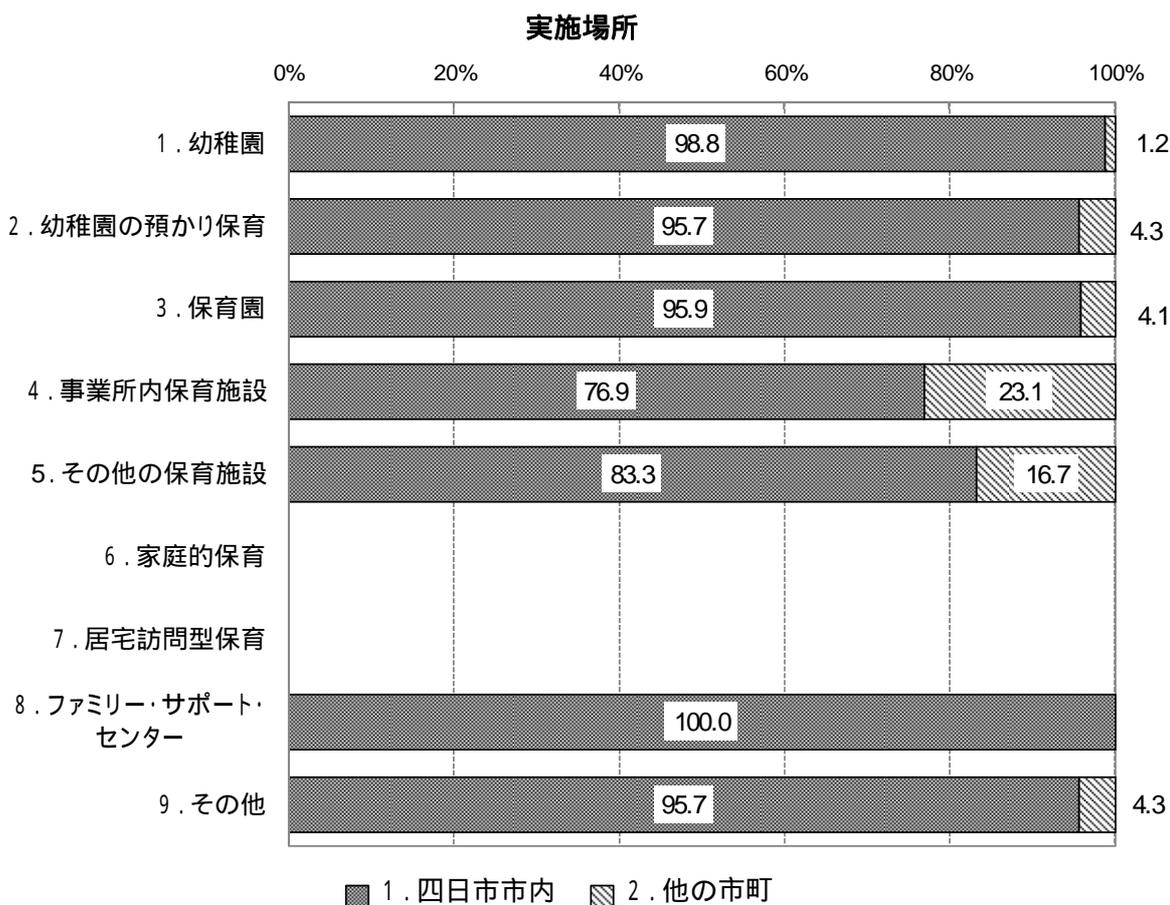
- 1. 幼稚園【N=525】
- 2. 幼稚園の預かり保育【N=27】
- 3. 保育園【N=483】
- 4. 事業所内保育施設【N=15】
- 5. その他の保育施設【N=30】
- 6. 家庭的保育【該当なし】
- 7. 居宅訪問型保育【該当なし】
- 8. ファミリー・サポート・センター【N=2】
- 9. その他【N=26】

問 16 - 問 16 - で選んだ教育・保育の事業それぞれについてお答えください。

問 16 - で選んだ教育・保育事業の実施場所はどこにありますか。（どちらかに ）

教育・保育事業の実施場所は、「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」「保育園」「ファミリー・サポート・センター」「その他」では「四日市市内」が90%以上を占めています。

一方、「事業所内保育施設」と「その他保育施設」では「四日市市内」は80%前後となっており、「他の市町」が20%前後を占めています。



- 1. 幼稚園【N=516】
- 2. 幼稚園の預かり保育【N=23】
- 3. 保育園【N=483】
- 4. 事業所内保育施設【N=13】
- 5. その他の保育施設【N=30】
- 6. 家庭的保育、7. 居宅訪問型保育【該当なし】
- 8. ファミリー・サポート・センター【N=2】
- 9. その他【N=23】

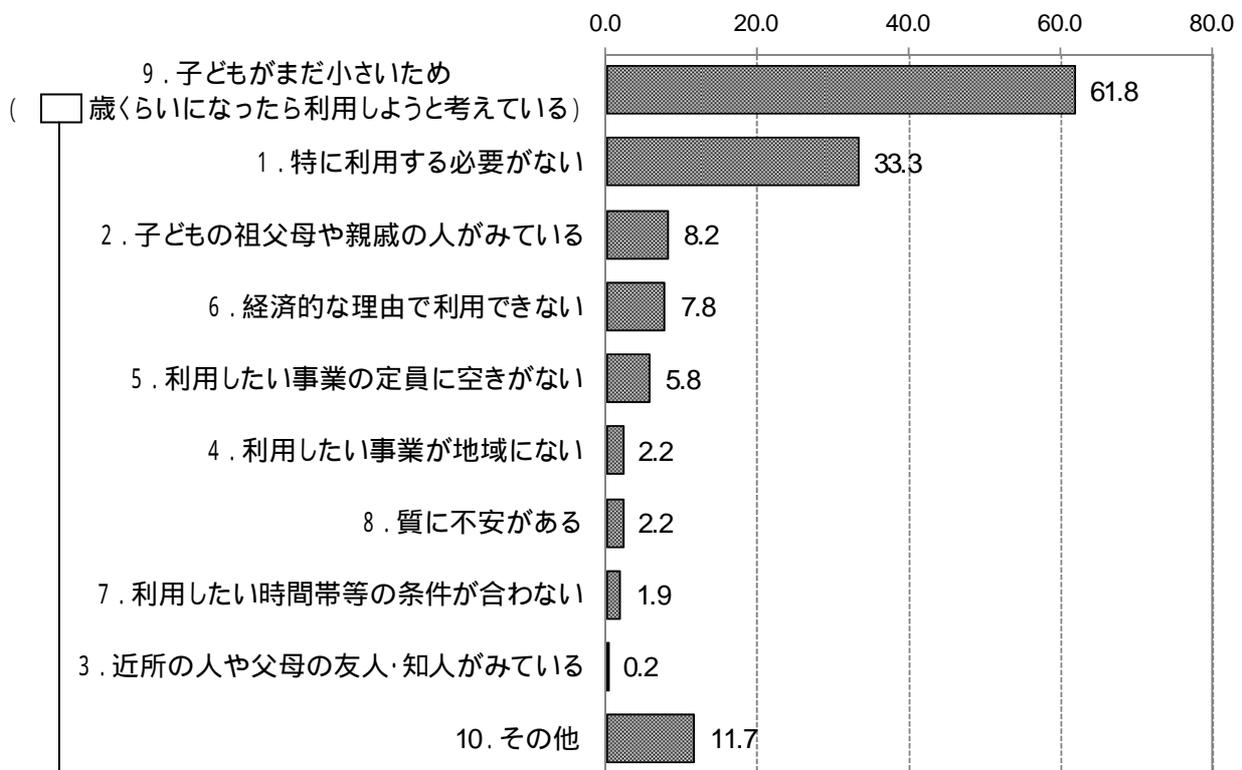
(3) 定期的な教育・保育事業を利用していない理由

問 16 で「 2 . 利用していない」に つけた方にかがいます。

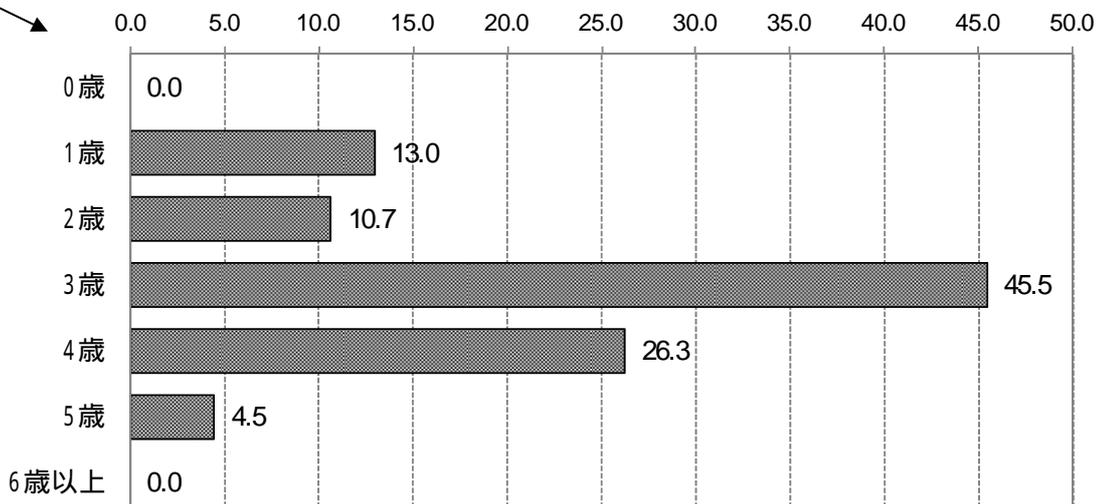
問 16 - 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)【N=806】

教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)」が 61.8%で最も多く、次いで、「特に利用する必要がない」が 33.3%で続いています。

子どもが何歳くらいになったら利用しようと考えているかについては、「3 歳」になったら利用しようと考えている方が 45.5%で最も多く、次いで、「4 歳」(26.3%)、「1 歳」(13.0%)、「2 歳」(10.7%)、「5 歳」(4.5%)と続いています。



【N=486】



母親の就労形態別にみると、いずれも「子どもがまだ小さいため」が60%前後で最も多くなっています。『フルタイム』では「その他」が、『パート・アルバイト等』では「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が、『無職』では「特に利用する必要がない」が2番目に多くなっています。『パート・アルバイト等』の「子どもの祖父母や親戚の人がみている」は27.0%に上り、他の就労形態の方に比べると多くなっています。

母親の就労形態別集計

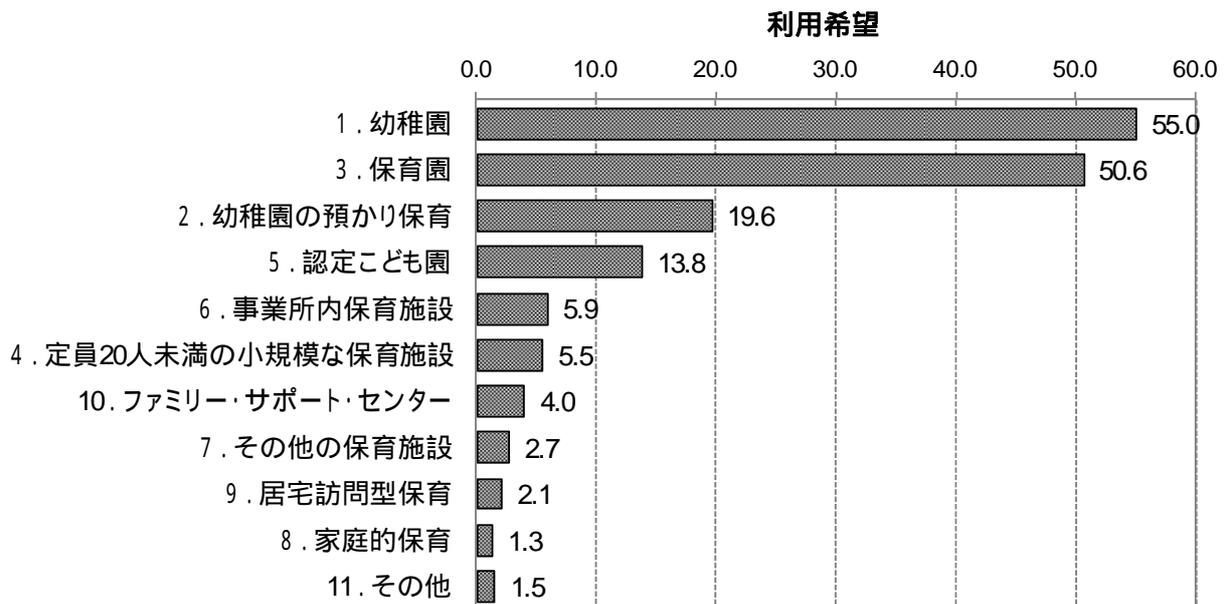
	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
9. 子どもがまだ小さいため(□歳くらいになったら利用しようと考えている)	62.7	56.2	62.6
1. 特に利用する必要がない	19.0	25.8	37.7
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	10.6	27.0	4.4
6. 経済的な理由で利用できない	2.8	12.4	8.5
5. 利用したい事業の定員に空きがない	9.9	12.4	3.9
4. 利用したい事業が地域にない	-	1.1	3.0
8. 質に不安がある	2.1	-	2.7
7. 利用したい時間帯等の条件が合わない	0.7	3.4	2.0
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている	0.7	-	0.2
10. その他	21.1	13.5	8.9
N 値(人)	142	89	562

(4) 定期的な教育・保育事業の利用希望

すべての方にうかがいます。

問 17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
(あてはまるものすべてに)【N=1,787】

平日に定期的に利用したい教育・保育事業については、「幼稚園」が55.0%で最も多く、僅かな差で「保育園」が50.6%となっています。以下、「幼稚園の預かり保育」(19.6%)、「認定子ども園」(13.8%)と続いています。



年齢別にみると、『0歳』と『1歳』では「保育園」が60%を超えていますが、『2歳』以上で徐々にその割合を下げ、逆に「幼稚園」の利用希望が『2歳』以上では50%を上回り、割合も増えています。「認定子ども園」の利用希望は『0歳』と『1歳』で比較的多いと言えます。

母親の就労希望形態別にみると、『フルタイム』では「保育園」が77.3%に上りますが、『無職』では「幼稚園」が79.9%に上ります。一方、『パート・アルバイト等』では、「幼稚園」が55.8%、「保育園」が50.9%と、僅かに「幼稚園」の希望が上回っています。

年齢別集計

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 幼稚園	49.7	49.8	56.3	56.1	58.9	60.4
3. 保育園	63.0	62.7	50.2	43.5	36.9	41.5
2. 幼稚園の預かり保育	20.4	17.3	19.4	17.8	19.8	21.1
5. 認定子ども園	17.2	19.3	11.8	12.3	11.0	10.0
6. 事業所内保育施設	8.6	5.2	5.3	4.7	4.9	5.2
4. 定員20人未満の小規模な保育施設	8.0	6.4	9.1	0.8	3.4	3.7
10. ファミリー・サポート・センター	4.5	3.6	6.1	2.4	4.2	3.3
7. その他の保育施設	3.7	4.0	3.4	2.0	1.1	1.9
9. 居宅訪問型保育	2.4	2.8	1.9	0.4	1.9	3.3
8. 家庭的保育	1.5	1.2	1.9	0.4	1.5	1.5
11. その他	2.4	2.0	0.4	1.2	0.8	1.5
N値(人)	465	249	263	253	263	270

母親の就労希望形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 幼稚園	25.1	55.8	79.9
3. 保育園	77.3	50.9	27.5
2. 幼稚園の預かり保育	19.7	22.1	18.9
5. 認定子ども園	18.8	12.7	10.4
6. 事業所内保育施設	8.8	5.9	3.5
4. 定員20人未満の小規模な保育施設	6.7	3.8	4.9
10. ファミリー・サポート・センター	5.2	2.7	3.5
7. その他の保育施設	2.9	2.7	2.1
9. 居宅訪問型保育	2.3	1.3	2.5
8. 家庭的保育	1.0	1.1	1.5
11. その他	1.5	0.8	1.8
N値(人)	613	371	713

地区別にみると、『高花平』『小山田』では「保育園」が80%を超えて多くなっています。一方、『富洲原』『大矢知興譲』『橋北』では「幼稚園」が70%近くを占めて最も多くなっています。

『浜田』と『内部東』では現在「幼稚園」の利用が多くなっていますが、希望する事業は「保育園」が多くなっています。一方、『羽津』と『下野』では現在「保育園」の利用が多くなっていますが、希望する事業は「幼稚園」が多くなっています。

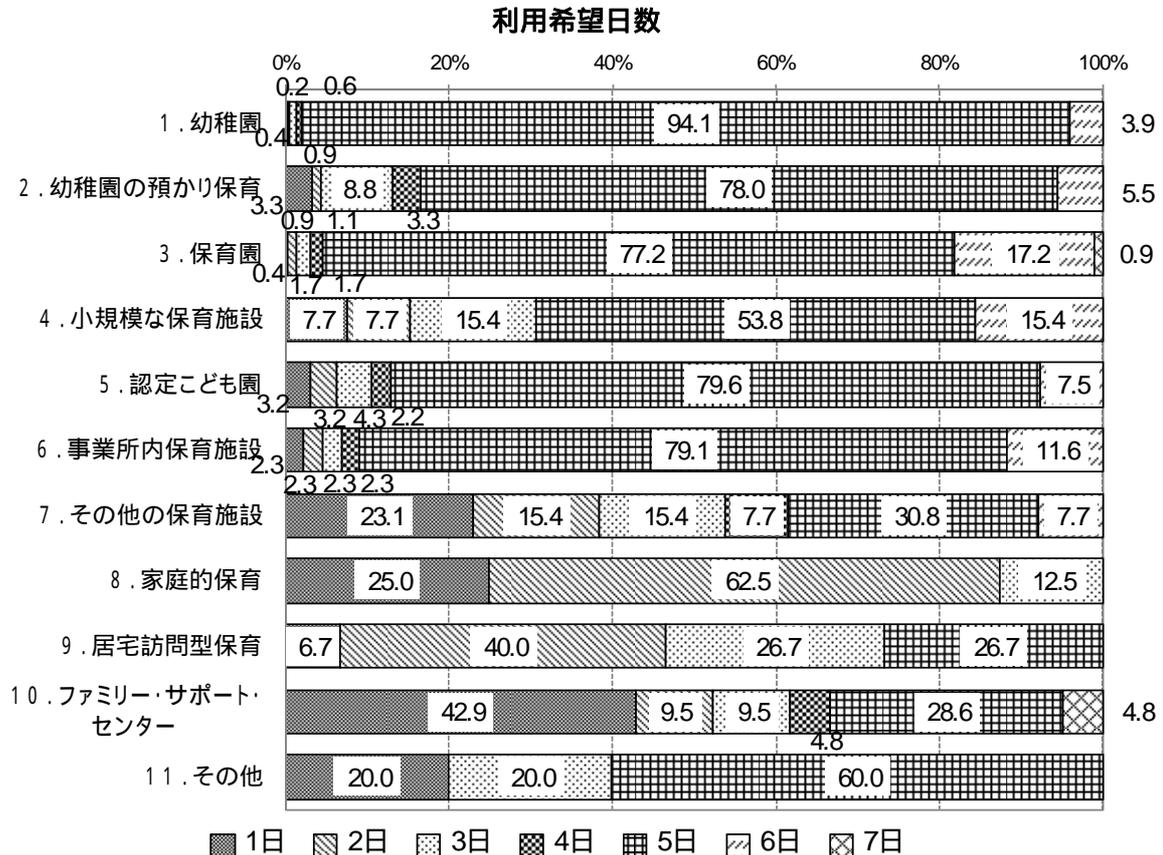
地区別集計

	1 幼稚園	3 保育園	2 り幼稚園 の預か	5 認定こども 園	6 施設 事業所内保 育	4 満の20人未 保育施設	10 サポーター センター	7 施設 その他の保 育	9 居宅訪問型保 育	8 家庭的保 育	11 その他	N 値 (人)
中央	53.8	61.5	23.1	7.7	-	7.7	-	7.7	7.7	-	-	13
中部西	54.8	48.4	32.3	22.6	6.5	6.5	6.5	3.2	3.2	-	3.2	31
浜田	51.5	66.7	21.2	24.2	9.1	15.2	3.0	-	3.0	-	-	33
富洲原	69.5	28.8	16.9	15.3	3.4	8.5	-	3.4	1.7	1.7	3.4	59
富田	63.3	46.7	15.0	13.3	3.3	3.3	1.7	3.3	1.7	1.7	3.3	60
羽津	62.5	40.0	25.0	15.0	5.0	2.5	7.5	5.0	2.5	-	-	40
羽津北	64.0	46.0	20.0	12.0	6.0	10.0	2.0	8.0	6.0	2.0	-	50
常磐	62.6	41.4	22.2	13.1	6.1	5.1	7.1	4.0	4.0	2.0	1.0	99
常磐西	58.7	46.0	20.6	20.6	1.6	3.2	4.8	1.6	4.8	3.2	3.2	63
日永	60.6	48.5	24.2	18.2	6.1	7.6	7.6	1.5	3.0	1.5	4.5	66
泊山	56.0	44.0	16.0	8.0	8.0	-	-	4.0	-	-	-	25
四郷	52.6	55.3	21.1	26.3	7.9	5.3	5.3	7.9	-	-	2.6	38
笹川東	46.2	38.5	30.8	7.7	15.4	-	7.7	-	7.7	-	-	13
笹川西	55.6	38.9	11.1	5.6	-	-	-	-	-	-	-	18
高花平	15.8	84.2	10.5	15.8	10.5	-	-	-	-	-	-	19
内部	63.0	51.9	13.0	14.8	1.9	5.6	-	-	-	-	1.9	54
内部東	50.0	61.8	29.4	26.5	17.6	5.9	8.8	5.9	8.8	2.9	-	34
塩浜	25.0	77.5	12.5	12.5	5.0	5.0	10.0	7.5	7.5	7.5	-	40
三浜	16.7	75.0	8.3	25.0	8.3	-	-	-	-	8.3	-	12
小山田	27.8	80.6	11.1	8.3	-	-	2.8	2.8	-	-	-	36
川島	58.1	48.4	27.4	11.3	6.5	8.1	3.2	-	1.6	-	-	62
神前	44.1	58.8	20.6	17.6	8.8	2.9	2.9	-	-	-	-	34
桜	58.3	44.4	22.2	16.7	2.8	8.3	5.6	-	2.8	-	-	36
桜台	55.0	50.0	20.0	5.0	5.0	5.0	5.0	-	-	5.0	-	20
三重	50.0	58.0	16.0	6.0	10.0	-	4.0	2.0	-	-	-	50
三重西	41.7	58.3	20.8	12.5	8.3	8.3	-	-	-	-	4.2	24
大谷台	64.4	44.4	20.0	13.3	4.4	4.4	6.7	4.4	2.2	2.2	-	45
三重北	55.0	55.0	15.0	15.0	15.0	-	5.0	-	-	-	-	20
県	47.7	68.2	18.2	6.8	6.8	9.1	4.5	4.5	-	-	-	44
八郷	56.4	53.8	20.5	7.7	2.6	7.7	5.1	2.6	-	-	-	39
八郷西	64.3	21.4	21.4	21.4	-	14.3	-	7.1	-	7.1	-	14
下野	55.1	48.7	16.7	11.5	5.1	6.4	2.6	1.3	2.6	1.3	3.8	78
大矢知興譲	68.4	40.5	17.7	12.7	6.3	5.1	3.8	3.8	-	1.3	-	79
河原田	46.3	56.1	17.1	12.2	2.4	2.4	4.9	2.4	4.9	-	-	41
水沢	28.6	74.3	14.3	11.4	5.7	2.9	-	-	-	2.9	2.9	35
保々	51.2	54.9	17.1	14.6	7.3	2.4	3.7	1.2	-	1.2	1.2	82
海蔵	58.0	44.9	21.7	17.4	4.3	7.2	5.8	1.4	2.9	4.3	2.9	69
橋北	68.1	31.9	17.0	6.4	6.4	2.1	2.1	2.1	4.3	-	4.3	47
楠	56.5	47.8	19.6	10.9	2.2	10.9	4.3	-	-	-	-	46

(5) 定期的な教育・保育事業の利用希望日数・時間・場所

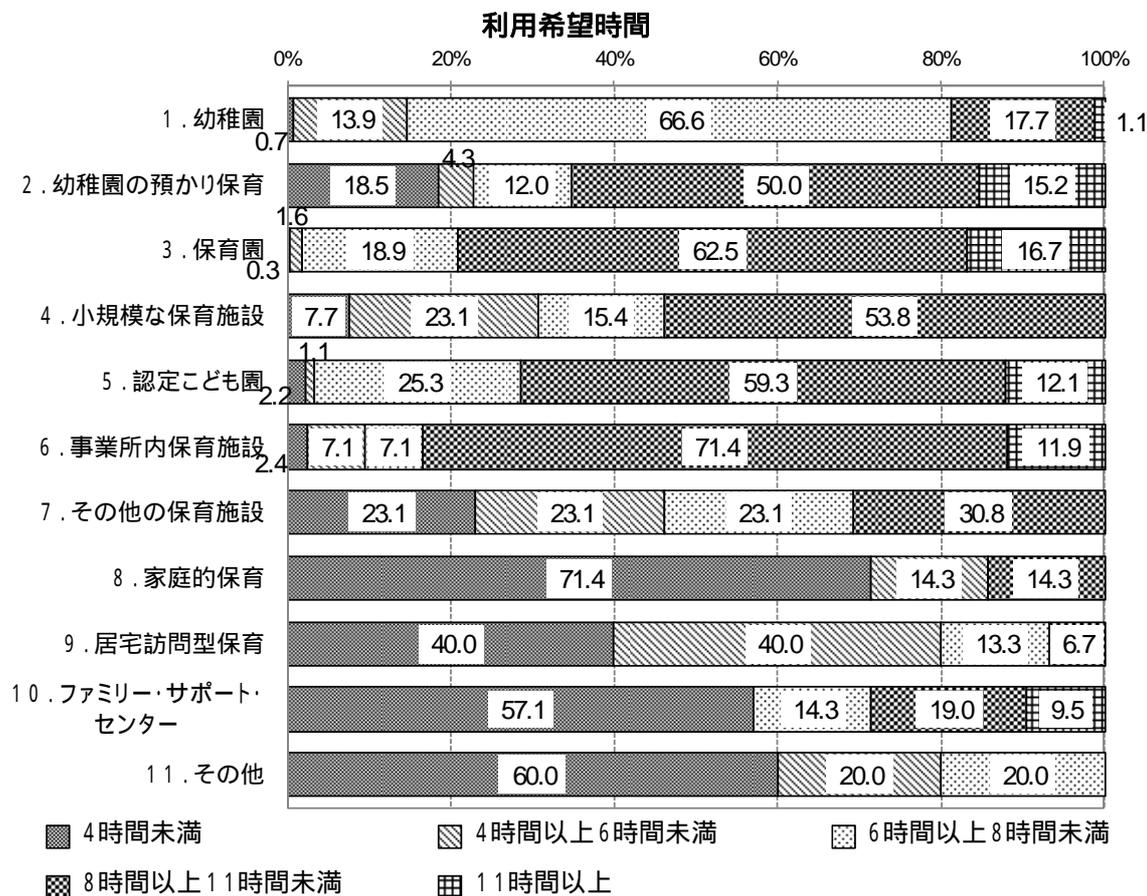
問 17 - 問 17 で選んだ教育・保育の事業それぞれについてお答えください。
希望としてはどのくらい利用したいですか。(数字で記入)

「家庭的保育」と「居宅訪問型保育」では、「2日」が、「ファミリー・サポート・センター」では、「1日」がそれぞれ最も多くなっていますが、それ以外の事業では「5日」が最も多くなっています。



- 1. 幼稚園【N=909】
- 2. 幼稚園の預かり保育【N=91】
- 3. 保育園【N=692】
- 4. 定員 20 人未満の小規模な保育施設【N=26】
- 5. 認定こども園【N=93】
- 6. 事業所内保育施設【N=43】
- 7. その他の保育施設【N=13】
- 8. 家庭的保育【N=8】
- 9. 居宅訪問型保育【N=15】
- 10. ファミリー・サポート・センター【N=21】
- 11. その他【N=5】

「幼稚園の預かり保育」「保育園」「定員 20 人未満の小規模な保育施設」「認定こども園」「事業所内保育施設」「その他の保育施設」では、「8 時間以上 11 時間未満」が最も多くなっています。また、「幼稚園」では「6 時間以上 8 時間未満」が、「家庭的保育」「ファミリー・サポート・センター」「その他」では、「4 時間未満」がそれぞれ最も多くなっています。一方、「居宅訪問型保育」では、「4 時間未満」と「4 時間以上 6 時間未満」が同率となっています。

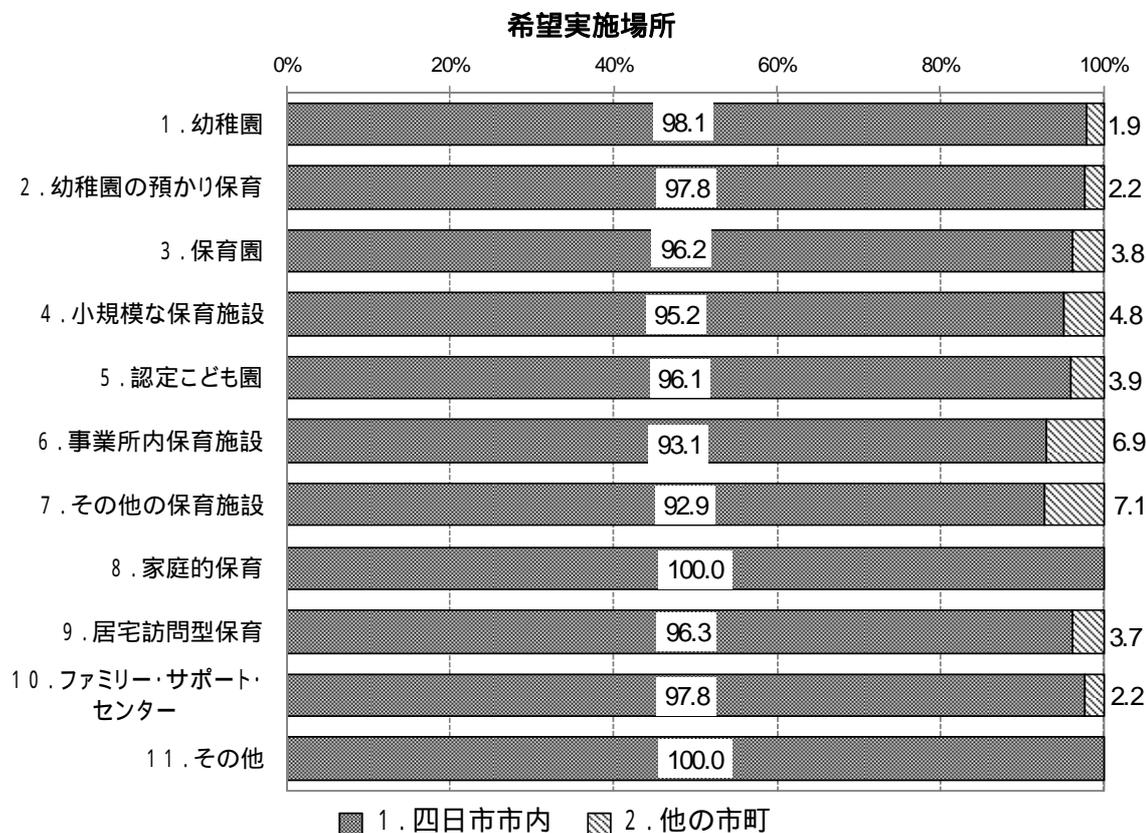


- 1. 幼稚園【N=882】
- 2. 幼稚園の預かり保育【N=92】
- 3. 保育園【N=677】
- 4. 定員 20 人未満の小規模な保育施設【N=26】
- 5. 認定こども園【N=91】
- 6. 事業所内保育施設【N=42】
- 7. その他の保育施設【N=13】
- 8. 家庭的保育【N=7】
- 9. 居宅訪問型保育【N=15】
- 10. ファミリー・サポート・センター【N=21】
- 11. その他【N=5】

問 17 - 問 17 で選んだ教育・保育の事業それぞれについてお答えください。

問 17 で選んだ教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。(どちらかに)

教育・保育事業の希望実施場所は、いずれの教育・保育事業も「四日市市内」が 90%以上を占めています。とくに、「家庭的保育」と「その他」は 100%となっています。



1. 幼稚園【N=886】

3. 保育園【N=816】

5. 認定こども園【N=181】

7. その他の保育施設【N=28】

9. 居宅訪問型保育【N=27】

11. その他【N=5】

2. 幼稚園の預かり保育【N=276】

4. 定員 20 人未満の小規模な保育施設【N=63】

6. 事業所内保育施設【N=72】

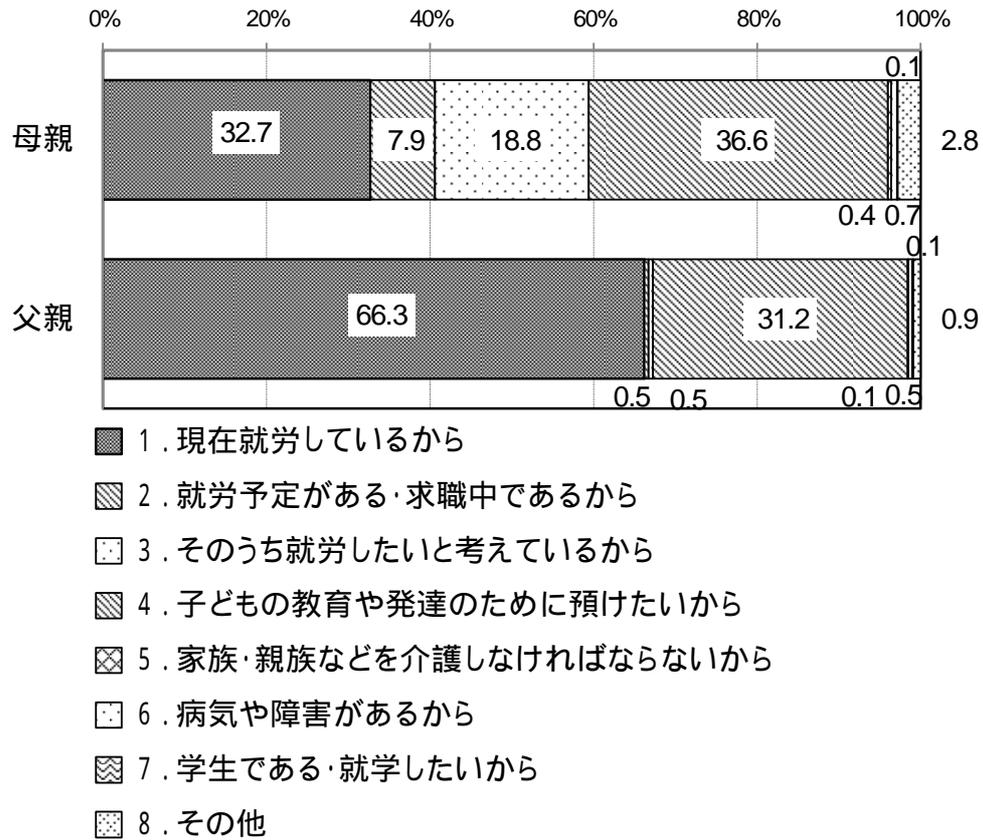
8. 家庭的保育【N=15】

10. ファミリー・サポート・センター【N=46】

(6) 定期的な教育・保育事業の利用を希望する理由

問 18 問 17 で選んだ教育・保育の事業を利用したいと考えている理由は主にどのようなことですか。(はひとつずつ)

教育・保育事業を利用したい理由は、母親では、「子どもの教育や発達のために預けたいから」が 36.6% で最も多く、「現在就労しているから」が 32.7% で続いています。
 父親では、「現在就労しているから」が 66.3% で最も多く、「子どもの教育や発達のために預けたいから」が 31.2% で続いています。



利用希望事業別に母親の利用したい理由をみると、『幼稚園』では「子どもの教育や発達のために預けたいから」が58.4%に上ります。また、『幼稚園の預かり保育』では「そのうち就労したいと考えているから」が34.3%で最も多くなっています。一方、『保育園』『認定子ども園』『家庭的保育』『居宅訪問型保育』などでは「現在就労しているから」が多くなっています。

利用希望事業別集計

	幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育園	定員20人未満の小規模な保育施設	認定子ども園	事業所内保育施設
1. 現在就労しているから	12.6	25.9	52.5	27.2	35.7	33.7
2. 就労予定がある・求職中であるから	4.0	8.7	12.6	18.5	13.0	17.3
3. そのうち就労したいと考えているから	21.7	34.3	19.0	20.7	24.4	33.7
4. 子どもの教育や発達のために預けたいから	58.4	26.8	12.3	23.9	21.0	11.2
5. 家族・親族などを介護しなければならないから	0.2	-	0.6	1.1	0.4	-
6. 病気や障害があるから	0.3	0.6	0.9	3.3	0.4	1.0
7. 学生である・就学したいから	0.1	-	0.1	-	-	-
8. その他	2.6	3.7	2.0	5.4	5.0	3.1
N 値(人)	918	321	848	92	238	98

	その他の保育施設	家庭的保育	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他
1. 現在就労しているから	26.3	35.0	36.4	25.4	9.1
2. 就労予定がある・求職中であるから	13.2	-	6.1	15.3	18.2
3. そのうち就労したいと考えているから	28.9	10.0	15.2	22.0	9.1
4. 子どもの教育や発達のために預けたいから	18.4	30.0	21.2	25.4	36.4
5. 家族・親族などを介護しなければならないから	-	-	-	-	-
6. 病気や障害があるから	2.6	10.0	9.1	5.1	-
7. 学生である・就学したいから	-	-	-	-	-
8. その他	10.5	15.0	12.1	6.8	27.3
N 値(人)	38	20	33	59	11

6 . 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

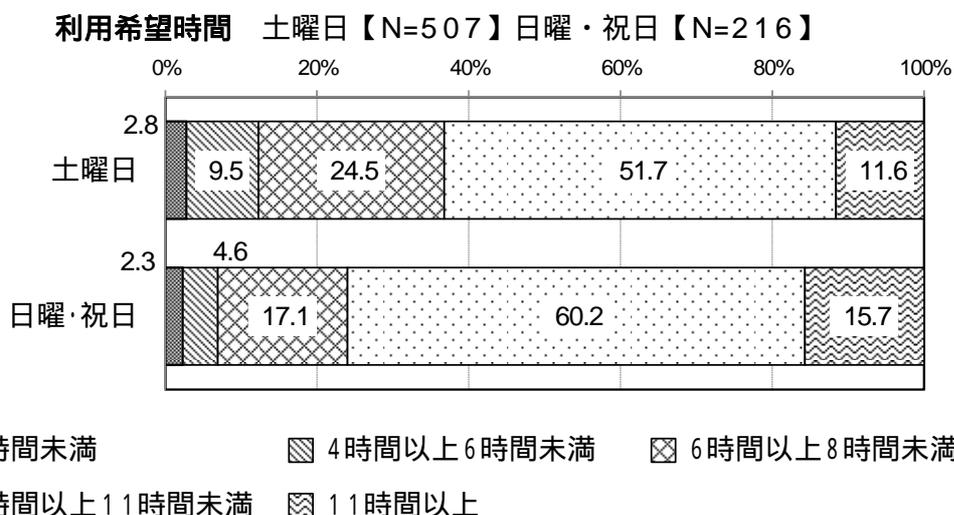
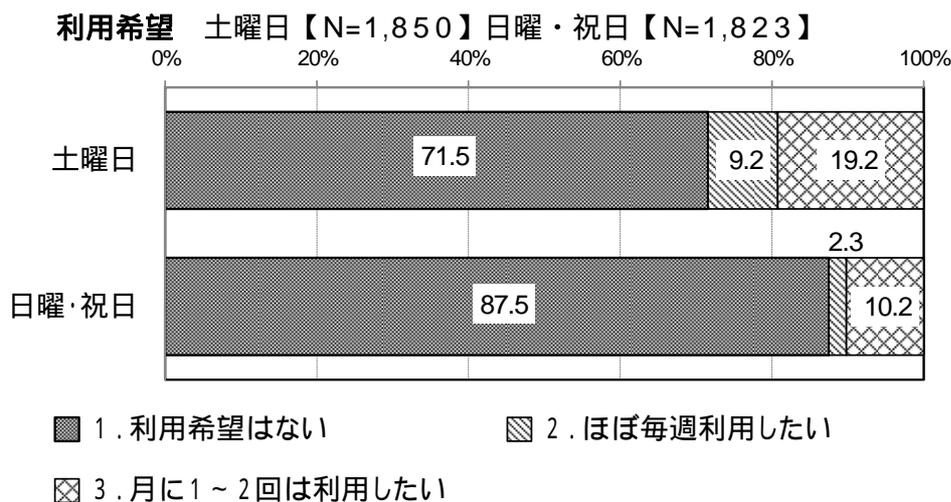
(1) 土曜・休日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問 19 あて名のお子さんについて、(1) 土曜日と(2) 日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。(はひとつ)

土曜日と日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望については、土曜日は、「利用希望はない」が71.5%を占めており、「月に1~2回は利用したい」(19.2%)と「ほぼ毎週利用したい」(9.2%)を合わせた『利用希望』は28.4%となっています。

日曜日・祝日は、「利用希望はない」が87.5%を占めており、「月に1~2回は利用したい」(10.2%)と「ほぼ毎週利用したい」(2.3%)を合わせた『利用希望』は12.5%となっています。

土曜日に利用したい方と日曜・祝日に利用したい方の利用希望時間は、ともに「8時間以上11時間未満」が最も多くなっています。



母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「月に1～2回は利用したい」と「ほぼ毎週利用したい」を合わせた土曜日の『利用希望』は46.7%に上ります。また、日曜日の『利用希望』も20.8%あります。

土曜日に利用したい方と日曜・祝日に利用したい方の利用希望時間は、いずれの就労形態も「8時間以上11時間未満」が最も多くなっています。

母親の就労形態別集計

利用希望

		フルタイム	パート・アルバイト等	無職
土曜	1. 利用希望はない	53.3	62.8	84.3
	2. ほぼ毎週利用したい	15.9	13.1	4.2
	3. 月に1～2回は利用したい	30.8	24.1	11.6
	N値(人)	452	436	934
日曜・ 祝日	1. 利用希望はない	79.2	83.5	93.3
	2. ほぼ毎週利用したい	3.6	3.2	1.3
	3. 月に1～2回は利用したい	17.2	13.3	5.4
	N値(人)	442	436	920

利用希望時間

		フルタイム	パート・アルバイト等	無職
土曜	4時間未満	2.0	1.9	5.1
	4時間以上6時間未満	7.4	6.3	16.9
	6時間以上8時間未満	14.2	31.3	33.1
	8時間以上11時間未満	54.9	55.6	41.9
	11時間以上	21.6	5.0	2.9
	N値(人)	204	160	136
日曜・ 祝日	4時間未満	1.1	1.4	5.5
	4時間以上6時間未満	5.6	1.4	7.3
	6時間以上8時間未満	6.7	17.1	34.5
	8時間以上11時間未満	57.3	70.0	52.7
	11時間以上	29.2	10.0	-
	N値(人)	89	70	55

利用事業別にみると、「月に1～2回は利用したい」と「ほぼ毎週利用したい」を合わせた土曜日の『利用希望』は『保育園』では47.5%、『事業所内保育施設』では60%、『その他の保育施設』では51.7%に上ります。また、日曜日の『利用希望』は『保育園』では18.6%、『事業所内保育施設』では20%、『その他の保育施設』では28.5%に上ります。土曜日に利用したい方と日曜・祝日に利用したい方の利用希望時間は、『その他』を除くいずれの利用事業でも「8時間以上11時間未満」が最も多くなっています。

利用事業別集計

利用希望

		幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育園	事業所内保育施設	その他の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他
土曜	1. 利用希望はない	80.3	71.4	52.4	40.0	48.3	100.0	77.8
	2. ほぼ毎週利用したい	4.6	3.6	17.1	6.7	37.9	-	11.1
	3. 月に1～2回は利用したい	15.1	25.0	30.4	53.3	13.8	-	11.1
	N 値(人)	503	28	490	15	29	1	27
日曜・祝日	1. 利用希望はない	91.1	89.3	81.4	80.0	71.4	100.0	88.5
	2. ほぼ毎週利用したい	1.2	-	2.1	-	7.1	-	7.7
	3. 月に1～2回は利用したい	7.6	10.7	16.5	20.0	21.4	-	3.8
	N 値(人)	497	28	478	15	28	1	26

利用希望時間

		幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育園	事業所内保育施設	その他の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他
土曜	4時間未満	5.2	-	1.3	-	-	-	16.7
	4時間以上6時間未満	15.5	-	5.7	11.1	6.7	-	33.3
	6時間以上8時間未満	30.9	25.0	20.7	33.3	20.0	-	33.3
	8時間以上11時間未満	42.3	75.0	55.1	44.4	66.7	-	16.7
	11時間以上	3.1	-	16.7	11.1	-	-	-
	N 値(人)	97	8	227	9	15	-	6
日曜・祝日	4時間未満	4.7	-	-	-	-	-	33.3
	4時間以上6時間未満	-	-	4.7	-	-	-	33.3
	6時間以上8時間未満	27.9	33.3	8.1	-	12.5	-	33.3
	8時間以上11時間未満	58.1	66.7	61.6	66.7	87.5	-	-
	11時間以上	4.7	-	25.6	33.3	-	-	-
	N 値(人)	43	3	86	3	8	-	3

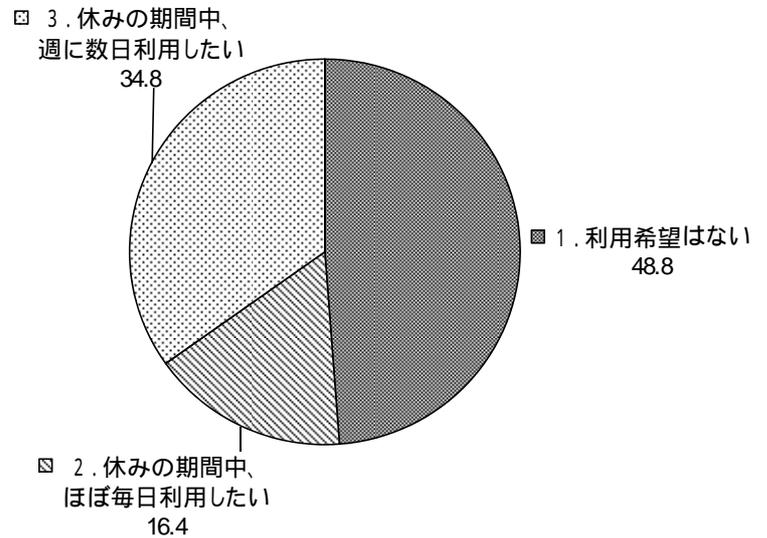
家庭の保育、居宅訪問型保育は省略

(2) 長期休暇期間中における幼稚園の利用希望

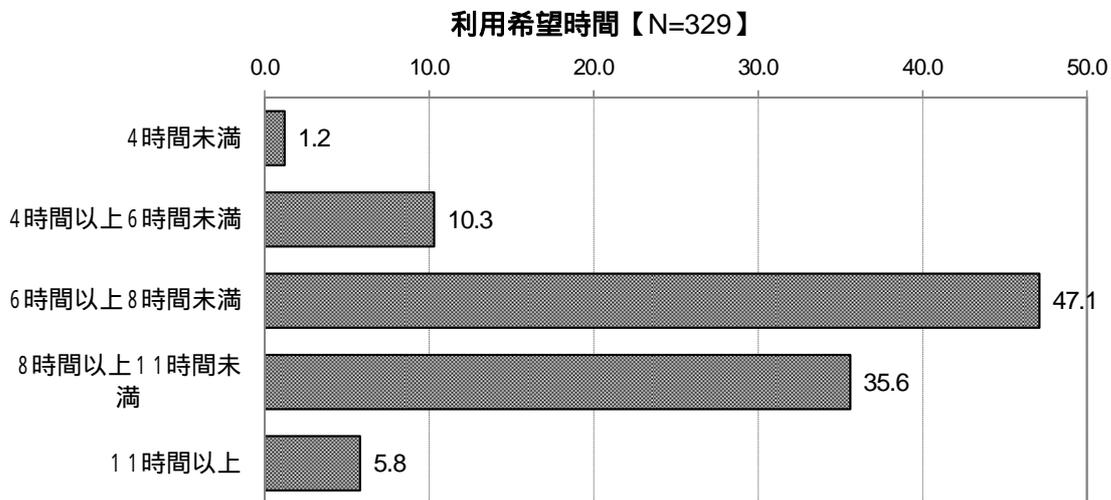
問 20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(はひとつ)【N=666】

長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望は、「利用希望はない」が48.8%を占めており、「休みの期間中、週に数日利用したい」(34.8%)と「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(16.4%)を合わせた『利用希望』は51.2%となっています。



利用したい方の希望する時間は、「6時間以上8時間未満」が47.1%を占めて最も多く、次いで「8時間以上11時間未満」(35.6%)、「4時間以上6時間未満」(10.3%)と続いています。



母親の就労形態別にみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」と「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」を合わせた『利用希望』は『フルタイム』では72.6%に上ります。利用したい方の希望する時間は、『フルタイム』と『パート・アルバイト等』では「8時間以上11時間未満」が最も多く、『無職』では「6時間以上8時間未満」が最も多くなっています。

母親の就労形態別集計

利用希望

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用希望はない	27.5	39.0	54.1
2. ほぼ毎週利用したい	47.1	23.8	10.2
3. 月に1～2回は利用したい	25.5	37.2	35.7
N 値(人)	51	164	440

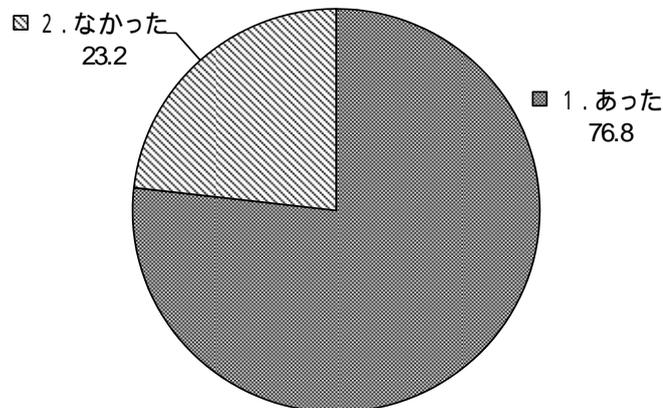
利用希望時間

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
4時間未満	-	1.0	1.6
4時間以上6時間未満	5.4	8.2	12.0
6時間以上8時間未満	13.5	41.8	56.8
8時間以上11時間未満	54.1	45.9	26.6
11時間以上	27.0	3.1	3.1
N 値(人)	37	98	192

7. 子どもの病気の際の対応 (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 21 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、いつも利用している教育・保育の事業が利用できなかったことはありましたか。(はひとつ)【N=1,040】

この1年間に、お子さんが病気やけがでいつも利用している教育・保育事業が利用できなかったことが「あった」方は76.8%、「なかった」方は23.2%となっています。



利用事業別にみると、『事業所内保育施設』では「あった」方は93.3%に上ります。また、『幼稚園の預かり保育』と『保育園』でも80%を超えています。

利用事業別集計

	幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育園	事業所内保育施設	その他の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他
1. あった	68.5	85.7	86.7	93.3	79.3	-	43.5
2. なかった	31.5	14.3	13.3	6.7	20.7	100.0	56.5
N 値(人)	492	28	487	15	29	1	23

家庭的保育、居宅訪問型保育は省略

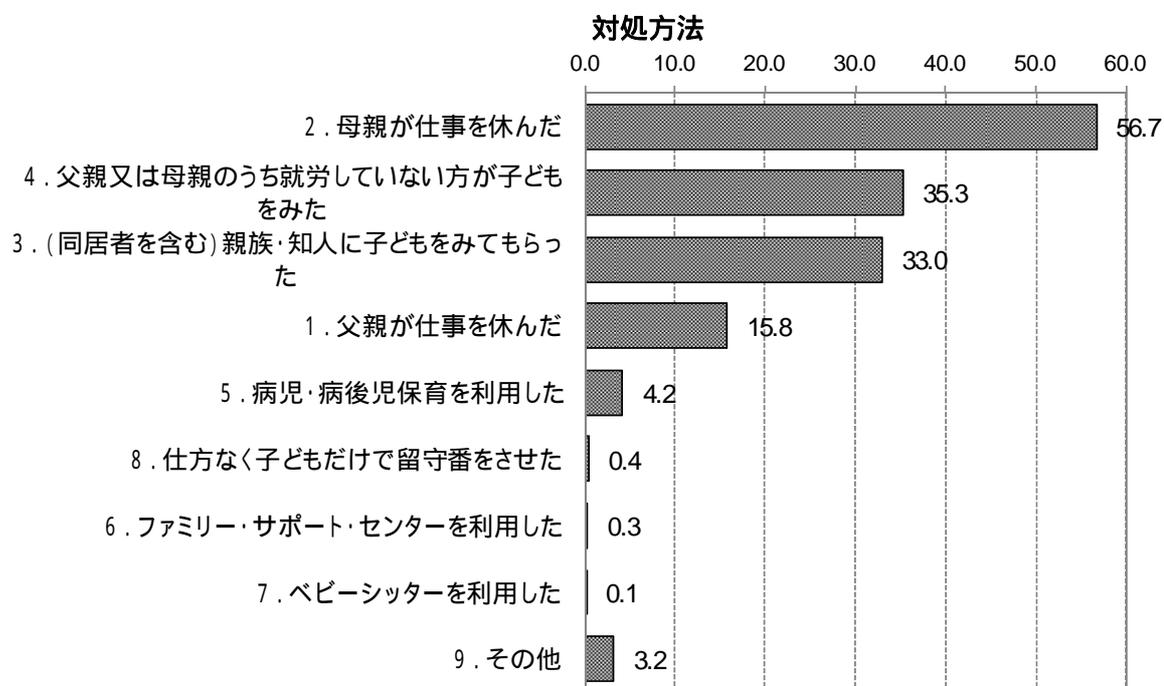
問 21 - 問 21 で「 1 . あった」に つけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やけがで、いつも利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法は何ですか。(あてはまるものすべてに、日数を数字で記入)【N=793】

お子さんが病気やけがでいつも利用している教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が 56.7%で最も多く、次いで、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(35.3%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(33.0%)が続いています。

一方、「病児・病後児保育を利用した」は 4.2%にとどまりました。

対処法別の平均日数は、「母親が仕事を休んだ」が 7.8 日、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 7.6 日、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が 7.3 日、「病児・病後児保育を利用した」が 7.1 日などとなっています。



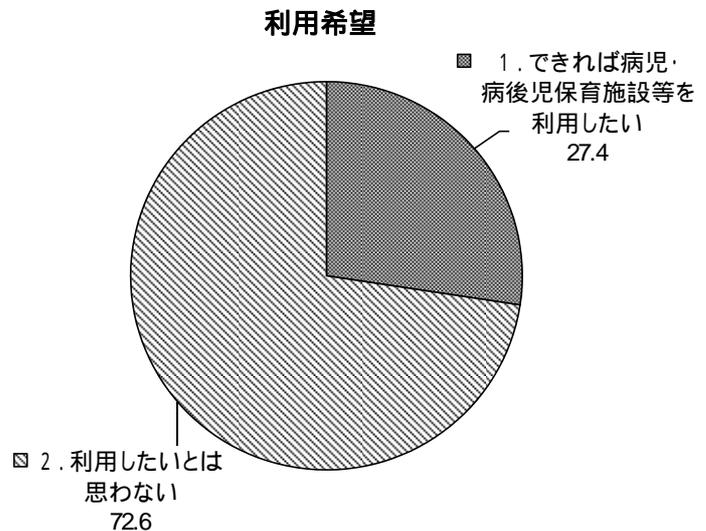
【対処法別平均日数 (年当たり)】

対処方法	数値回答者数	合計日数	平均日数
2. 母親が仕事を休んだ	413	3,237	7.8
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	259	1,970	7.6
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	243	1,784	7.3
1. 父親が仕事を休んだ	119	464	3.9
5. 病児・病後児保育を利用した	29	205	7.1
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3	15	5.3
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	1	2	2.0
7. ベビーシッターを利用した	1	1	1.0
9. その他	22	199	9.1

問 21 - 問 21 - で「1. 父親が仕事を休んだ」、「2. 母親が仕事を休んだ」に をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（どちらかに、日数を数字で記入）【N=463】

仕事を休んだ際に「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思った方は27.4%となっており、「利用したいとは思わない」方が72.6%を占めています。
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」平均日数は、8.9日となっています。



【利用希望平均日数（年当たり）】

	数値回答者数	合計日数	平均日数
1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	120	1,062	8.9

母親の就労形態別にみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思った方は『フルタイム』では30.9%、『パート・アルバイト等』では25.2%となっています。
利用事業別にみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思った方は『保育園』では30.2%、『事業所内保育施設』では46.2%となっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	30.9	25.2	15.0
2. 利用したいとは思わない	69.1	74.8	85.0
N 値（人）	217	222	20

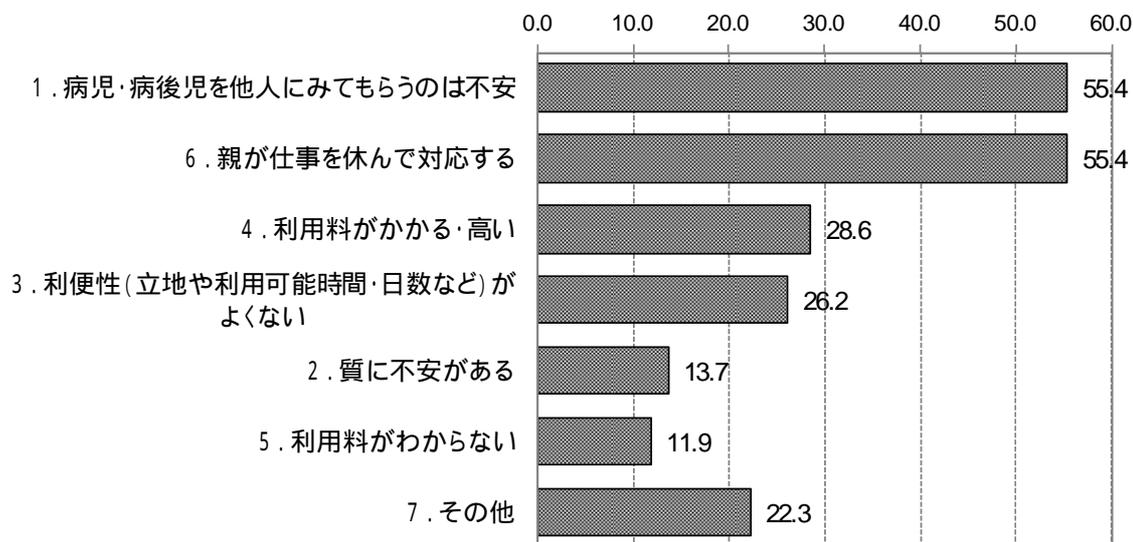
利用事業別集計

	幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育園	事業所内保育施設	その他の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他
1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	15.6	7.1	30.2	46.2	20.0	-	-
2. 利用したいとは思わない	84.4	92.9	69.8	53.8	80.0	-	100.0
N 値（人）	90	14	348	13	15	-	2

家庭的保育、居宅訪問型保育は省略

問 21 - 問 21 - で「2. 利用したいとは思わない」に つけた方にかがいます。
そう思われる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに ）【N=336】

病児・病後児保育を利用したいとは思わない理由は、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」と「親が仕事を休んで対応する」が同率（55.4%）で最も多く、次いで、「利用料がかかる・高い」（28.6%）「利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない」（26.2%）が続いています。



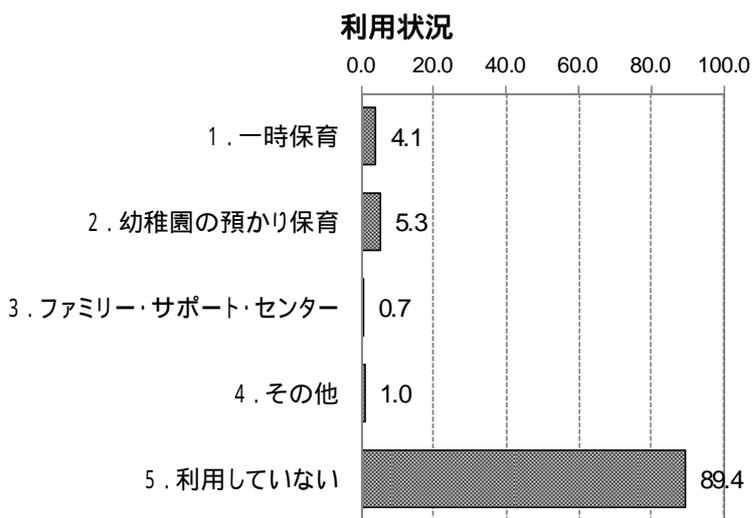
8 . 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用状況

(1) 不定期の教育・保育事業の利用状況

問 22 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに、利用日数を数字で記入)【N=1,895】

不定期で利用している事業は、「幼稚園の預かり保育」が 5.3%、「一時保育」が 4.1%、「ファミリー・サポート・センター」が 0.7%、「その他」が 1.0%と少なく、「利用していない」が 89.4%を占めています。

利用している事業の平均日数は、「一時保育」が 28.6 日で最も多く、次いで、「ファミリー・サポート・センター」が 25.2 日、「幼稚園の預かり保育」が 12.8 日となっています。



【利用事業別平均日数 (年当たり)】

	数値回答者数	合計日数	平均日数
2. 幼稚園の預かり保育	95	1,216	12.8
1. 一時保育	75	2,147	28.6
3. ファミリー・サポート・センター	14	352	25.2
4. その他	15	162	10.8

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「利用していない」が 94.1%を占めています。一方、『パート・アルバイト等』では「幼稚園の預かり保育」と「一時保育」の利用がそれぞれ 6.4%あり、『無職』では「幼稚園の預かり保育」の利用が 7.0%あります。

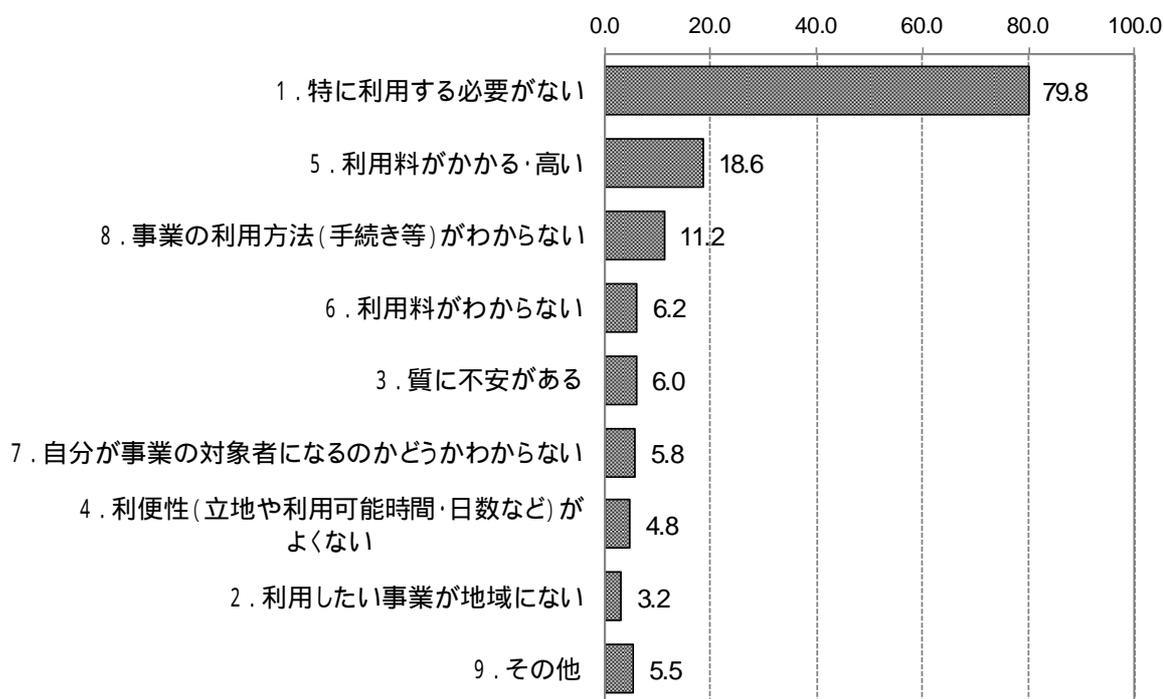
母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
2. 幼稚園の預かり保育	0.7	6.4	7.0
1. 一時保育	4.2	6.4	3.1
3. ファミリー・サポート・センター	0.7	0.9	0.7
4. その他	0.9	1.6	0.7
5. 利用していない	94.1	85.1	89.0
N 値 (人)	455	450	957

問 22 - 問 22 で「 5 . 利用していない」に つけた方にうかがいます。
 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)
 【N=1,685】

不定期で教育・保育事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が 79.8% で最も多くなっています。

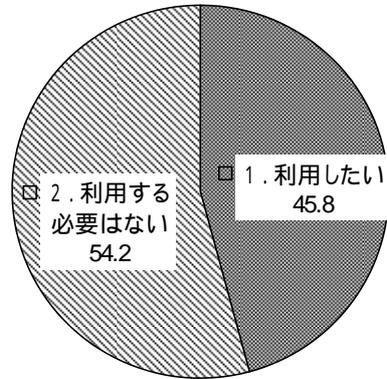
一方、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(11.2%)や、「利用料がわからない」(6.2%)、「自分が事業の対象者になるのかわからない」(5.8%)などは、情報不足を理由としています。また、「利用料がかかる・高い」(18.6%)や「質に不安がある」(6.0%)、「利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない」(4.8%)、「利用したい事業が地域にない」(3.2%)などは、内容や条件等を理由としています。



(2) 不特定の教育・保育事業の利用希望

問 23 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、問 22 のような事業を利用したいと思いませんか。(どちらかに)【N=1,855】

不特定の今後事業を「利用したい」方は 45.8%、「利用する必要はない」方は 54.2%となっています。



母親の就労形態別にみると、いずれの就労形態でも「利用したい」方は 40% を超えています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用したい	44.4	42.2	48.7
2. 利用する必要はない	55.6	57.8	51.3
N 値 (人)	444	443	937

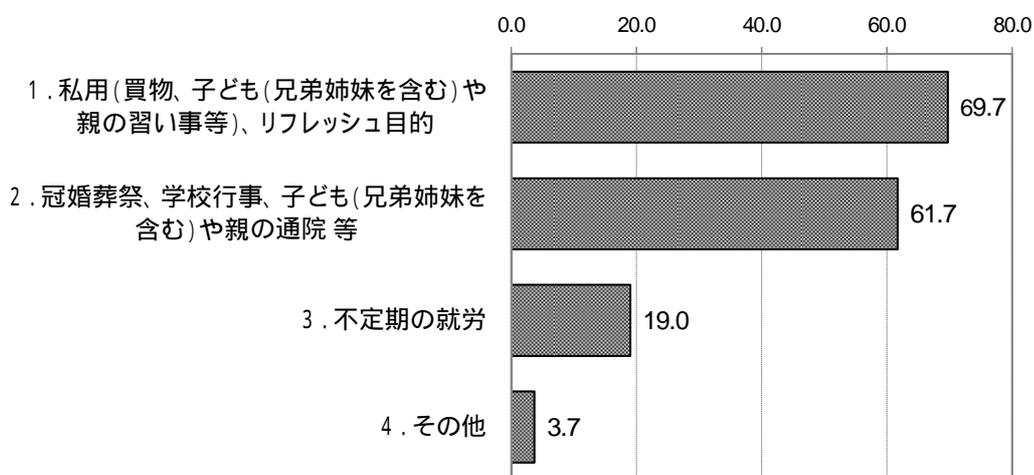
問 23 - 問 23 で「1. 利用したい」に つけた方にうかがいます。

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を利用する場合、それぞれ年間何日くらい利用したいと思いますか。（あてはまるものすべてに 、日数を記入）

【N=846】

不定期で事業を利用する場合、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」で事業を利用したい方が 69.7%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」で事業を利用したい方が 61.7%である一方、「不定期の就労」で事業を利用したい方は 19.0%となっています。

事業利用の目的別平均日数は、「不定期の就労」が 37.2 日で最も多く、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 16.2 日、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 9.9 日などとなっています。



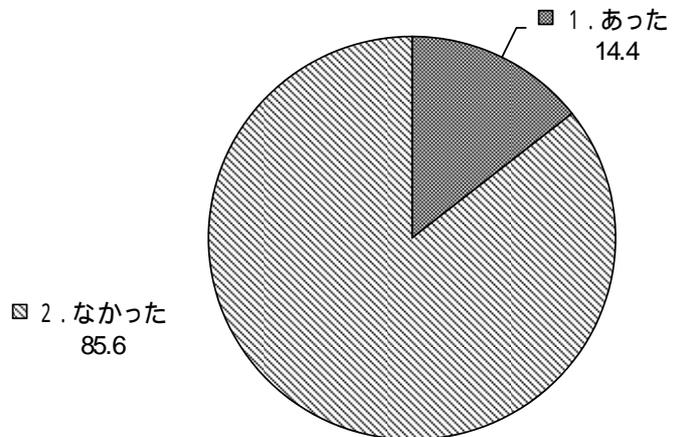
【目的別利用希望平均日数（年当たり）】

	数値回答者数	合計日数	平均日数
1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	551	8,904	16.2
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	460	4,540	9.9
3. 不定期の就労	143	5,319	37.2
4. その他	21	681	32.4

(3) 宿泊を伴う預かりの状況

問 24 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（どちらかに ）【N=1,856】

この1年間に、保護者の用事でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが「あった」方は14.4%、「なかった」方は85.6%となっています。

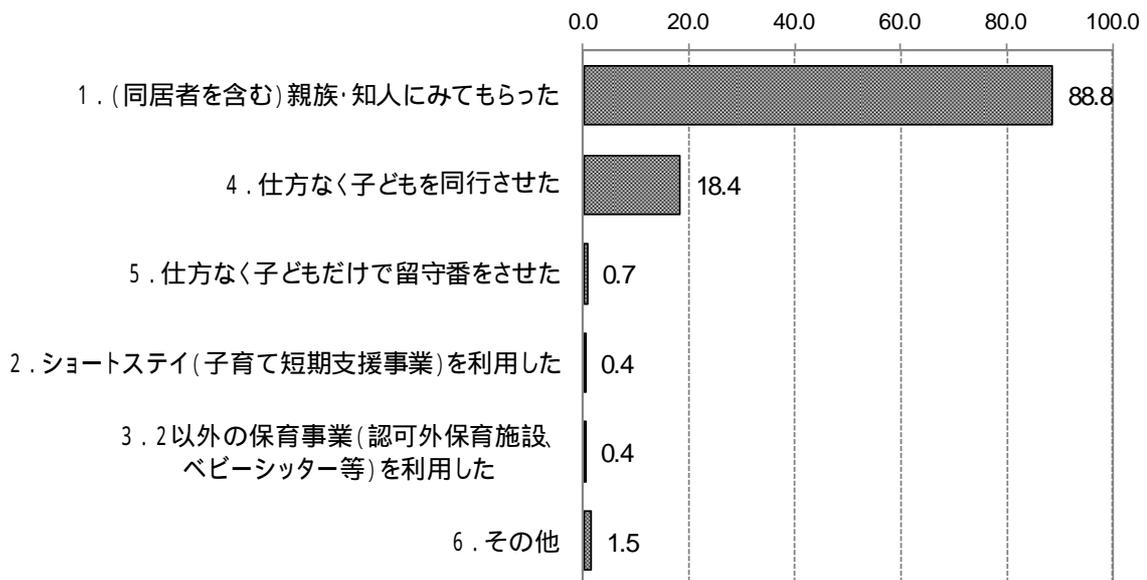


問 24 - 問 24 で「1. あった」に をつけた方にうかがいます。

この1年間に行った対処方法は何ですか。（あてはまるものすべてに 、 日数を数字で記入）【N=267】

この1年間に行った対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が88.8%と大半を占めています。一方、「仕方なく子どもを同行させた」が18.4%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が0.7%（2人）、「ショートステイ(子育て短期支援事業)」と「認可外保育施設、ベビーシッター等」が0.4%（1人）となっています。

対処方法別の平均泊数は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が8.5泊、「仕方なく子どもを同行させた」が6.8泊などとなっています。



【対処法別平均泊数（年当たり）】

	数値回答者数	合計泊数	平均泊数
1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	219	1,865	8.5
4.仕方なく子どもを同行させた	38	259	6.8
5.仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	35	17.5
2.ショートステイ（子育て短期支援事業）を利用した	1	10	10.0
3.2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	1	1	1.0
6.その他	3	21	7.0

年齢別にみると、いずれの年齢も「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が最も多くなっています。『0歳』と『2歳』では「仕方なく子どもを同行させた」が20%を超えており、他の年齢に比べて多くなっています。

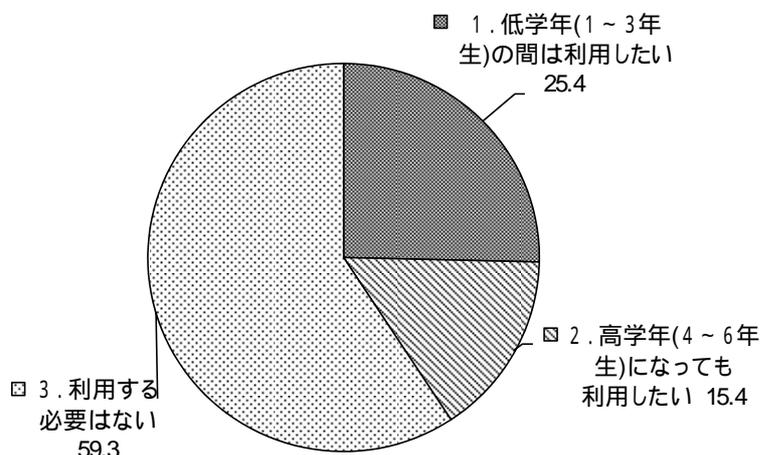
年齢別集計

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	77.8	94.3	90.2	94.7	90.0	88.9
4.仕方なく子どもを同行させた	24.4	14.3	21.6	13.2	16.0	17.8
5.仕方なく子どもだけで留守番をさせた	-	-	-	2.6	2.0	-
2.ショートステイ（子育て短期支援事業）を利用した	2.2	-	-	-	-	-
3.2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	-	-	-	-	-	2.2
6.その他	4.4	-	2.0	-	-	2.2
N値（人）	45	35	51	38	50	45

9 . 小学校就学後の放課後の過ごし方 (5歳以上である方のみ)

問 25 あて名のお子さんについて、小学校入学以降のことについてうかがいます。
放課後に、「放課後児童クラブ(学童保育所)」を利用したいと思いませんか。
(はひとつ)【N=911】

小学校入学以降、「放課後児童クラブ(学童保育所)」を「利用する必要はない」方が59.3%と過半数を占めています。一方、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」は25.4%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」は15.4%となっており、放課後児童クラブ(学童保育所)を『利用したい』方は約40%に上ります。



母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では放課後児童クラブ(学童保育所)を『利用したい』方は72.1%に上っています。

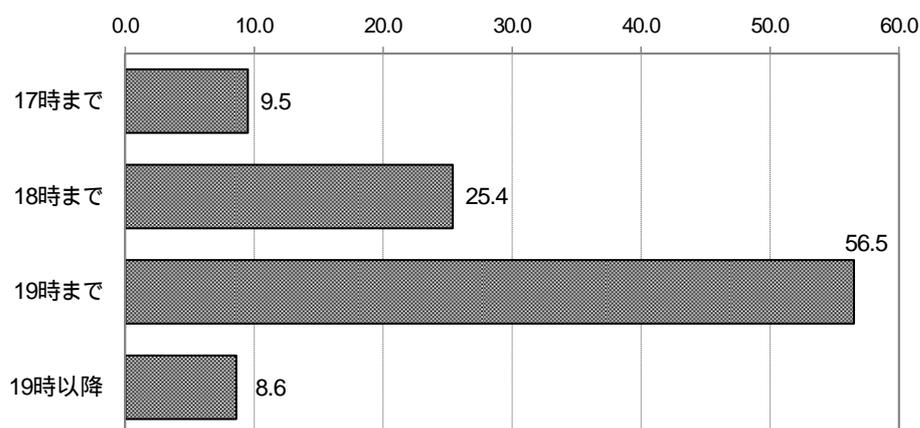
母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	41.6	23.7	18.1
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	30.5	12.8	10.0
3. 利用する必要はない	27.9	63.5	71.9
N 値(人)	197	266	430

放課後児童クラブ（学童保育所）を利用したい時間は、「19時まで」が56.5%で最も多く、「18時まで」が25.4%、「17時まで」が9.5%となっています。

母親の就労形態別にみると、いずれの就労形態でも「19時まで」が最も多くなっていますが、『パート・アルバイト等』と『無職』では「18時まで」も30%を上回り多くなっています。

利用希望時刻【N=338】



母親の就労形態別集計

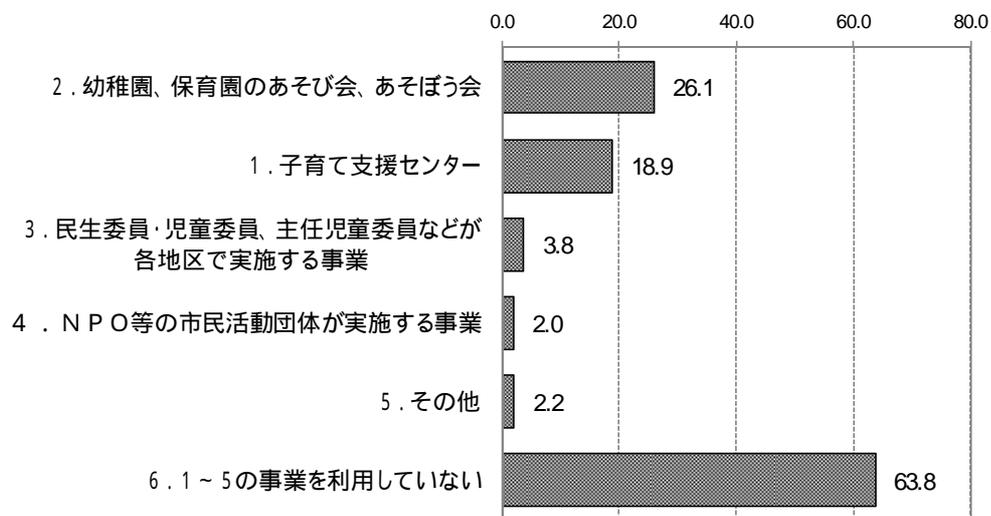
	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
17時まで	0.8	15.1	15.4
18時まで	14.5	33.3	32.7
19時まで	67.9	46.2	50.0
19時以降	16.8	5.4	1.9
N値(人)	131	93	104

10. 子育て支援事業の利用状況と利用希望

(1) 子育て支援事業の利用状況

問 26 あて名のお子さんは、現在、親子が集まって交流や相談の場を提供する事業等を利用していますか。（あてはまるものすべてに、回数を数字で記入）【N=1,846】

親子が集まって交流や相談の場を提供する事業等の利用状況は、「利用していない」が63.8%を占めています。利用している事業は、「幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会」が26.1%で最も多く、次いで、「子育て支援センター」が18.9%が続いています。事業別平均利用日数は、「その他」が43.5日で最も多く、次いで、「幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会」が34.4日、「子育て支援センター」が32.3日が続いています。



【事業別平均利用日数（年当たり）】

事業名	数値回答者数	合計日数	平均日数
2. 幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会	462	15,874	34.4
1. 子育て支援センター	336	10,866	32.3
3. 民生委員・児童委員、主任児童委員などが各地区で実施する事業	66	780	11.8
4. NPO等の市民活動団体が実施する事業	36	603	16.8
5. その他	32	1,392	43.5

年齢別にみると、「利用していない」は『4歳』以上では80%を超えます。一方、「幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会」の利用は『2歳』で50%近くに上り、『0歳』『1歳』でも30%を上回っています。また、「子育て支援センター」の利用は『1歳』の30.0%をトップに、『0歳』『2歳』でも30%近くに上っています。

年齢別集計

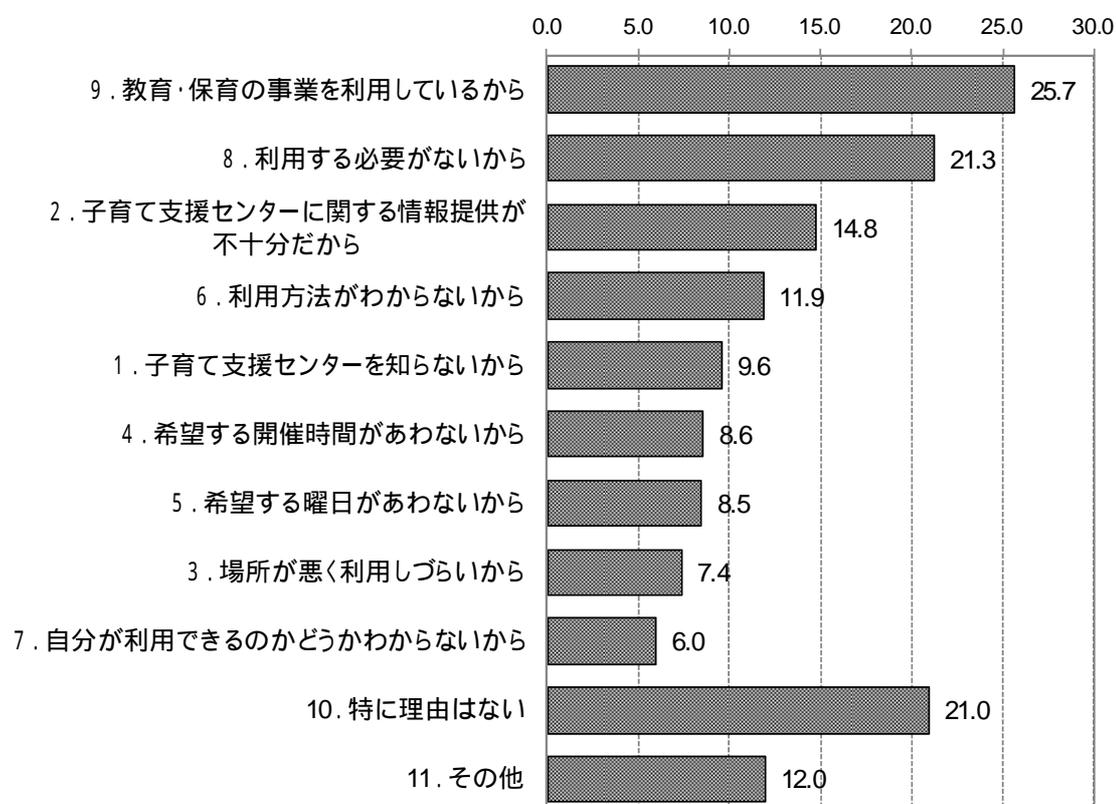
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
2. 幼稚園、保育園のあそび会、あそぼう会	31.4	39.2	48.2	18.0	9.5	6.2
1. 子育て支援センター	27.8	30.0	28.7	11.3	5.8	4.3
3. 民生委員・児童委員、主任児童委員などが各地区で実施する事業	3.6	9.1	5.1	3.1	1.5	1.1
4. NPO等の市民活動団体が実施する事業	1.5	2.7	0.4	4.3	2.2	1.8
5. その他	2.3	2.7	2.6	3.9	0.7	1.4
6. 1～5の事業を利用していない	53.3	46.8	44.1	73.8	83.6	88.0
N値(人)	478	263	272	256	275	276

問 26 - 問 26 で「1. 子育て支援センター」に つけなかった方にうかがいます。
 現在、子育て支援センターを利用していない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに)【N=1,298】

利用していない理由は、「教育・保育の事業を利用しているから」が 25.7%で最も多く、次いで、「利用する必要がないから」が 21.3%で続いています。

「子育て支援センターに関する情報提供が不十分だから」(14.8%)や「利用方法がわからないから」(11.9%)「子育て支援センターを知らないから」(9.6%)「自分が利用できるのかどうかわからないから」(6.0%)などは、情報不足を理由としています。また、「希望する開催時間があわないから」(8.6%)や「希望する曜日があわないから」(8.5%)「場所が悪く利用しづらいから」(7.4%)などは、条件等を理由としています。

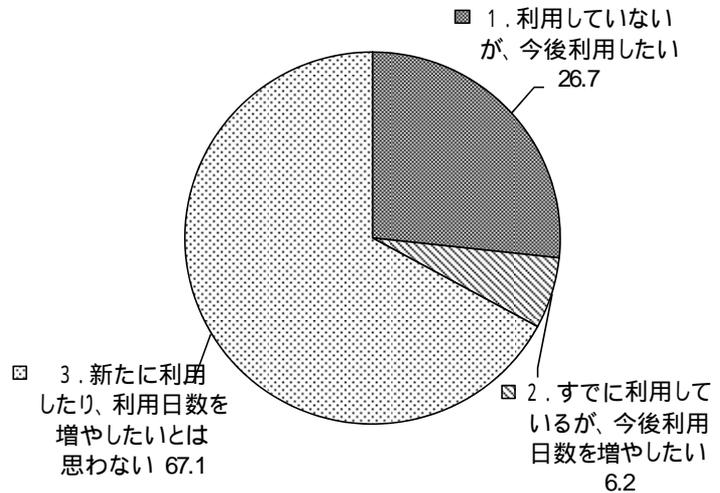
一方、「特に理由はない」は 21.0%となっています。



(2) 子育て支援センターの利用希望

問 27 問 26 の「1. 子育て支援センター」を今は利用していないが、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(はひとつ、回数を数字で記入)
【N=1,454】

今後、地域子育て支援センターを利用したいかどうかについては、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」と回答した方が 67.1%を占めており、「利用していないが、今後利用したい」方は 26.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」方は 6.2%となっています。



年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が多くなる傾向にあり、『3歳』以上では80%を超えます。一方、『0歳』では「利用していないが、今後利用したい」が50%を上回っています。また、『0歳』『1歳』では「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」も10%強に上り、他の年齢に比べて多くなっています。

就労形態別にみると、『無職』では『利用していないが、今後利用したい』方が33.6%と、他の就労形態よりも多くなっています。

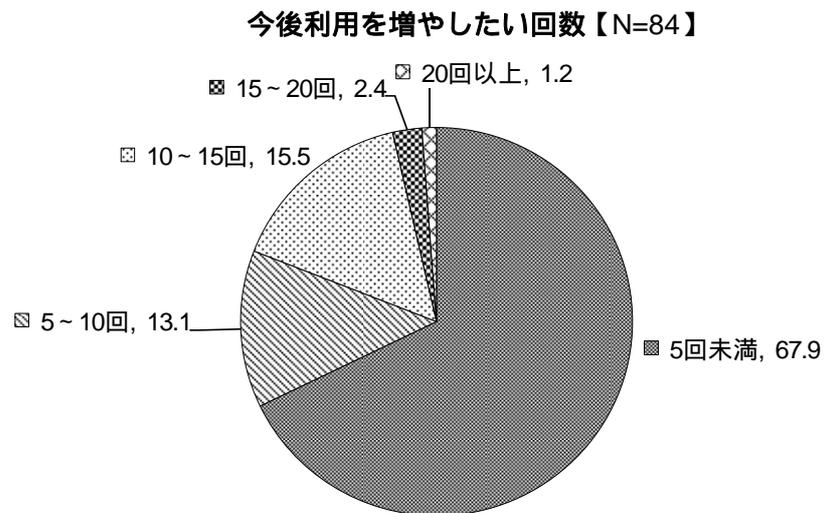
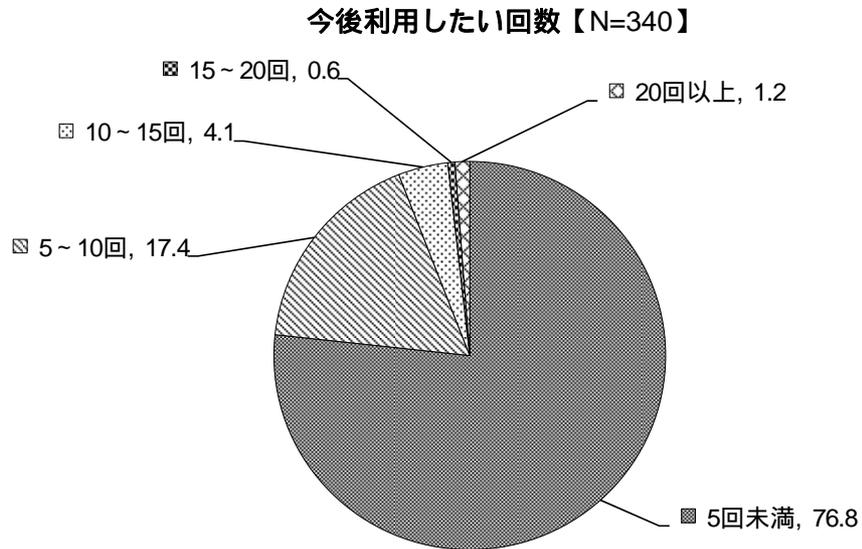
年齢別集計

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 利用していないが、今後利用したい	52.0	31.3	24.0	14.0	9.5	12.1
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	11.9	10.8	6.7	1.9	1.8	0.4
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	36.1	57.9	69.2	84.1	88.7	87.5
N値(人)	377	195	208	207	222	224

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 利用していないが、今後利用したい	25.3	13.7	33.6
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	4.4	3.8	8.3
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	70.3	82.6	58.1
N値(人)	360	344	726

利用していないが、今後利用したい方の希望利用日数は、1か月に「5回未満」が最も多くなっています。また、すでに利用している方で今後利用日数を増やしたい方の希望利用日数も1か月に「5回未満」が最も多くなっています。



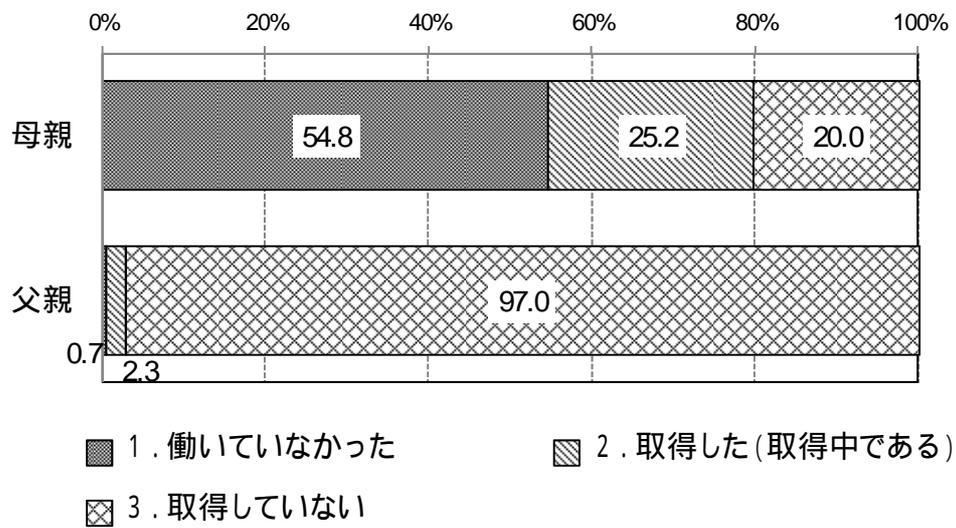
11．育児休業など職場の両立支援制度

(1) 育児休業の取得状況

問 28 あて名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。

育児休業を取得したかどうかについては、「母親」は「取得した(取得中である)」は25.2%、「取得していない」は20.0%となっています。また、「働いていなかった」が54.8%で最も多くなっています。

「父親」は「取得していない」が97.0%を占めており、「取得した(取得中である)」は2.3%となっています。



母親【N=1,877】

父親【N=1,692】

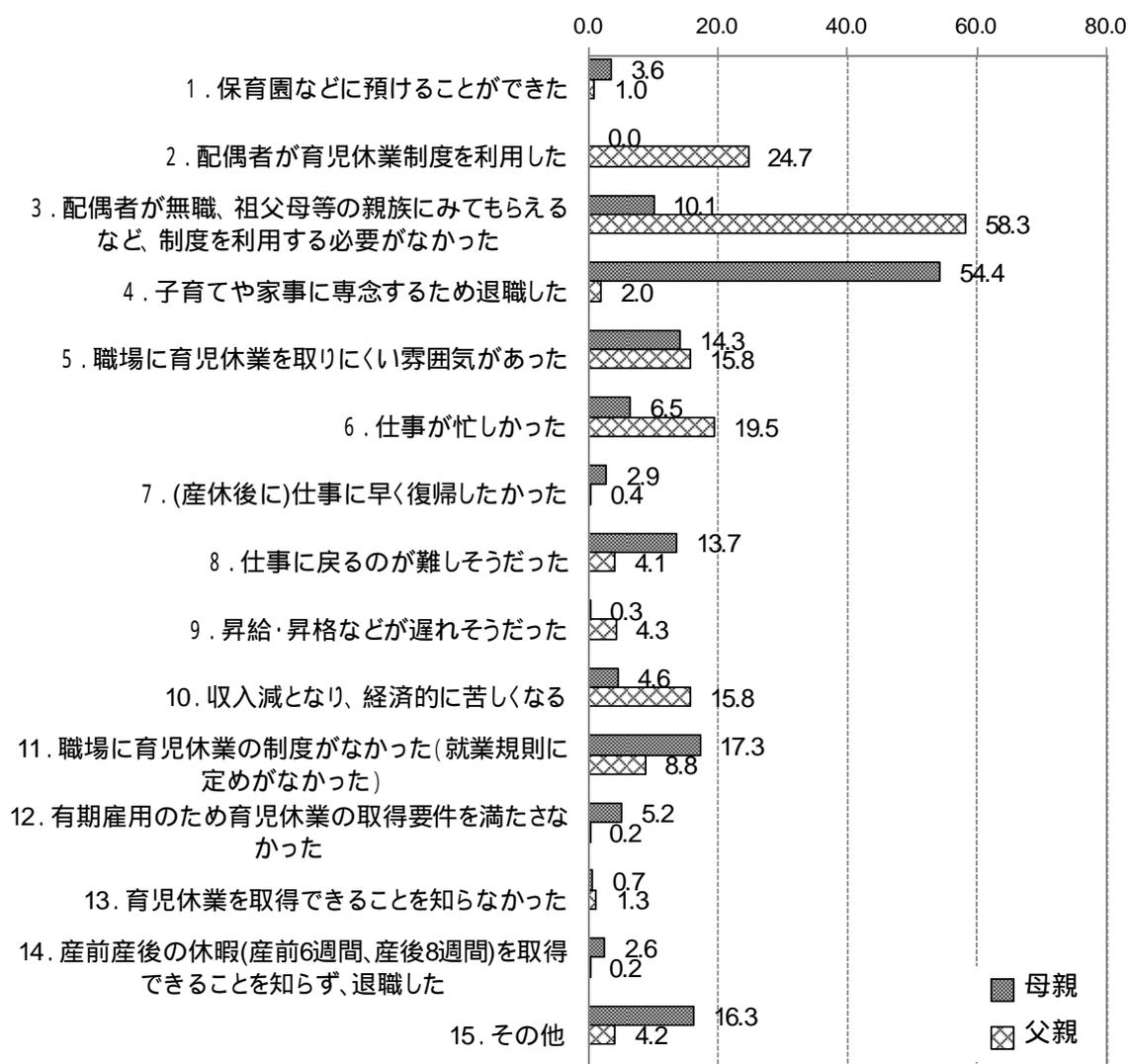
また、「3. 取得していない」を選ばれる方はその理由を選んでください。

育児休業を取得していない理由は、「母親」では「子育てや家事に専念するため退職した」が54.4%で最も多く、次いで、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」(17.3%)、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(14.3%)、「仕事に戻るのが難しそうだった」(13.7%)と続いています。

一方、「産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した」は2.6%、「育児休業を取得できることを知らなかった」は0.7%あります。

「父親」では「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が58.3%で最も多く、次いで、「配偶者が育児休業制度を利用した」(24.7%)、「仕事が忙しかった」(19.5%)、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」「収入減となり、経済的に苦しくなる」(15.8%)が続いています。

一方、「育児休業を取得できることを知らなかった」は1.3%あります。



母親【N=307】

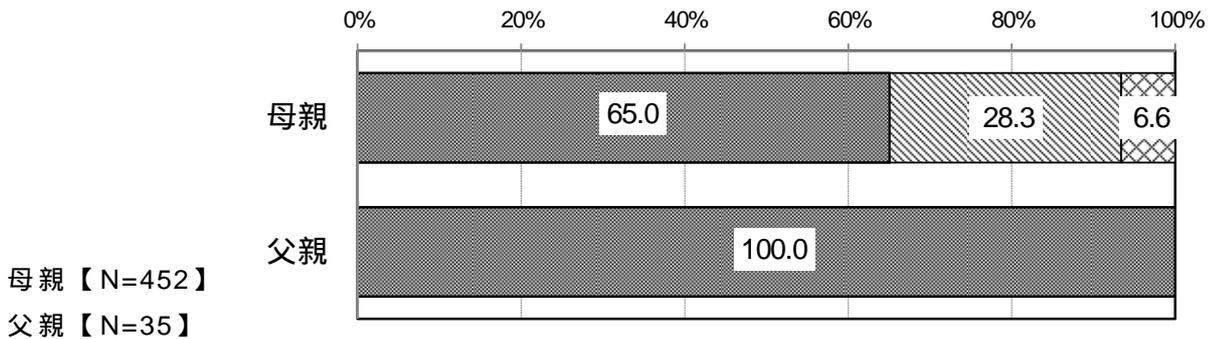
父親【N=1,243】

(2) 育児休業取得後の職場復帰の状況・希望

問 28 で「 2 . 取得した (取得中である) 」に つけた方にうかがいます。

問 29 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(いずれかに)

育児休業取得後に職場に復帰した方は、母親では 65.0%、父親では 100% となっています。

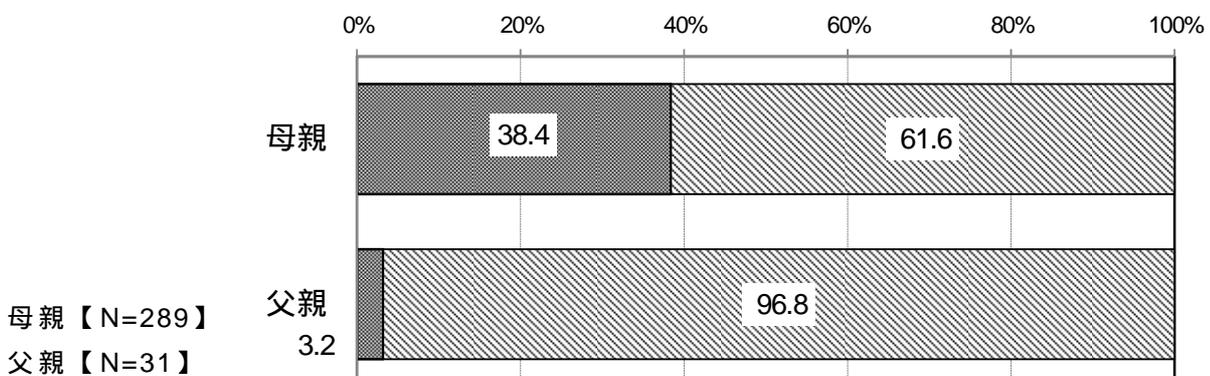


- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- ▨ 2. 現在も育児休業中である
- ⊠ 3. 育児休業中に離職した

問 29 - ~ は、問 29 で「 1 . 育児休業取得後、職場に復帰した」に つけた方にうかがいます。

問 29 - 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(いずれかに)

育児休業から職場に復帰したタイミングが「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」方は、母親では 38.4%、父親では 3.2% (1 人) となっており、「それ以外だった」方が母親では 61.6%、父親では 96.8% となっています。

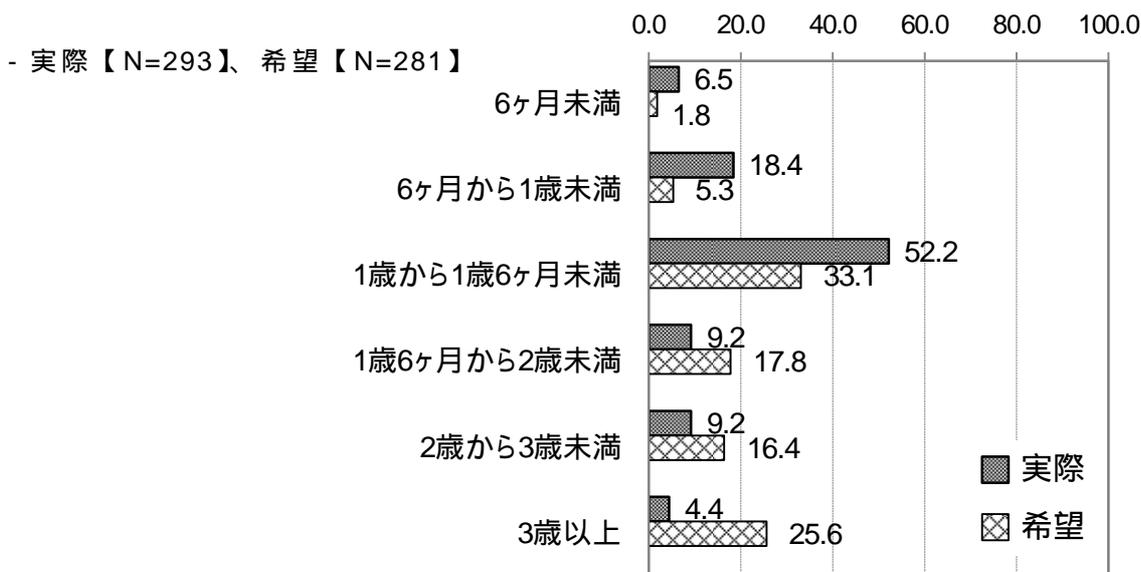


- 1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった
- ▨ 2. それ以外だった

問 29 - 育児休業からは、(ア)「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、(イ)「希望」としては、何歳何か月のときまで取りたかったですか。(数字で記入)

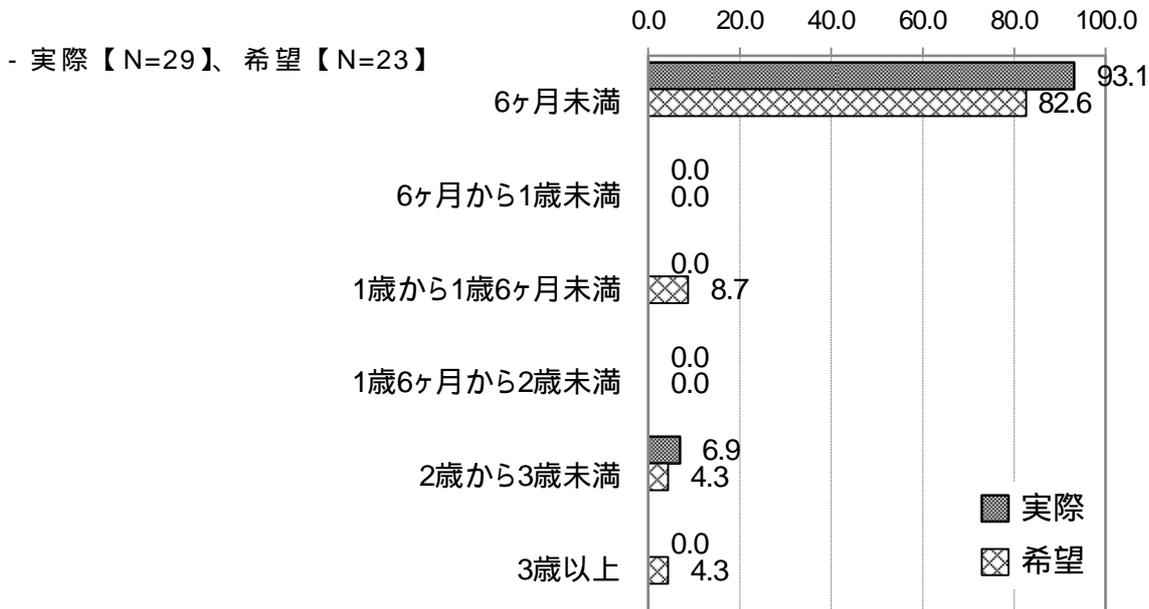
(1) 母親

実際に、母親が育児休業から職場に復帰したタイミングは、お子さんが「1歳～1歳6か月」が52.2%で最も多く、次いで、「6か月～1歳」が18.4%が続いています。
希望した、育児休業から職場に復帰するタイミングは、実際と同様に「1歳～1歳6か月」が33.1%で最も多く、次いで、「3歳以上」が25.6%となっています。



(2) 父親

実際に、父親が育児休業から職場に復帰したタイミングは、お子さんが「6か月未満」が93.1%で最も多く、「2歳から3歳」は6.9%となっています。
希望した、育児休業から職場に復帰するタイミングは、実際と同様に「6か月未満」が82.6%で最も多く、「1歳から1歳6ヶ月」が8.7%、「2歳から3歳未満」と「3歳以上」が4.3%となっています。



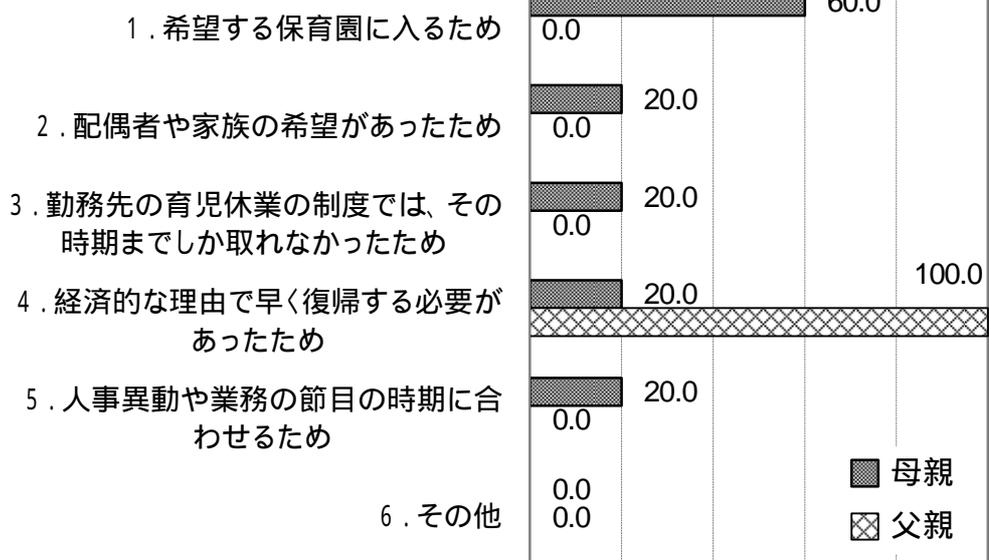
問 29 - 問 29 - で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

(A) 「希望」より早く復帰した方

希望の時期より早く復帰した理由は、母親では「希望する保育園に入るため」が 60.0% (3 人) で最も多く、その他は 20% (1 人) ずつとなっています。父親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 100% (1 人) となっています。

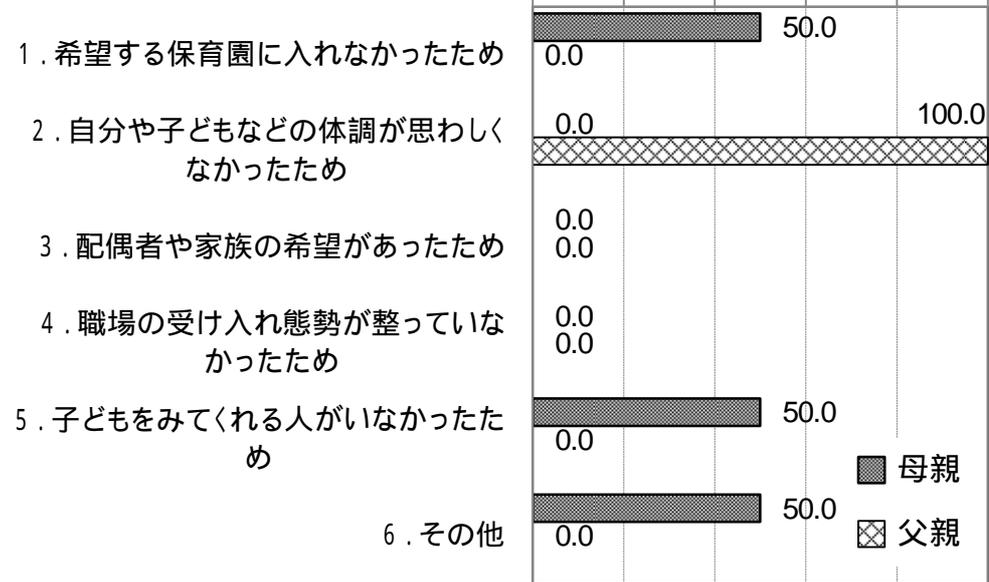
母親【N=5】父親【N=1】



(B) 「希望」より遅く復帰した方

希望の時期より遅く復帰した理由は、母親では「希望する保育園に入れなかったため」と「子どもをみてくれる人がいなかったため」、「その他」が 50.0% (1 人) ずつとなっています。父親では、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が 100% (1 人) となっています。

母親【N=2】父親【N=1】



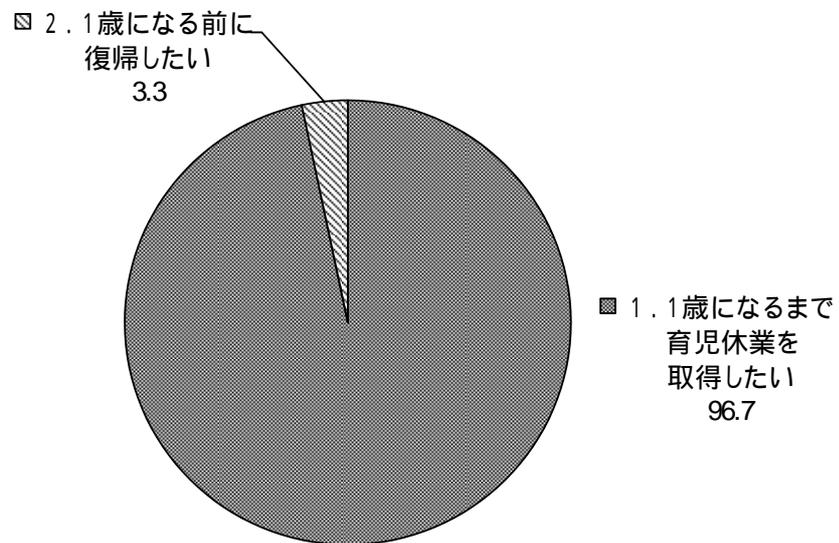
問 29 で「2. 現在も育児休業中である」に つけた方にうかがいます。

問 29 - あて名のお子さんが1歳になったときに必ずお子さんを預けられる教育・保育や子育て支援の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(いずれかに)

お子さんが1歳になったときに必ずお子さんを預けられる教育・保育や子育て支援の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかどうかについては、母親では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」と考える方が96.7%を占めています。また、「1歳になる前に復帰したい」方は3.3% (4人) となっています。

「父親」の該当者はいません。

(1) 母親【N=122】



(2) 父親

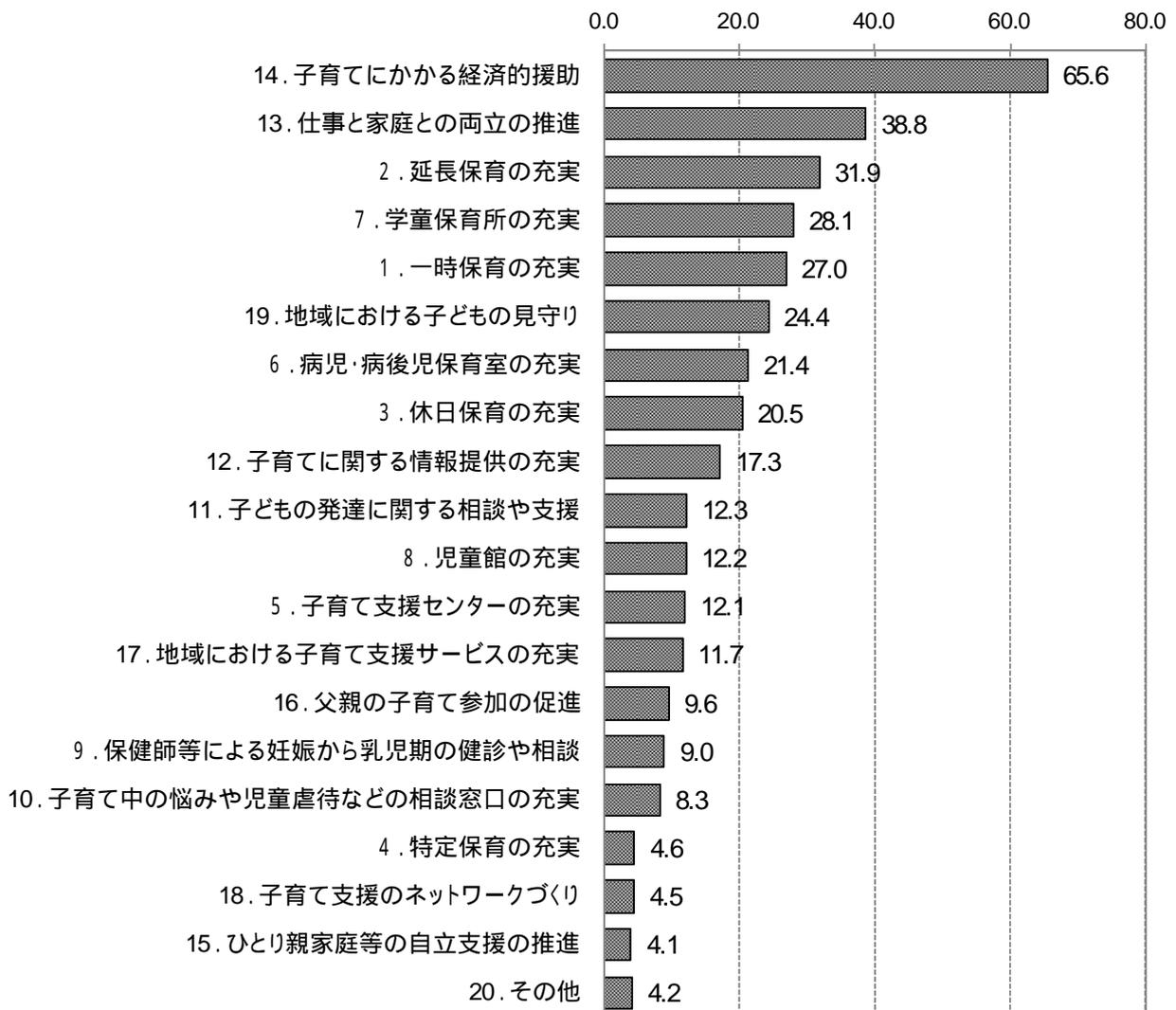
【該当なし】

12. 子育て全般

(1) 市に期待する施策

問 30 安心して子どもを産み育てるうえで、今後、市に期待する施策は何ですか。
(は5つまで)【N=1,768】

今後、市に期待する施策は、「子育てにかかる経済的援助」が65.6%で最も多く、次いで、「仕事と家庭との両立の推進」(38.8%)となっています。さらに、「延長保育の充実」(31.9%)、「学童保育所の充実」(28.1%)、「一時保育の充実」(27.0%)といった保育内容の充実に対する回答が続いています。



母親の就労形態別にみると、いずれの形態でも「子育てにかかる経済的援助」が最も多く、次いで、「仕事と家庭との両立の推進」となっていますが、『フルタイム』と『パートタイム・アルバイト等』では「延長保育の充実」が、『無職』では「一時保育の充実」が3番目に多くなっています。また、『フルタイム』では「学童保育所の充実」(47.8%)が他の就労形態に比べて特に多くなっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
14. 子育てにかかる経済的援助	54.3	70.0	69.0
13. 仕事と家庭との両立の推進	53.4	40.9	31.7
2. 延長保育の充実	50.0	29.1	25.2
7. 学童保育所の充実	47.8	28.6	18.8
1. 一時保育の充実	17.4	28.6	30.5
19. 地域における子どもの見守り	19.6	25.2	26.2
6. 病児・病後児保育室の充実	29.5	22.1	17.5
3. 休日保育の充実	28.3	25.0	14.5
12. 子育てに関する情報提供の充実	11.1	13.2	21.9
11. 子どもの発達に関する相談や支援	8.0	11.8	14.5
8. 児童館の充実	5.8	12.0	15.7
5. 子育て支援センターの充実	5.6	8.4	16.6
17. 地域における子育て支援サービスの充実	10.4	8.2	14.0
16. 父親の子育て参加の促進	9.9	8.4	9.9
9. 保健師等による妊娠から乳児期の健診や相談	7.7	5.5	11.0
10. 子育て中の悩みや児童虐待などの相談窓口の充実	6.0	5.5	10.4
4. 特定保育の充実	2.2	7.5	4.3
18. 子育て支援のネットワークづくり	2.9	2.9	6.1
15. ひとり親家庭等の自立支援の推進	5.3	5.0	2.9
20. その他	4.8	2.6	4.6
N 値(人)	414	416	906

配偶者が『いない』人についてみると、全体結果と同様に「子育てにかかる経済的援助」が70.4%で最も多く、次いで、「仕事と家庭との両立の推進」(43.2%)となっていますが、「ひとり親家庭等の自立支援の推進」が39.5%で3番目に多くっており、全体結果を35.4ポイント上回っています。

子どもをみてもらえる親戚・知人が『いずれもない』人についてみると、全体結果と同様に「子育てにかかる経済的援助」が52.2%で最も多くなっていますが、「一時保育の充実」が44.9%で2番目に多くっており、全体結果を17.9ポイント上回っています。

	配偶者が 「いない」人	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」人
14．子育てにかかる経済的援助	70.4	52.2
13．仕事と家庭との両立の推進	43.2	33.7
2．延長保育の充実	23.5	39.3
7．学童保育所の充実	23.5	27.0
1．一時保育の充実	13.6	44.9
19．地域における子どもの見守り	21.0	16.9
6．病児・病後児保育室の充実	13.6	29.2
3．休日保育の充実	25.9	23.6
12．子育てに関する情報提供の充実	13.6	19.7
11．子どもの発達に関する相談や支援	11.1	13.5
8．児童館の充実	9.9	15.2
5．子育て支援センターの充実	4.9	18.0
17．地域における子育て支援サービスの充実	7.4	14.6
16．父親の子育て参加の促進	4.9	6.2
9．保健師等による妊娠から乳児期の健診や相談	3.7	9.6
10．子育て中の悩みや児童虐待などの相談窓口の充実	4.9	8.4
4．特定保育の充実	3.7	6.7
18．子育て支援のネットワークづくり	3.7	11.2
15．ひとり親家庭等の自立支援の推進	39.5	4.5
20．その他	1.2	3.9
N 値(人)	81	178

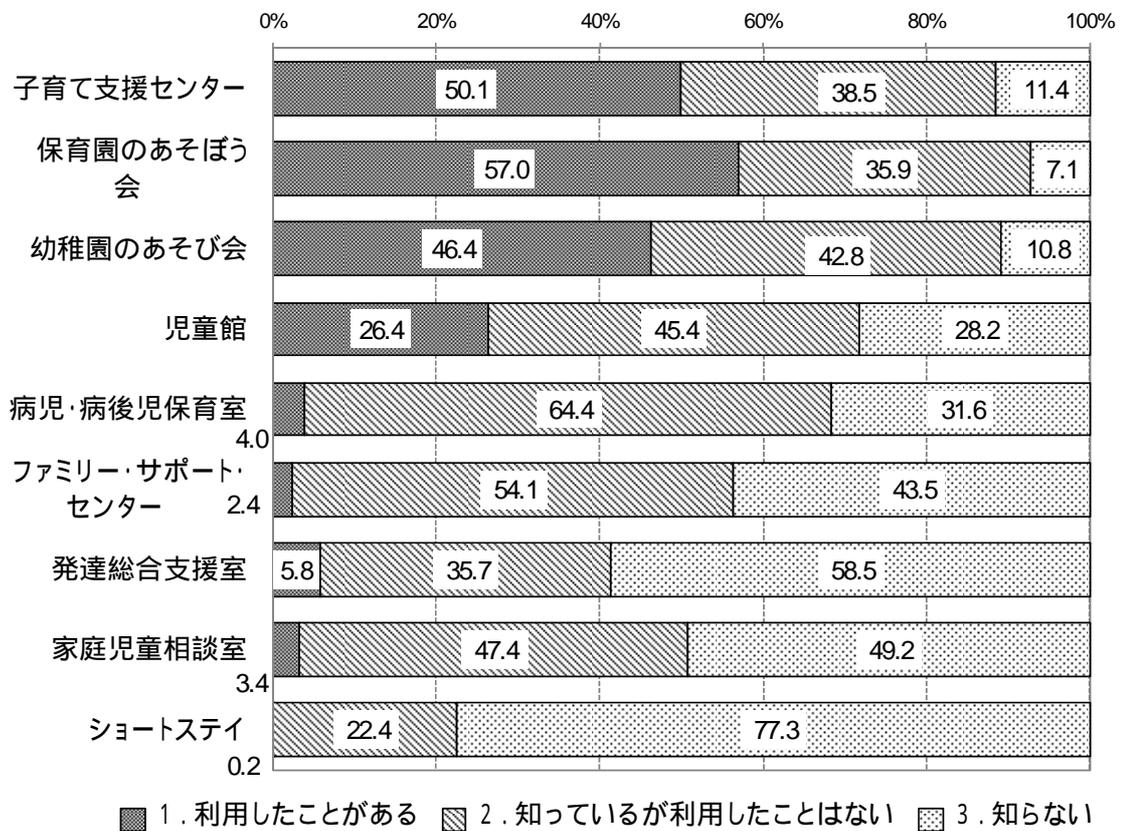
(2) 事業の認知度・利用度

問 31 下の ~ の事業のことはご存じですか。また、利用したことがありますか。あてはまる数字にそれぞれ をつけてください。(はひとつずつ)

認知度が高い(「利用したことがある」と「知っているが利用したことはない」の計が多い)事業は、「 保育園のあそぼう会」(92.9%)、「 幼稚園のあそび会」(89.2%)、「 子育て支援センター」(88.6%)、「 児童館」(71.8%)などとなっています。

利用度が高い(「利用したことがある」が多い)事業は、「 保育園のあそぼう会」(57.0%)、「 子育て支援センター」(50.1%)、「 幼稚園のあそび会」(46.4%)などとなっています。

一方、認知度が低い(「知らない」が多い)事業は、「 ショートステイ「エスペランス四日市」」(77.3%)、「 発達総合支援室」(58.5%)、「 家庭児童相談室」(49.2%)などとなっています。



子育て支援センター(塩浜や橋北など、市内16か所)【N=1,871】

保育園のあそぼう会【N=1,876】

幼稚園のあそび会【N=1,864】

児童館【N=1,855】

病児・病後児保育室「カンガルーム」【N=1,836】

ファミリー・サポート・センター【N=1,836】

発達総合支援室(子どもの発達に関する相談)【N=1,835】

家庭児童相談室(子どもの心配ごとなどの相談)【N=1,834】

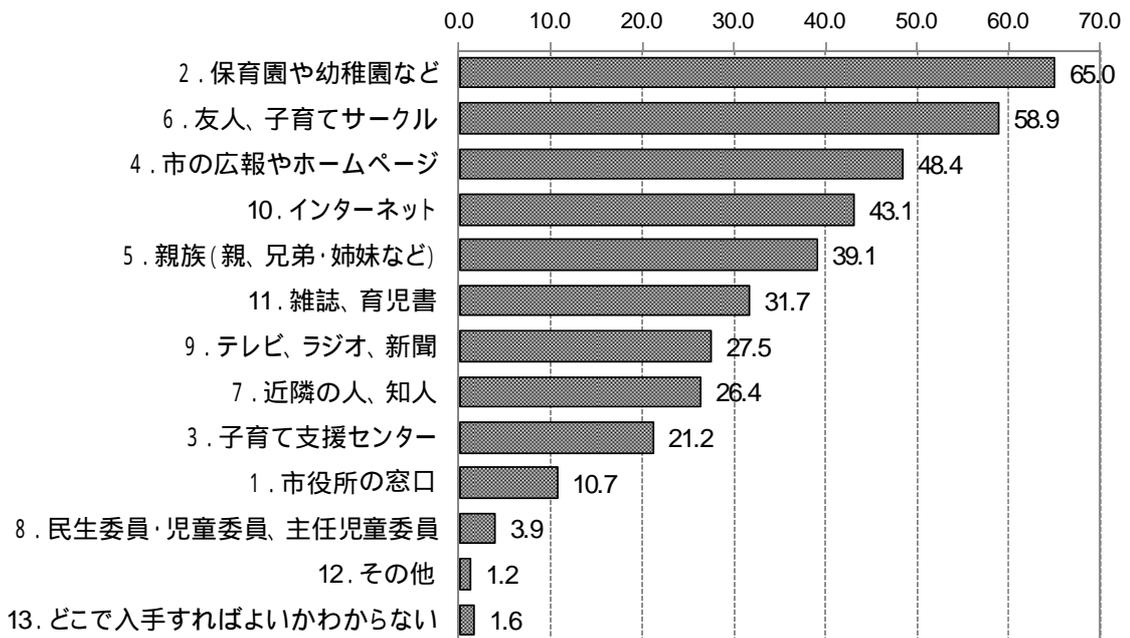
ショートステイ「エスペランス四日市」【N=1,832】

(3) 子育てに関する情報の入手先

問 32 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに)

【N=1,895】

子育てに関する情報の入手方法は、「保育園や幼稚園など」が65.0%で最も多く、「友人、子育てサークル」が58.9%、「市の広報やホームページ」が48.4%が続いています。一方、「どこで入手すればよいかわからない」方は1.6%あります。子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」人についてみると、全体結果と同様に「保育園や幼稚園など」が57.3%で最も多くなっていますが、「インターネット」が44.3%で2番目に多くなっています。



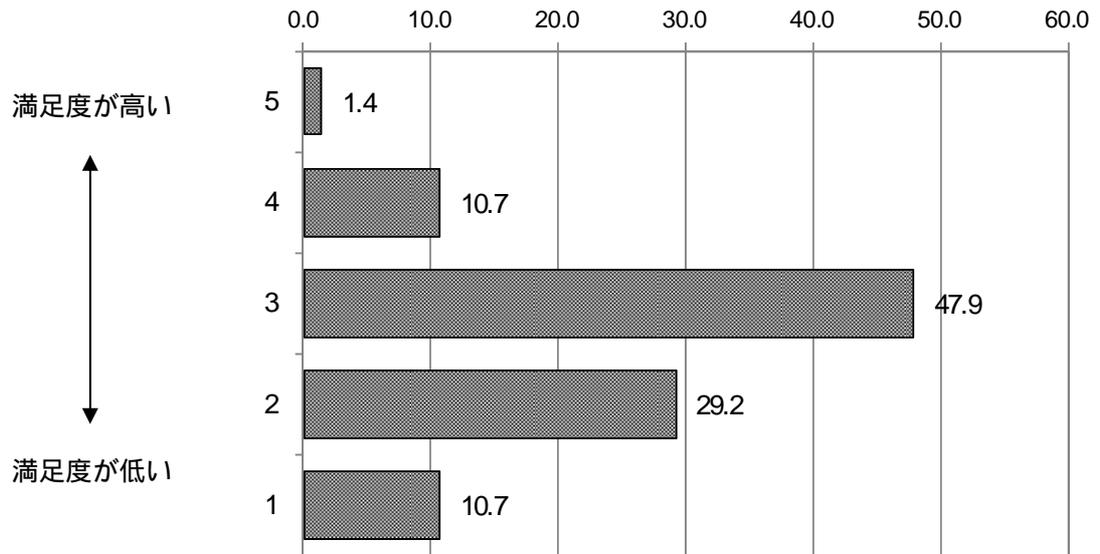
	子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」人
2. 保育園や幼稚園など	57.3
6. 友人、子育てサークル	40.1
4. 市の広報やホームページ	43.2
10. インターネット	44.3
5. 親族(親、兄弟・姉妹など)	16.7
11. 雑誌、育児書	24.0
9. テレビ、ラジオ、新聞	20.3
7. 近隣の人、知人	19.8
3. 子育て支援センター	21.4
1. 市役所の窓口	17.2
8. 民生委員・児童委員、主任児童委員	3.6
12. その他	2.6
13. どこで入手すればよいかわからない	4.2
N 値(人)	192

(4) 子育ての環境や支援への満足度

問 33 四日市市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号 1 つにつけてください。(1 はひとつ)【N=1,882】

四日市市における子育ての環境や支援への満足度は、満足と不満の中間の「3」を選んだ方が 47.9%で最も多くなっています。

満足度の低い「1」や「2」を選んだ方は合わせて 39.9%あり、満足度の高い「5」や「4」を選んだ方(12.1%)を大きく上回っています。



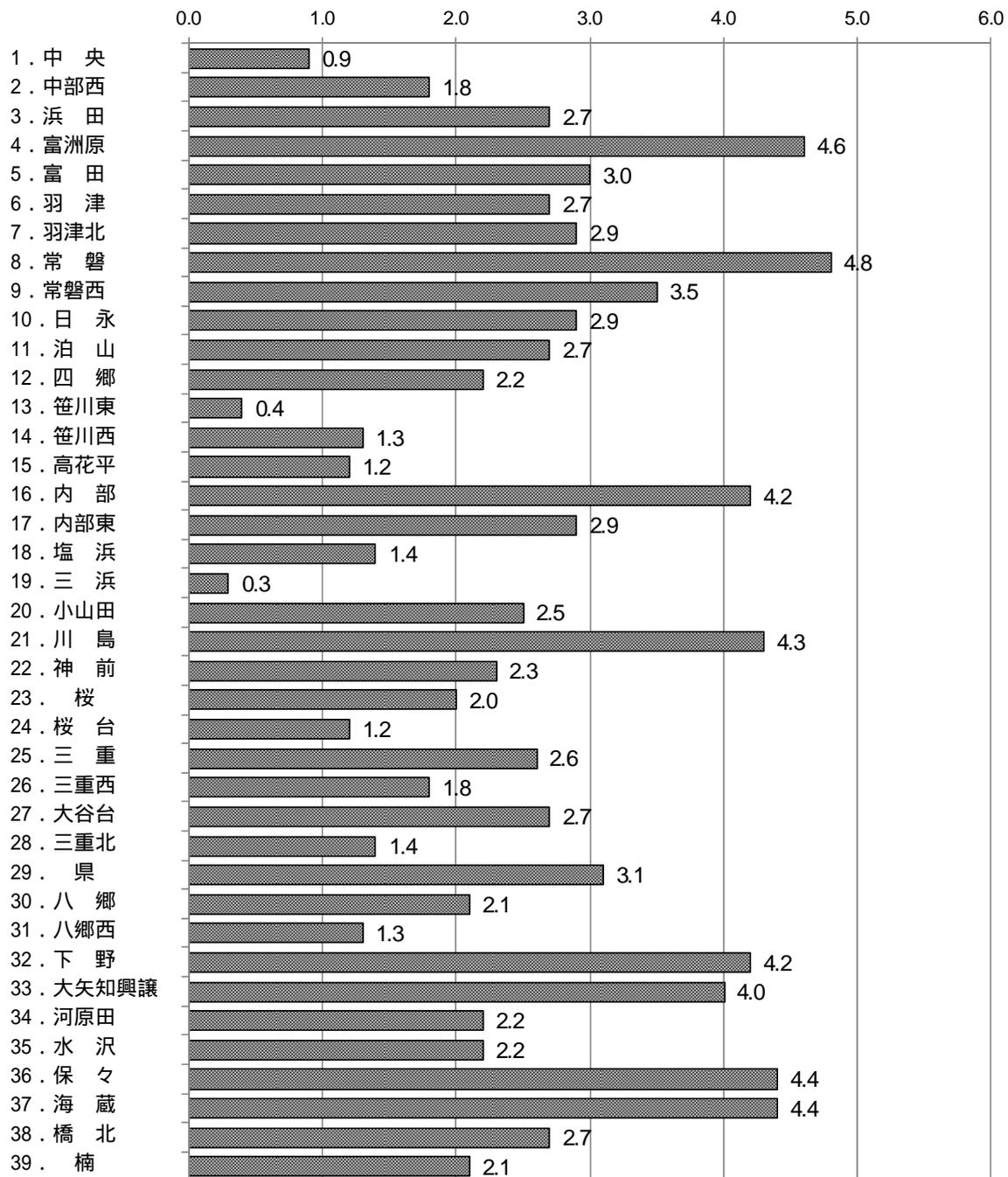
問 34 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(自由記述)

自由記述の回答は、現在、分類作業をしておりますので、掲載しておりません。

小学校児童用調査結果

1. 居住地域

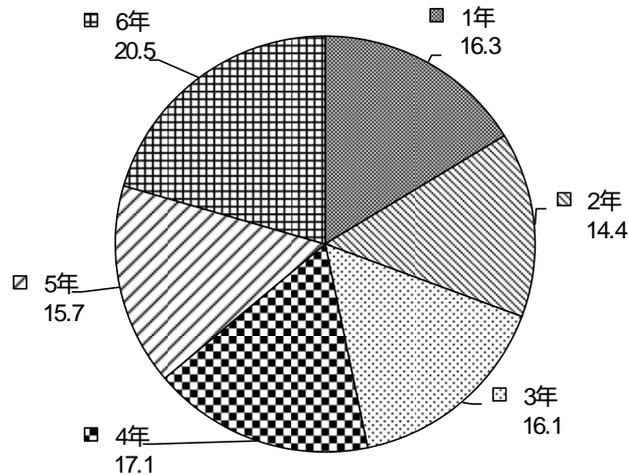
問1 お住まいの地域の小学校区は、どちらですか。(はひとつ)【N=768】



2. 子どもと家族の状況

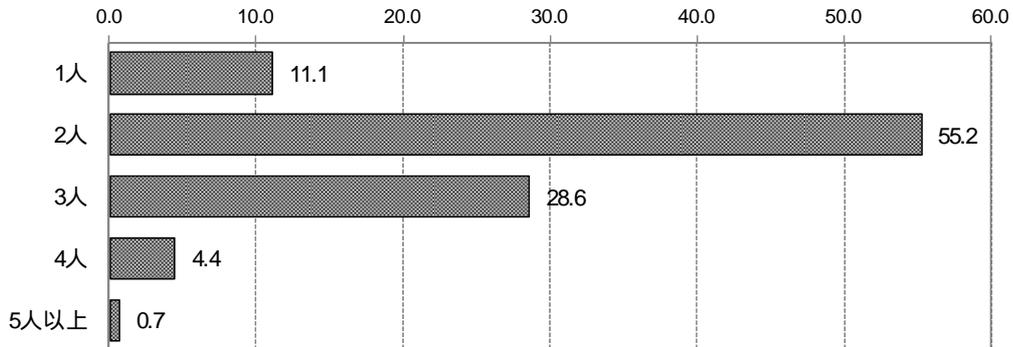
(1) 対象児童の年齢

問2 あて名のお子さんの生年月と学年をご記入ください。(数字で記入)【N=797】

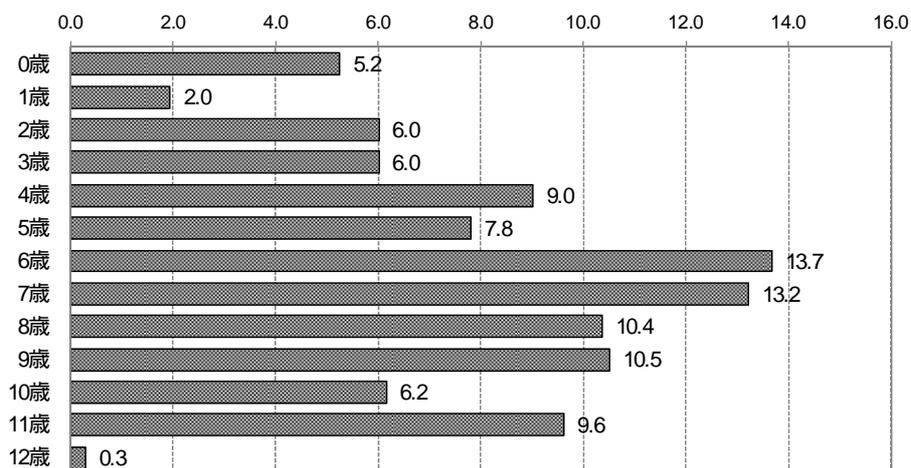


(2) 回答者の子ども的人数

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。【N=766】

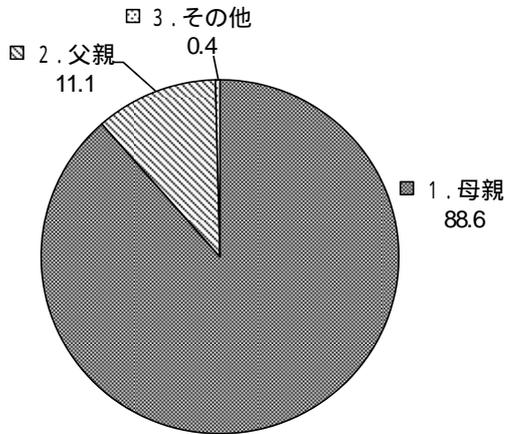


また、2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下のお子さんの生年月をご記入ください。(数字で記入)【N=665】

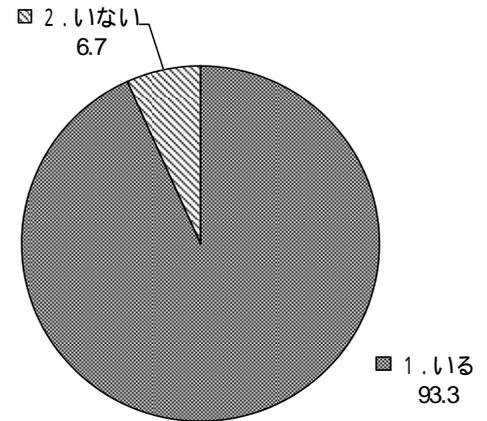


(3) 回答者と子どもとの関係

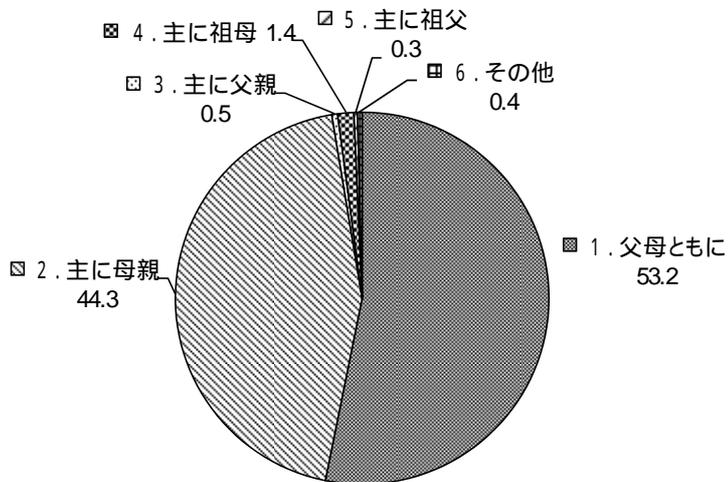
問 4 このアンケートにご回答いただいている方の、あて名のお子さんからみた関係をお答えください。
(はひとつ)【N=796】



問 5 このアンケートにご回答いただいている方に、配偶者はいらっしゃいますか。
(どちらかに)【N=791】



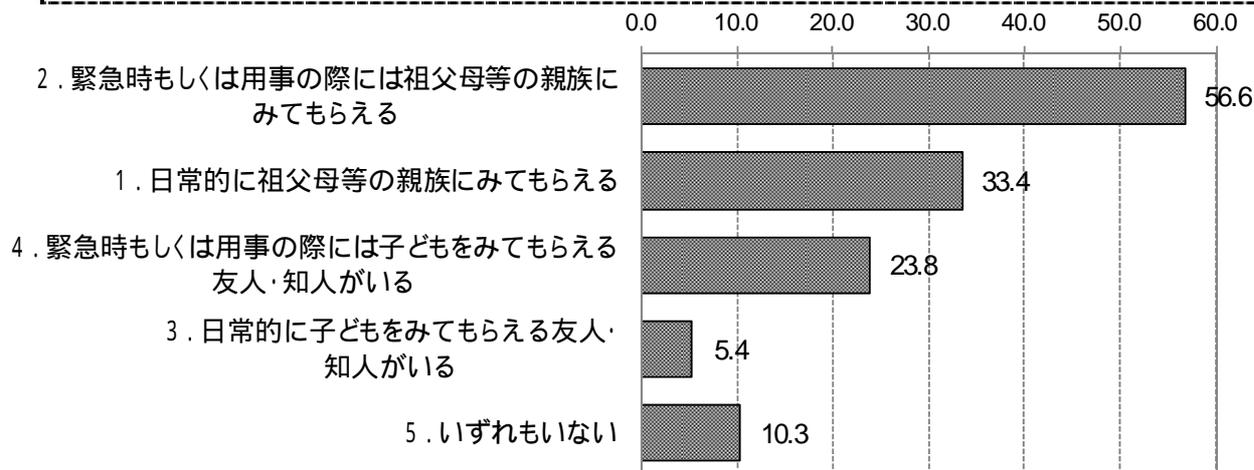
問 6 あて名のお子さんの子育てを主にやっている方は、あて名のお子さんからみて、どなたですか。
(はひとつ)【N=795】



3. 子どもの育ちをめぐる環境

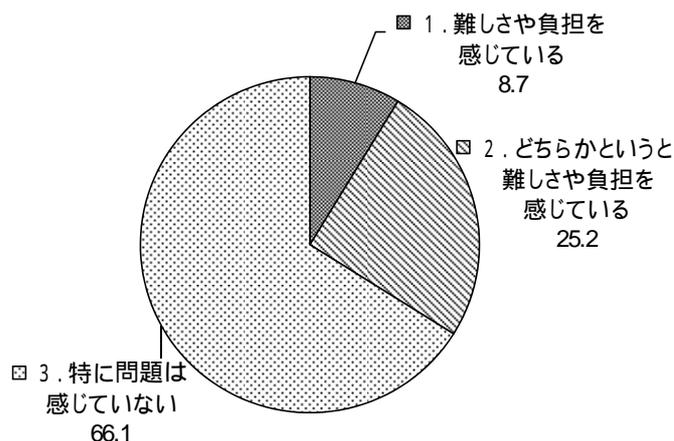
問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
 (あてはまるものすべてに)【N=785】

日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人がいるかどうかについては、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が56.6%で最も多くなっています。次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が33.4%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が23.8%で続いています。
 一方、10.3%の人が「いずれもない」と回答しています。



問7 - 問7で「1」～「4」に をつけた方にうかがいます。
 お子さんをみてもらっている状況について、あなたはどのように感じていますか。
 (はひとつ)【N=699】

お子さんを親族や知人にみてもらっている状況については、「難しさや負担を感じている」(8.7%)と「どちらかというとなんか難しさや負担を感じている」(25.2%)の負担感を感じている方を合わせると33.9%となっていますが、「特に問題は感じていない」と回答した方が66.1%と、負担感を感じている人の約2倍に上っています。



問7 - 問7で「5. いずれもない」に をつけた方にうかがいます。
 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。(自由記述)
 自由記述の回答は、現在、分類作業をしておりますので、掲載しておりません。

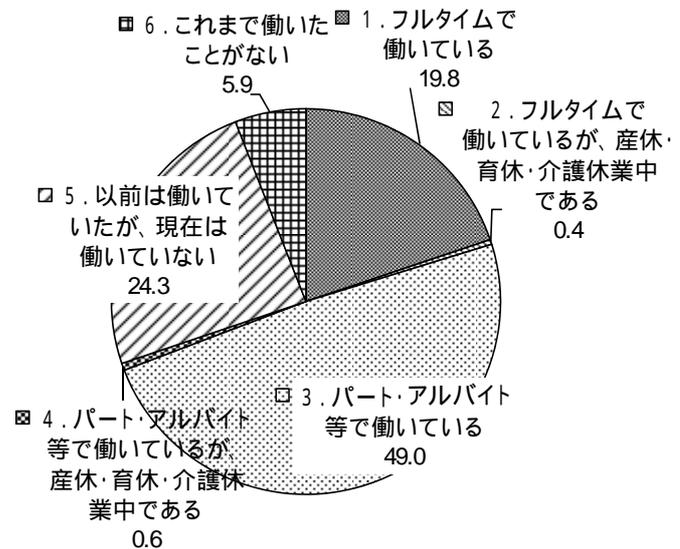
4-1. 母親の就労状況

(1) 現在の就労状況について

問8 あて名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（はひとつ）【N=782】

母親の現在の就労状況は、「パート・アルバイト等で働いている」が49.0%で最も多く、産休・育休・介護休業中（0.6%）を合わせて約50%がパート・アルバイト等という状況です。一方、「フルタイムで働いている」は19.8%で、産休・育休・介護休業中（0.4%）を合わせてフルタイムは約20%にとどまっています。

また、「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことがない」を合わせて約30%の人が働いていないという状況です。



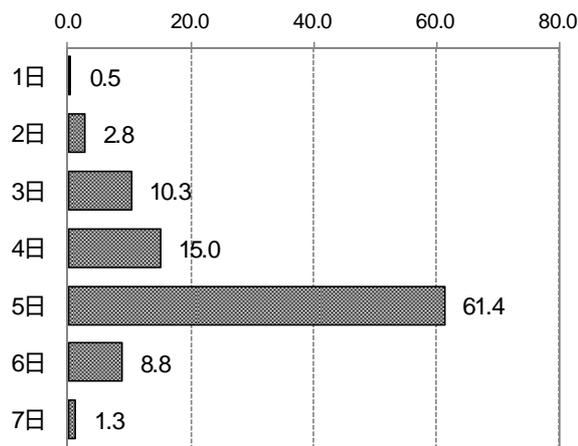
(2) 就労日数や時間などの状況

問 9 問 8 で「 1 」～「 4 」に をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(数字で記入)

母親の週当たりの就労日数は、「5日」が61.4%を占め最も多くなっています。
 母親の就労形態別にみると、『フルタイム』と『パート・アルバイト等』ともに「5日」が最も多くなっています。また、『フルタイム』では「6日」が、『パート・アルバイト等』では「4日」がそれぞれ15.9%、24.4%で2番目に多くなっています。

週当たり就労日数【N=399】



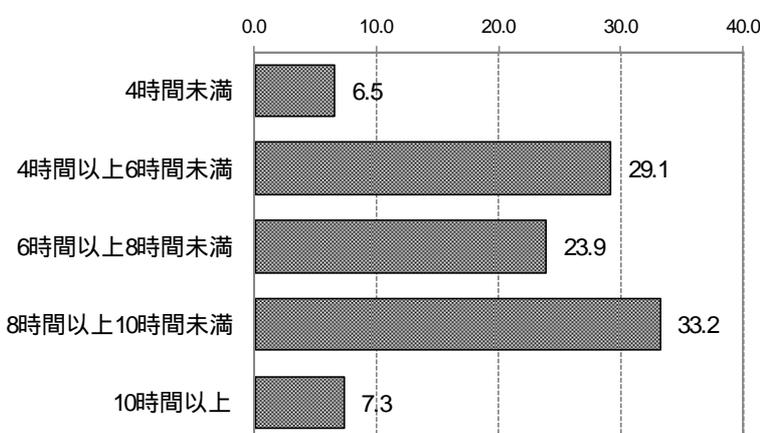
母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1日	-	0.8	-
2日	-	4.5	-
3日	0.6	16.5	-
4日	0.6	24.4	-
5日	80.3	49.2	-
6日	15.9	4.1	-
7日	2.5	0.4	-
N 値(人)	157	242	-

1日当たりの就労時間は、「8時間以上10時間未満」が33.2%で最も多く、「4時間以上6時間未満」が29.1%で続いています。

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「8時間以上10時間未満」(70.7%)が、『パート・アルバイト等』では「4時間以上6時間未満」(46.9%)が、それぞれ最も多くなっています。

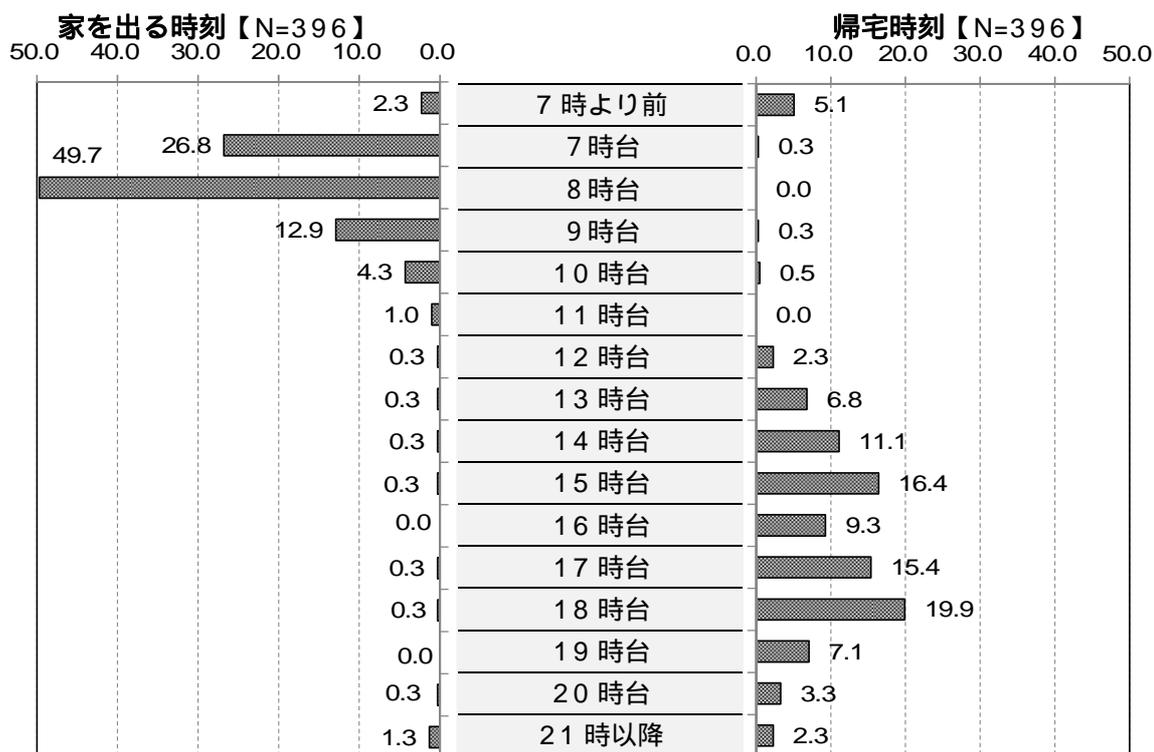
1日当たり就労時間【N=398】



母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
4時間未満	-	10.8	-
4時間以上6時間未満	1.9	46.9	-
6時間以上8時間未満	8.9	33.6	-
8時間以上10時間未満	70.7	8.7	-
10時間以上	18.5	-	-
N 値(人)	157	241	-

母親が家を出る時刻は「8 時台」が 49.7%で最も多く、「7 時台」が 26.8%で続いています。帰宅時刻は「18 時台」が 19.9%で最も多く、「15 時台」が 16.4%で続いています。



母親の就労形態別にみると、母親が家を出る時刻は、『フルタイム』では「7 時台」(51.3%)が、『パート・アルバイト等』では「8 時台」(57.4%)がそれぞれ最も多くなっています。帰宅時刻は、『フルタイム』では「18 時台」が 44.2%で最も多くなっていますが、『パート・アルバイト等』では「13 時台」以降「17 時台」まで回答が分散しています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
7 時より前	2.6	2.1	-
7 時台	51.3	11.2	-
8 時台	37.7	57.4	-
9 時台	5.2	17.8	-
10 時台	2.6	5.4	-
11 時台	0.6	1.2	-
12 時台	-	0.4	-
13 時台	-	0.4	-
14 時台	-	0.4	-
15 時台	-	0.4	-
16 時台	-	-	-
17 時台	-	0.4	-
18 時台	-	0.4	-
19 時台	-	-	-
20 時台	-	0.4	-
21 時以降	-	2.1	-
N 値 (人)	154	242	-

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
7 時より前	3.2	6.2	-
7 時台	-	0.4	-
8 時台	-	-	-
9 時台	-	0.4	-
10 時台	-	0.8	-
11 時台	-	-	-
12 時台	-	3.7	-
13 時台	0.6	10.7	-
14 時台	0.6	17.8	-
15 時台	0.6	26.4	-
16 時台	2.6	13.6	-
17 時台	19.5	12.8	-
18 時台	44.2	4.5	-
19 時台	16.9	0.8	-
20 時台	7.8	0.4	-
21 時以降	3.9	1.2	-
N 値 (人)	154	242	-

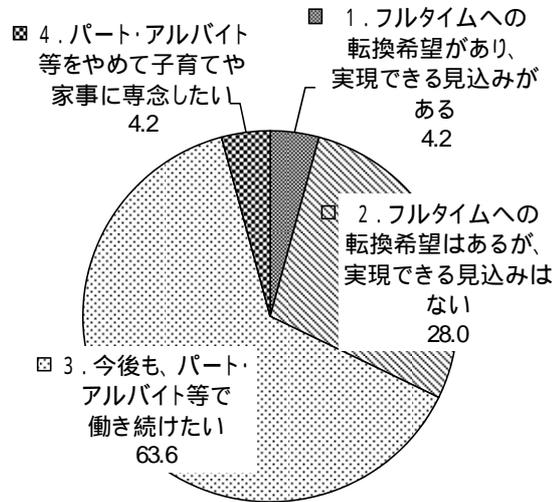
(3) パート・アルバイト等の人のフルタイムへの転換希望

問 10 問9で「3」または「4」に をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。(はひとつ)【N=382】

現在パート・アルバイト等で働いている方のフルタイムへの転換希望は、「今後も、パート・アルバイト等で働き続けたい」が63.6%を占めます。

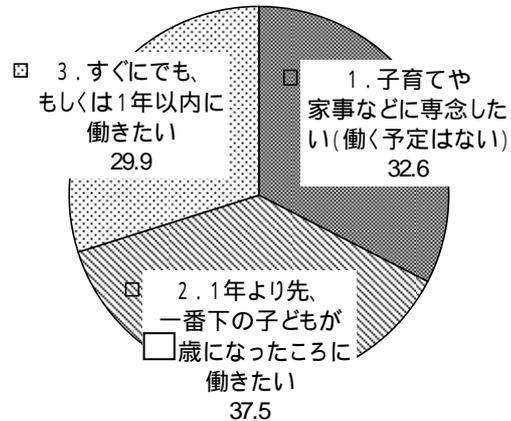
「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.0%である一方、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」は4.2%となっており、約30%の人が転換を希望していますが、実現の見込みは僅かという状況です。



(4) 無職の人の就労希望

問 11 問 8 で「5」または「6」に をつけた方にうかがいます。
働きたいという希望はありますか。(はひとつ)【N=224】

現在働いていない方の就労希望は、「1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに働きたい」が37.5%を占めて最も多くなっており、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」(29.9%)を合わせると『働きたい』方は67.4%に上っています。一方、「子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)」方は32.6%で2番目に多くなっています。



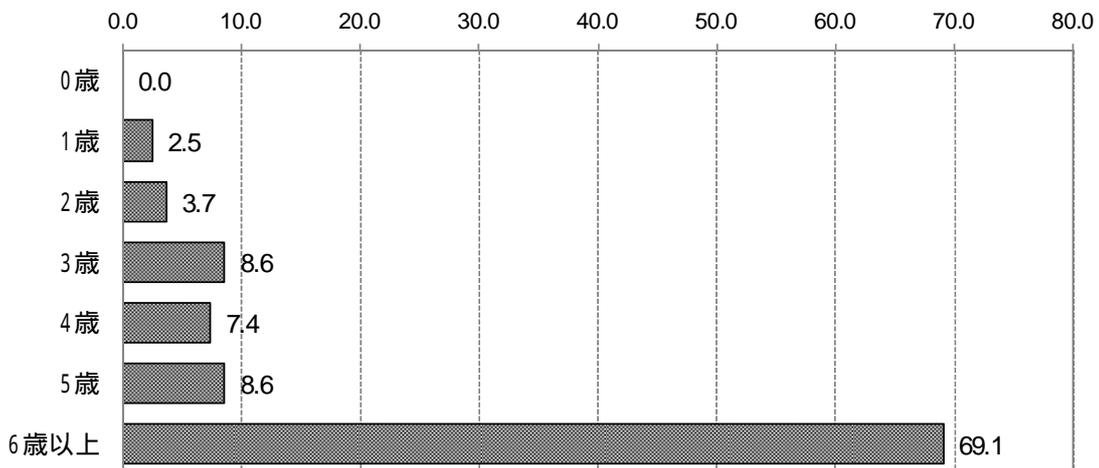
学年別にみると、『1年生』では「1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに働きたい」が51.9%に上り、他の学年に比べて特に多くなっています。また、『3年生』以上では「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が30%を超えています。

学年別集計

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)	20.4	41.5	37.0	25.6	30.4	45.0
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに働きたい	51.9	39.0	29.6	35.9	34.8	25.0
3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい	27.8	19.5	33.3	38.5	34.8	30.0
N 値(人)	54	41	27	39	23	40

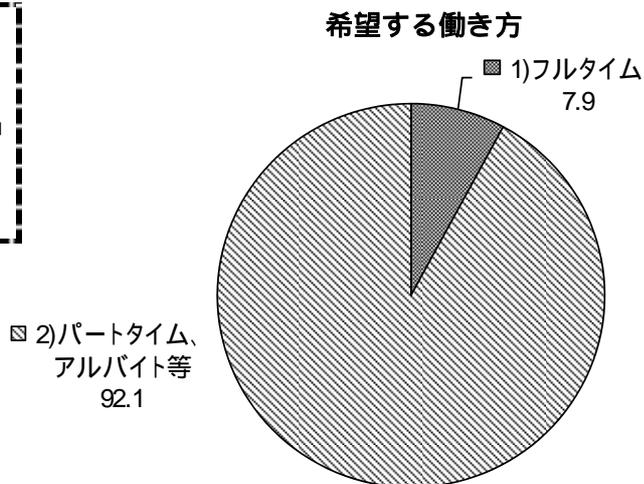
1番下の子どもが「6歳以上」になったら働きたいと考える方が69.1%に上ります。

就労を希望する時点の子どもの年齢(「2」を選んだ方)【N=81】



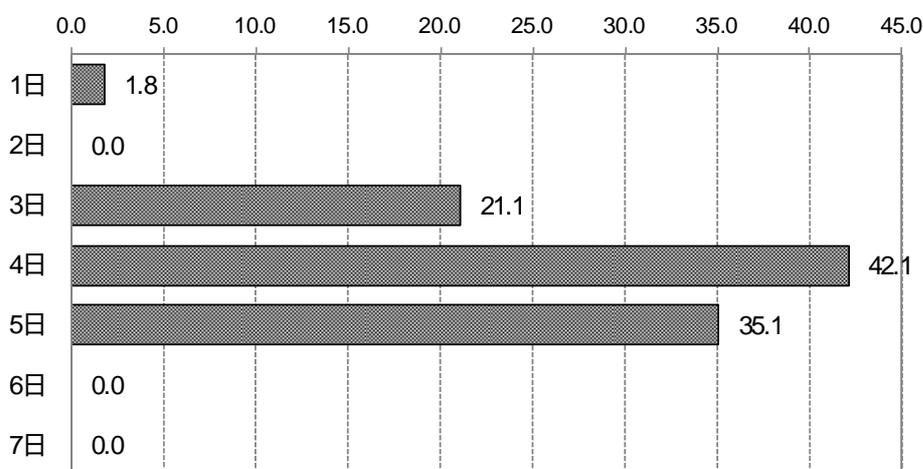
「3」を選んだ方は希望する働き方1つに をし、パートタイム・アルバイト等を希望の方は希望就労日数・時間を数字で記入してください。【N=63】

すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい方の希望する働き方は、「パートタイム、アルバイト等」が92.1%を占め、「フルタイム」は7.9%(5人)となっています。

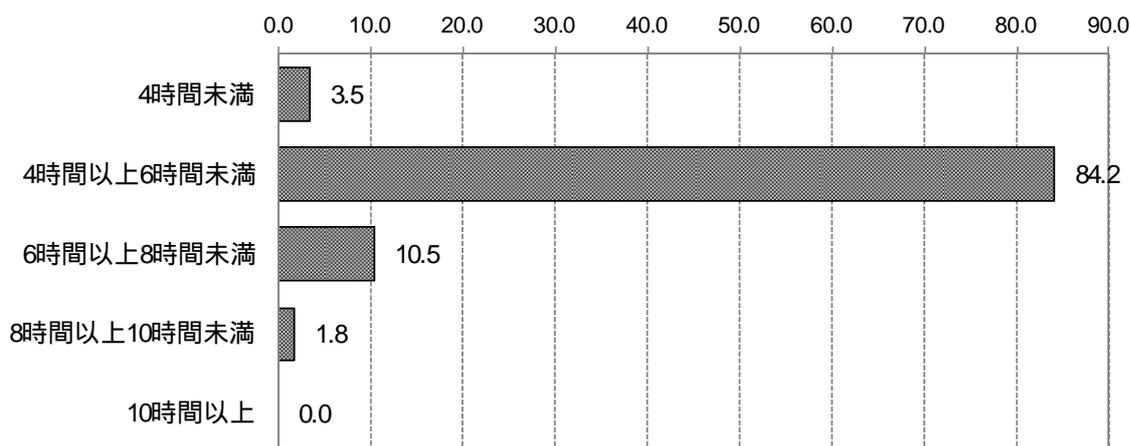


パートタイム、アルバイト等で就労する場合の1週当たりの希望日数は、「4日」が42.1%で最も多く、次いで、「5日」(35.1%)、「3日」(21.1%)と続いています。
1日当たりの希望時間は、「4～6時間」が80%以上を占め、最も多くなっています。

1週当たりの希望就労日数 2)パートタイム、アルバイト等 【N=57】



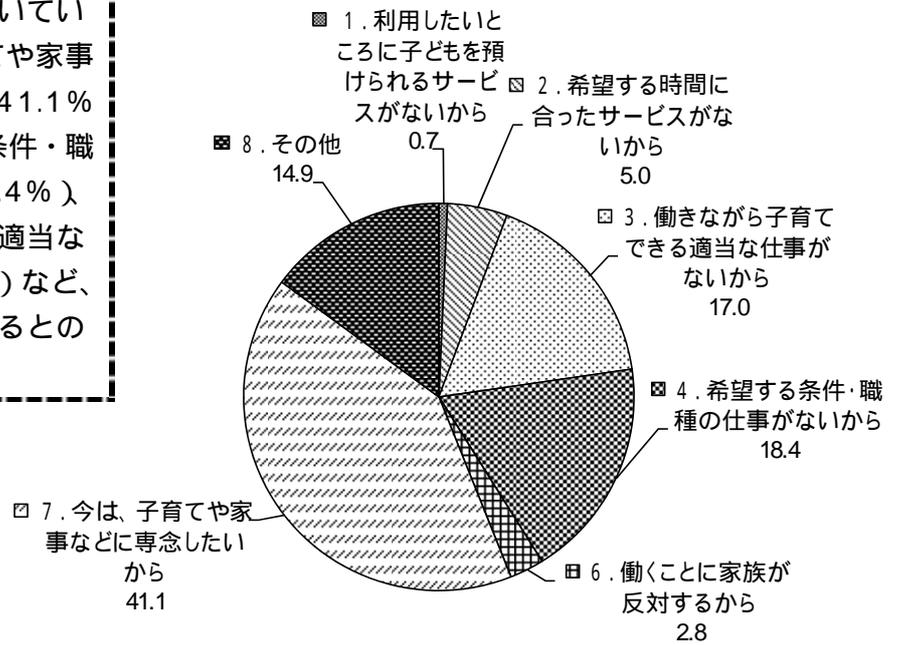
1日当たりの希望就労時間 2)パートタイム、アルバイト等 【N=57】



問 11 - 問 11 で「 2 」または「 3 」に をつけた方にうかがいます。

働く希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いもの 1 つに)【N=141】

働く希望がありながら働いていない理由は、「今は、子育てや家事などに専念したいから」が 41.1% を占める一方、「希望する条件・職種の仕事がないから」(18.4%)、「働きながら子育てできる適当な仕事がないから」(17.0%)など、仕事のないことが原因であるとの回答が一定数に上ります。



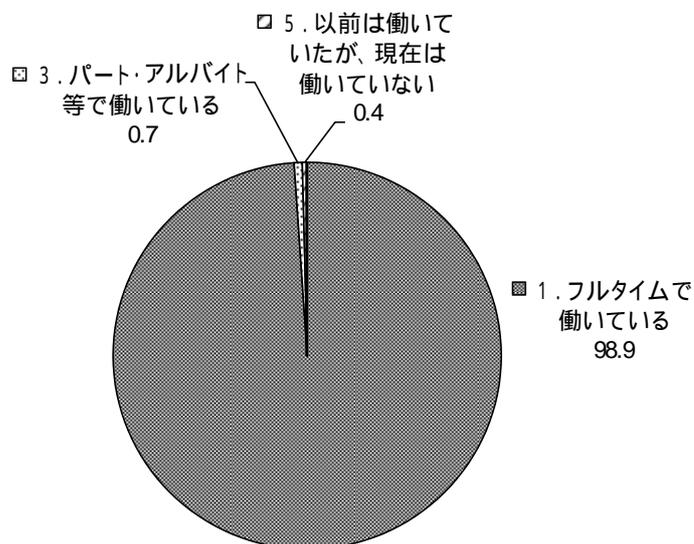
4-2 . 父親の就労状況

(1) 現在の就労状況について

問 12 あて名のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（ はひとつ）【N=743】

父親の現在の就労状況は、「フルタイムで働いている」が98.9%を占めています。「以前は働いていたが、現在は働いていない」は0.4%（3人）、「パート・アルバイト等で働いている」は0.7%（5人）となっています。

「フルタイムで働いているが、育休・介護休業中である」はいません。



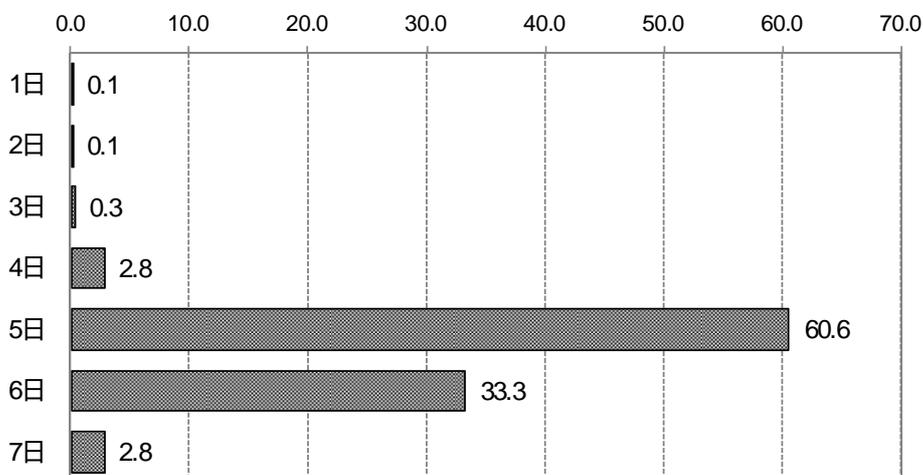
(2) 就労日数や時間などの状況

問 13 問 12 で「1」～「4」に をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（数字で記入）

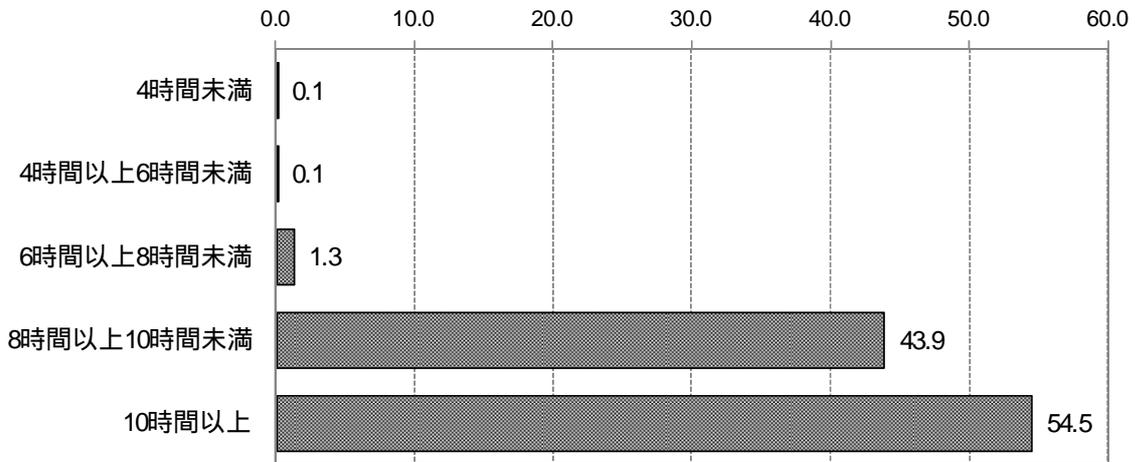
父親の週当たりの就労日数は、「5日」が60.6%を占め最も多くなっています。

週当たり就労日数【N=726】



1日当たりの就労時間は、「10時間以上」が54.5%で最も多く、「8時間以上10時間未満」が43.9%で続いています。

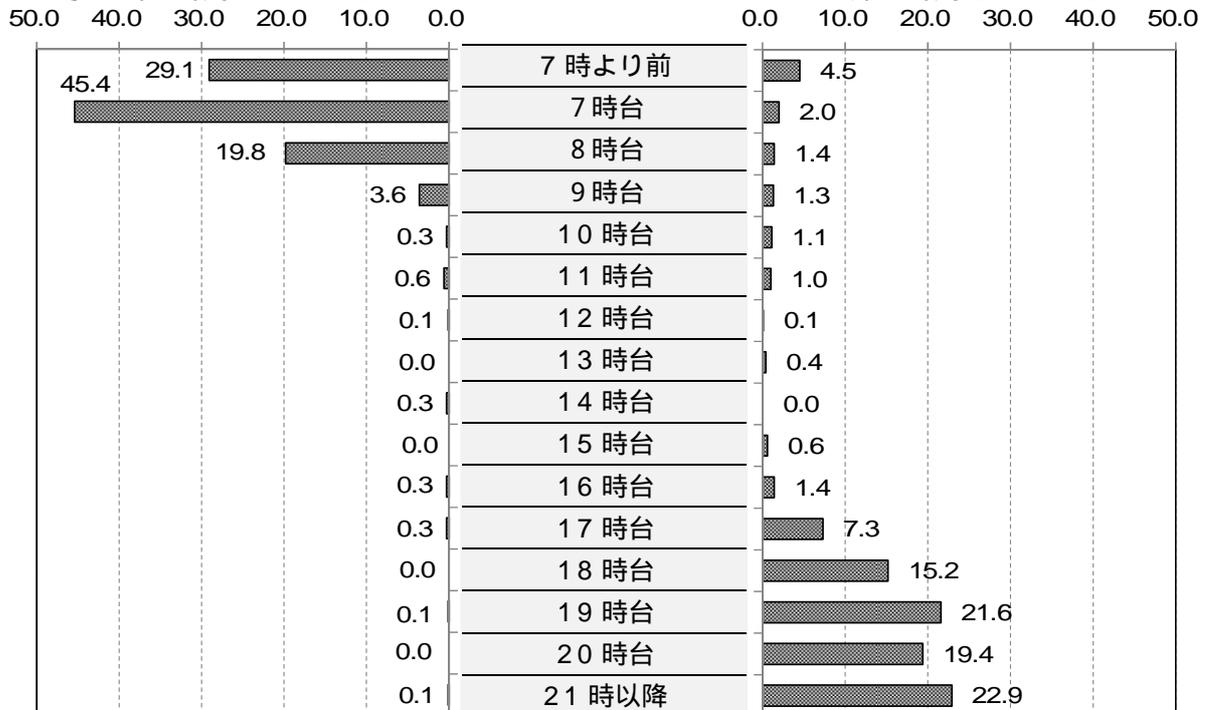
1日当たり就労時間【N=701】



父親が家を出る時刻は「7時台」が45.4%で最も多く、「7時より前」が29.1%で続いています。帰宅時刻は「21時以降」が22.9%で最も多く、「19時台」が21.6%で続いています。

家を出る時刻【N=718】

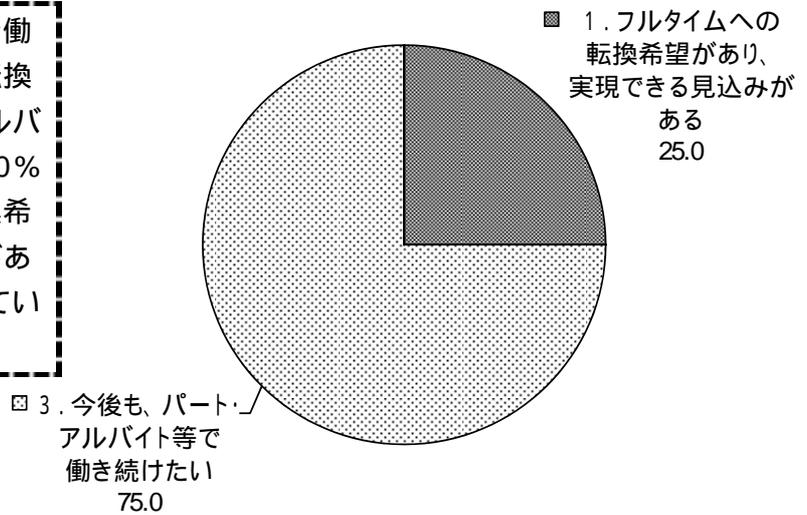
帰宅時刻【N=717】



(3) パート・アルバイト等の人のフルタイムへの転換希望

問 14 問 12 で「 3 」または「 4 」に をつけた方にうかがいます。
フルタイムへの転換希望はありますか。(はひとつ)【N=4】

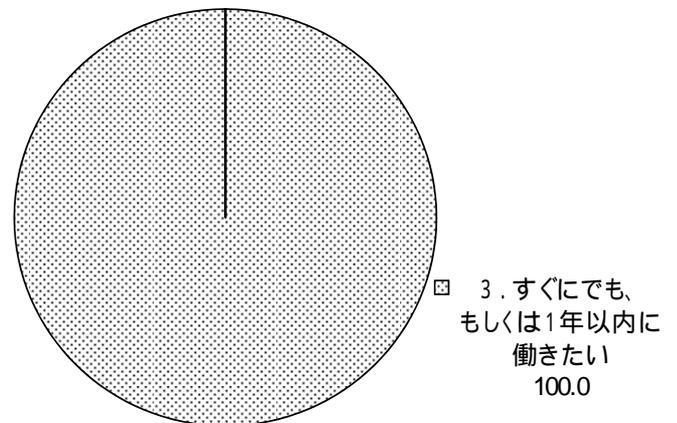
現在パート・アルバイト等で働いている方のフルタイムへの転換希望は、「今後も、パート・アルバイト等で働き続けたい」が 75.0% (3 人)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 25.0% (1 人)となっています。



(4) 無職の人の就労希望

問 15 問 12 で「 5 」または「 6 」に をつけた方にうかがいます。
働きたいという希望はありますか。(はひとつ)【N=1】

現在働いていない方の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」が 100% (1 人)となっています。



- 【-2 希望する年齢 回答なし】
- 【-3 希望する働き方 回答なし】
- 【-3 1週当たり希望日数 回答なし】

問 15 - 問 15 で「 2 」または「 3 」に をつけた方にうかがいます。
働く希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(もっとも近いもの1つに)

【回答なし】

5 . 現在の放課後の過ごし方

(1) 放課後の時間を過ごしている場所

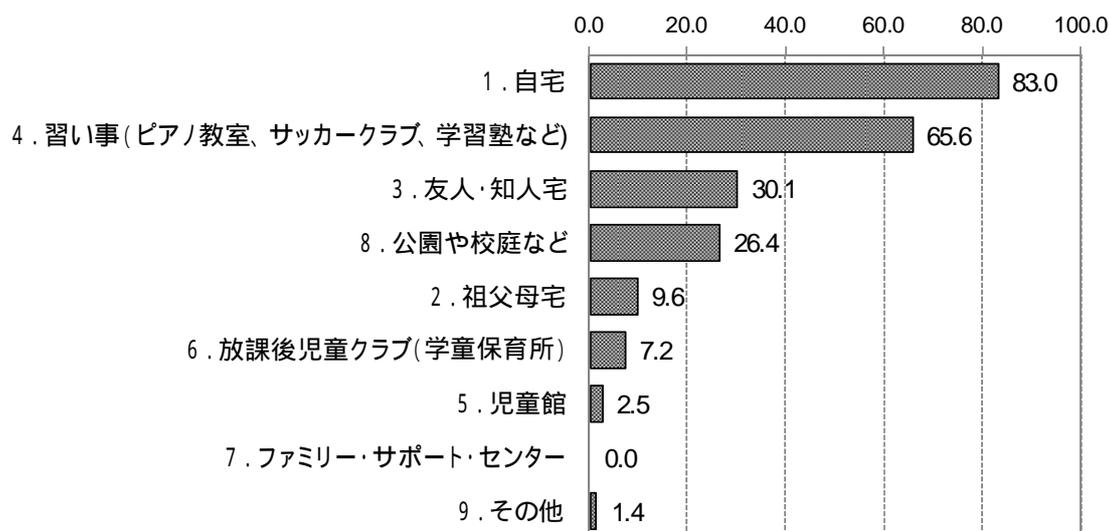
問 16 あて名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。(あてはまるものすべてに、日数を数字で記入)
【N=793】

現在のお子さんの放課後の過ごし方については、「自宅」が83.0%で最も多く、次いで、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(65.6%)、「友人・知人宅」(30.1%)が続いています。

一方、「放課後児童クラブ(学童保育所)」は7.2%、「児童館」は2.5%となっており、「ファミリー・サポート・センター」の利用はありません。

放課後の過ごし方別の平均日数は、「放課後児童クラブ(学童保育所)」が4.4日、「その他」が3.6日、「自宅」が3.3日、「祖父母宅」が3.2日、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が2.6日となっています。

現在の状況



【放課後の過ごし方別平均日数(週当たり)】

	数値回答者数	合計日数	平均日数
1. 自宅	643	2,147	3.3
4. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	518	1,351	2.6
3. 友人・知人宅	233	386	1.7
8. 公園や校庭など	202	418	2.1
2. 祖父母宅	72	229	3.2
6. 放課後児童クラブ(学童保育所)	56	245	4.4
5. 児童館	20	38	1.9
7. ファミリー・サポート・センター	-	-	0.0
9. その他	11	40	3.6

学年別にみると、いずれの学年も「自宅」が80%以上に上ります。「放課後児童クラブ(学童保育所)」については、『1年生』と『3年生』の利用が10%を超えています。

母親の就労形態別にみると、いずれの就労形態でも「自宅」が最も多くなっています。

『フルタイム』では「祖父母宅」と「放課後児童クラブ」が20%を超えており、『パート・アルバイト等』と『無職』に比べて多くなっています。一方、『パート・アルバイト等』と『無職』では「友人・知人宅」と「習い事」が『フルタイム』を大きく上回っています。

学年別集計

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1. 自宅	80.0	87.8	81.0	85.3	80.3	84.0
4. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	55.4	67.0	69.0	63.2	65.6	71.6
3. 友人・知人宅	26.9	33.0	33.3	31.6	31.1	26.5
8. 公園や校庭など	20.8	31.3	31.7	22.1	27.9	25.9
2. 祖父母宅	9.2	8.7	12.7	8.8	11.5	6.8
6. 放課後児童クラブ(学童保育所)	14.6	7.0	10.3	5.9	4.9	1.9
5. 児童館	3.1	0.9	4.0	5.1	1.6	0.6
7. ファミリー・サポート・センター	-	-	-	-	-	-
9. その他	2.3	1.7	1.6	1.5	-	1.2
N 値(人)	130	115	126	136	122	162

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 自宅	62.7	87.2	88.5
4. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	55.1	68.0	69.8
3. 友人・知人宅	22.8	30.5	34.5
8. 公園や校庭など	20.9	26.3	30.2
2. 祖父母宅	22.2	7.0	6.0
6. 放課後児童クラブ(学童保育所)	20.9	6.0	0.4
5. 児童館	2.5	1.8	3.8
7. ファミリー・サポート・センター	-	-	-
9. その他	3.8	1.0	0.4
N 値(人)	158	384	235

地区別にみると、『浜田』『富洲原』『塩浜』『三重北』『県』『楠』では「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっています（『浜田』は「公園や校庭など」と同率、『塩浜』『三重北』『県』『楠』は「自宅」と同率）。その他の地区では「自宅」が最も多くなっています。

一方、『三重』『三重西』『大矢知興讓』では「放課後児童クラブ（学童保育所）」の利用が15%を超えています。

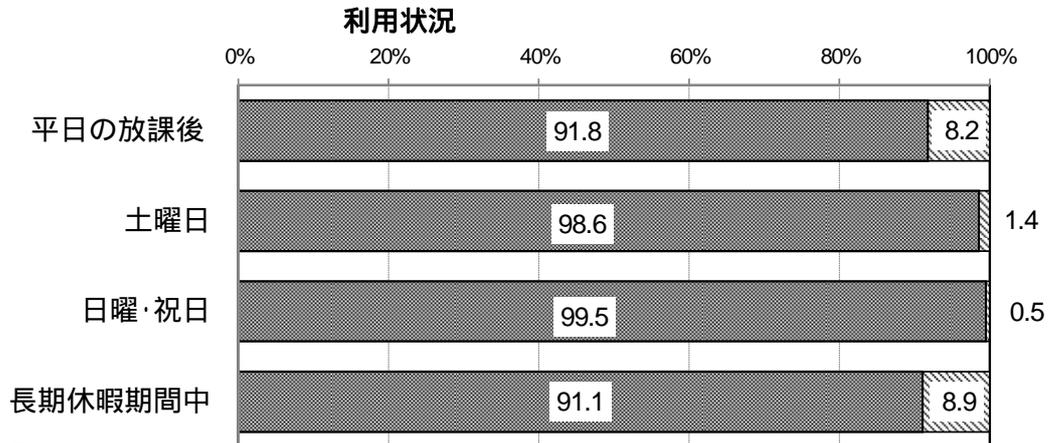
地区別集計

	1 自宅	4 習い事	3 友人・知人宅	8 公園や校庭など	2 祖父母宅	6 放課後児童クラブ（学童保育所）	5 児童館	7 ファミリー・サポート・センター	9 その他	N 値 (人)
中央	71.4	57.1	14.3	42.9	14.3	14.3	-	-	-	7
中部西	92.9	71.4	35.7	57.1	7.1	-	14.3	-	-	14
浜田	76.2	85.7	52.4	85.7	-	-	-	-	-	21
富洲原	68.6	74.3	31.4	31.4	8.6	5.7	22.9	-	-	35
富田	87.0	69.6	30.4	21.7	-	4.3	4.3	-	4.3	23
羽津	76.2	66.7	28.6	42.9	19.0	-	-	-	-	21
羽津北	90.9	68.2	50.0	31.8	9.1	4.5	-	-	-	22
常磐	86.1	66.7	25.0	38.9	13.9	11.1	-	-	-	36
常磐西	84.6	76.9	42.3	34.6	7.7	3.8	-	-	3.8	26
日永	95.5	40.9	36.4	22.7	9.1	9.1	-	-	-	22
泊山	81.0	61.9	19.0	38.1	4.8	14.3	-	-	-	21
四郷	82.4	52.9	35.3	17.6	5.9	11.8	-	-	-	17
笹川東	100.0	66.7	66.7	100.0	-	-	-	-	-	3
笹川西	90.0	60.0	30.0	40.0	-	-	-	-	20.0	10
高花平	88.9	66.7	22.2	44.4	-	-	-	-	-	9
内部	87.1	71.0	22.6	16.1	6.5	9.7	-	-	-	31
内部東	81.8	72.7	27.3	40.9	9.1	13.6	-	-	-	22
塩浜	63.6	63.6	27.3	9.1	9.1	9.1	18.2	-	-	11
三浜	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1
小山田	100.0	50.0	22.2	-	-	-	-	-	-	18
川島	84.8	60.6	24.2	33.3	6.1	12.1	-	-	-	33
神前	94.4	72.2	33.3	-	11.1	5.6	-	-	5.6	18
桜	86.7	66.7	33.3	13.3	13.3	6.7	-	-	-	15
桜台	88.9	66.7	33.3	11.1	22.2	-	-	-	-	9
三重	70.0	55.0	25.0	15.0	20.0	15.0	-	-	-	20
三重西	78.6	42.9	28.6	35.7	7.1	21.4	-	-	-	14
大谷台	85.7	81.0	38.1	28.6	4.8	-	-	-	-	21
三重北	81.8	81.8	45.5	36.4	18.2	-	-	-	-	11
県	73.9	73.9	26.1	21.7	8.7	4.3	-	-	8.7	23
八郷	81.3	62.5	25.0	12.5	12.5	12.5	-	-	-	16
八郷西	90.0	50.0	30.0	10.0	20.0	-	-	-	-	10
下野	84.4	59.4	25.0	18.8	31.3	3.1	-	-	-	32
大矢知興讓	83.9	61.3	35.5	9.7	3.2	16.1	-	-	6.5	31
河原田	88.2	52.9	41.2	11.8	23.5	5.9	-	-	-	17
水沢	82.4	64.7	5.9	5.9	11.8	5.9	5.9	-	-	17
保々	85.3	73.5	44.1	23.5	5.9	2.9	2.9	-	-	34
海蔵	82.4	67.6	20.6	20.6	14.7	8.8	-	-	-	34
橋北	71.4	66.7	9.5	19.0	-	9.5	23.8	-	4.8	21
楠	68.8	68.8	25.0	12.5	6.3	12.5	-	-	-	16

(2) 学童保育所の利用状況

問 17 あて名のお子さんについて、現在、放課後児童クラブ（学童保育所）を利用していますか。（ はひとつずつ、時間を数字で記入）

放課後児童クラブの利用状況は、平日の放課後が 8.2%、土曜日が 1.4%（11 人）、日曜・祝日が 0.5%（4 人）、長期休暇期間中が 8.9%となっており、長期休暇期間中の利用がやや多くなっていますが、利用している人の割合は 10%未満です。



平日の放課後【N=772】

土曜日【N=770】

日曜・祝日【N=769】

長期休暇期間中（夏休みや冬休みなど）【N=772】

■ 1. 利用していない ▨ 2. 利用している

学年別にみると、『1年生』と『3年生』では平日の放課後と長期休暇期間中の利用が 10%を超えています。一方、『3年生』以上では、いずれの状況でも放課後児童クラブの利用は学年が進むにつれて減っています。

学年別集計

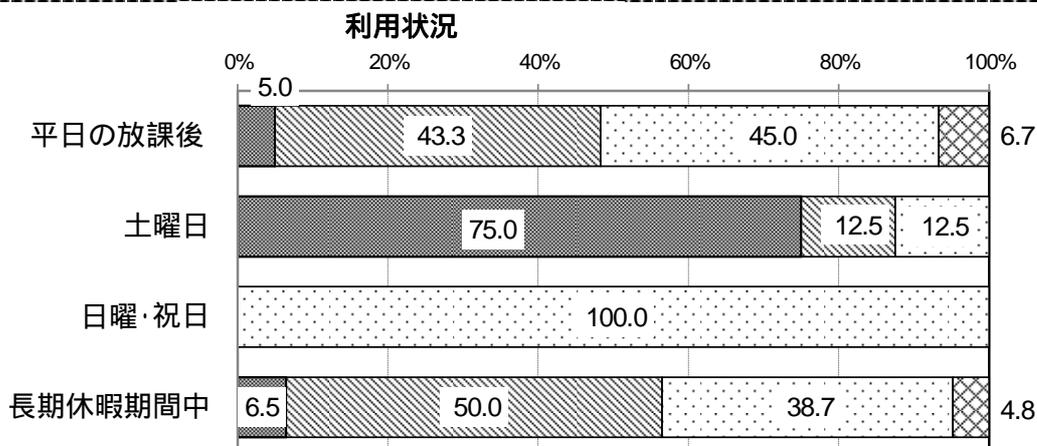
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平日の放課後	1. 利用していない	85.2	92.9	87.7	92.4	94.1	97.5
	2. 利用している	14.8	7.1	12.3	7.6	5.9	2.5
土曜日	1. 利用していない	98.4	99.1	97.5	97.7	99.2	99.4
	2. 利用している	1.6	0.9	2.5	2.3	0.8	0.6
日曜・祝日	1. 利用していない	100.0	100.0	99.2	99.2	98.3	100.0
	2. 利用している	-	-	0.8	0.8	1.7	-
長期休暇期間中	1. 利用していない	85.2	92.0	85.2	91.6	94.1	97.5
	2. 利用している	14.8	8.0	14.8	8.4	5.9	2.5

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では、平日の放課後と長期休暇期間中の利用が20%を超えています。

母親の就労形態別集計

		フルタイム	パート・アルバイト等	無職
平日の放課後	1. 利用していない	77.8	93.0	99.1
	2. 利用している	22.2	7.0	0.9
土曜日	1. 利用していない	98.1	98.4	99.1
	2. 利用している	1.9	1.6	0.9
日曜・祝日	1. 利用していない	98.7	99.7	99.6
	2. 利用している	1.3	0.3	0.4
長期休暇期間中	1. 利用していない	77.2	91.7	99.1
	2. 利用している	22.8	8.3	0.9

放課後児童クラブの利用時間については、平日の放課後は「19時まで」が45%、土曜日は「17時まで」が75%(6人)、日曜・祝日は「19時まで」が100%(1人)、長期休暇期間中は「18時まで」が50%で、それぞれ最も多くなっています。



平日の放課後【N=60】

土曜日【N=8】

日曜・祝日【N=1】

長期休暇期間中（夏休みや冬休みなど）【N=62】

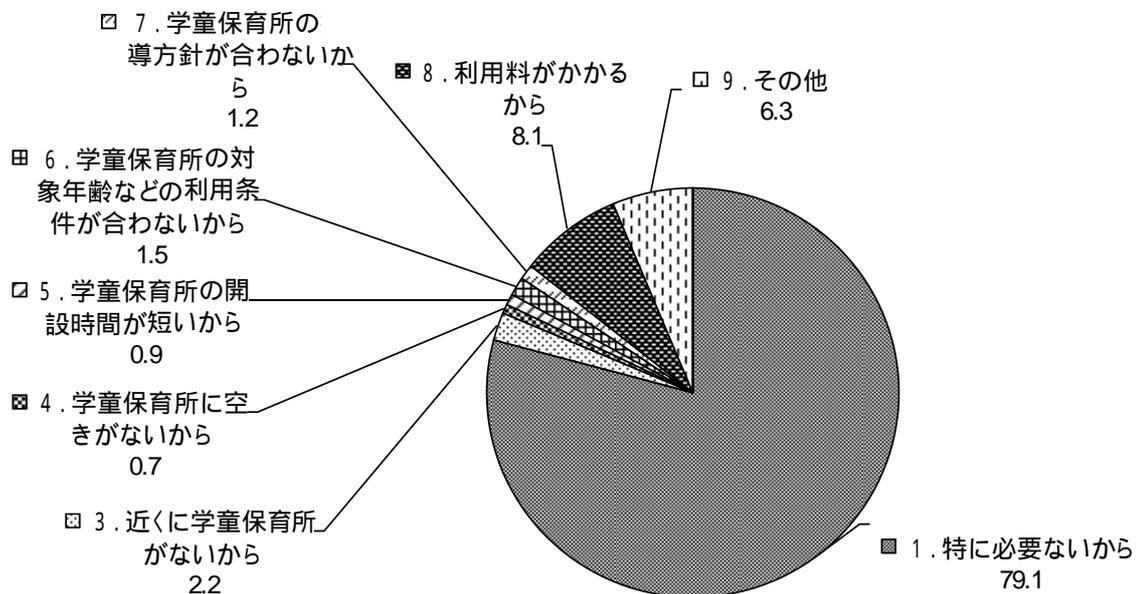
■ 17時まで ▨ 18時まで ▩ 19時まで ▩ 19時以降

(3) 学童保育所を利用していない理由

問 18 放課後児童クラブ(学童保育所)を利用していない方(問 17 の(1)~(4)でいずれも「1.利用していない」に を付けた方)にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。(はひとつ)【N=681】

放課後児童クラブ(学童保育所)を利用していない理由は、「特に必要ないから」が79.1%を占めています。

一方、「利用料がかかるから」という人が8.1%であるほか、「近くに学童保育所がないから」(2.2%・15人)や「学童保育所の対象年齢などの利用条件が合わないから」(1.5%・10人)、「学童保育所の指導方針が合わないから」(1.2%・8人)、「学童保育所の開設時間が短いから」(0.9%・6人)、「学童保育所に空きがないから」(0.7%・5人)など、内容や条件等を理由としている方が合わせて6.5%あります。



6. 希望する放課後の過ごし方

(1) 放課後を過ごさせたい場所

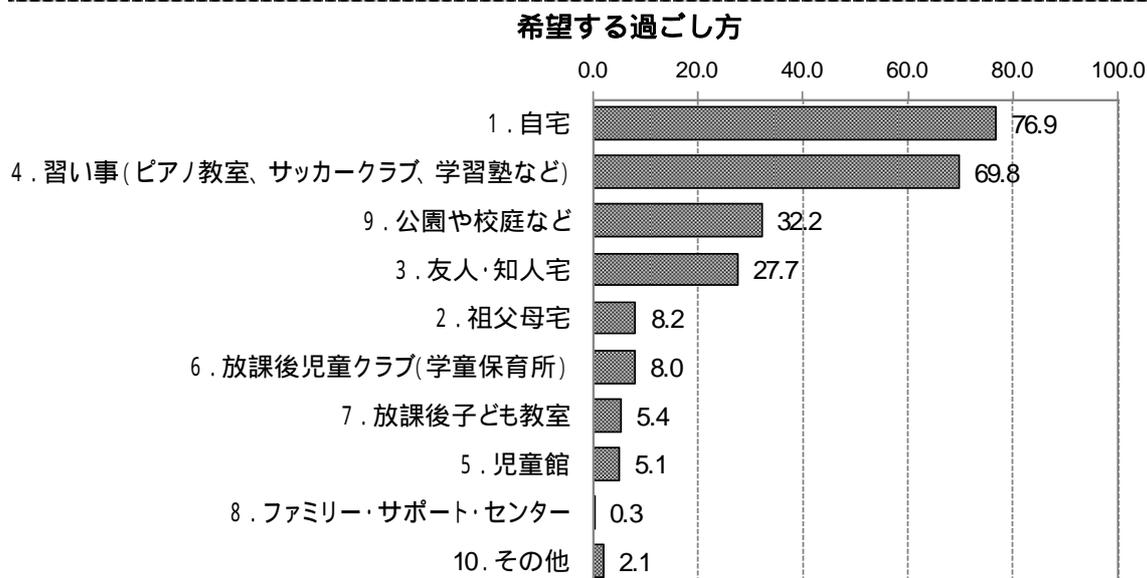
問 19 あて名のお子さんについて、今後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに、日数を数字で記入）

【N=792】

今後、どのような場所で放課後を過ごさせたいかについては、「自宅」が76.9%で最も多く、次いで、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」（69.8%）、「公園や校庭など」（32.2%）、「友人・知人宅」（27.7%）と続いています。

一方、「放課後児童クラブ（学童保育所）」は8.0%、「放課後子ども教室」は5.4%、「児童館」は5.1%、「ファミリー・サポート・センター」は0.3%（2人）となっています。

希望する放課後の過ごし方別の平均日数は、「放課後児童クラブ（学童保育所）」が4.0日、「自宅」が3.1日、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が2.5日などとなっています。



【希望する放課後の過ごし方別平均日数（週当たり）】

	数値回答者数	合計日数	平均日数
1. 自宅	561	1,739	3.1
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	526	1,315	2.5
9. 公園や校庭など	239	501	2.1
3. 友人・知人宅	206	311	1.5
2. 祖父母宅	62	187	3.0
6. 放課後児童クラブ（学童保育所）	62	248	4.0
7. 放課後子ども教室	40	80	2.0
5. 児童館	32	63	2.0
8. ファミリー・サポート・センター	2	3	1.5
10. その他	11	43	3.9

学年別にみると、現在の過ごし方と同様に、いずれの学年も「自宅」が最も多くなっています。また、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」については『2年生』以上では70%前後と多くなっています。「放課後児童クラブ（学童保育所）」については、現在の過ごし方と同様に、『1年生』と『3年生』で10%を超えています。

母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が、『パート・アルバイト等』と『無職』では「自宅」が最も多くなっています。

学年別集計

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1. 自宅	68.5	80.0	75.2	78.4	78.4	80.7
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	65.4	71.3	69.6	69.4	69.6	72.7
9. 公園や校庭など	30.8	36.5	38.4	28.4	28.8	31.7
3. 友人・知人宅	27.7	27.8	29.6	29.9	25.6	26.1
2. 祖父母宅	9.2	7.8	11.2	7.5	8.8	5.0
6. 放課後児童クラブ（学童保育所）	16.2	7.0	10.4	9.0	6.4	0.6
7. 放課後子ども教室	6.2	7.0	5.6	5.2	5.6	3.7
5. 児童館	6.9	2.6	7.2	7.5	4.0	2.5
8. ファミリー・サポート・センター	-	-	1.6	-	-	-
10. その他	1.5	2.6	3.2	2.2	0.8	2.5
N 値（人）	130	115	125	134	125	161

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
1. 自宅	60.1	82.8	77.8
4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	61.4	71.3	73.1
9. 公園や校庭など	24.7	33.4	36.8
3. 友人・知人宅	19.6	28.7	32.1
2. 祖父母宅	20.9	6.3	3.4
6. 放課後児童クラブ（学童保育所）	20.9	6.3	2.6
7. 放課後子ども教室	6.3	4.7	5.6
5. 児童館	3.8	5.2	5.6
8. ファミリー・サポート・センター	-	0.5	-
10. その他	3.2	0.8	3.8
N 値（人）	158	383	234

地区別にみると、『浜田』『羽津』『三重北』『水沢』では「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が特に多く、『三浜』『大谷台』『海蔵』では「自宅」と「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が同率となっています。

また、『羽津』『常磐西』『内部東』『水沢』『保々』『橋北』『楠』は、現在の放課後の過ごし方では「自宅」が最も多くなっていますが、希望では「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が最も多くなっています。

一方、『泊山』『内部東』『三重西』『八郷』『大矢知興讓』では「放課後児童クラブ（学童保育所）」の利用希望が15%を超えています。

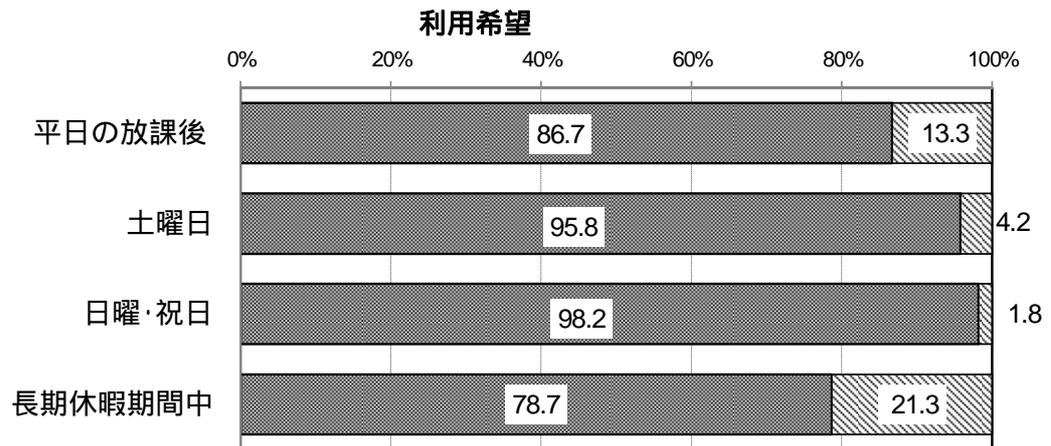
地区別集計

	1 自宅	4 習い事	9 公園や校庭など	3 友人・知人宅	2 祖父母宅	6 放課後児童クラブ（学童保育所）	7 放課後子ども教室	5 児童館	8 ファミリィ・センター	10 その他	N 値 (人)
中央	71.4	57.1	42.9	-	14.3	14.3	14.3	-	-	-	7
中部西	78.6	64.3	64.3	50.0	7.1	7.1	14.3	14.3	-	7.1	14
浜田	71.4	85.7	76.2	38.1	-	-	14.3	14.3	-	4.8	21
富洲原	68.6	77.1	34.3	17.1	2.9	2.9	8.6	31.4	-	2.9	35
富田	91.3	69.6	30.4	30.4	4.3	4.3	-	8.7	-	4.3	23
羽津	76.2	81.0	47.6	23.8	14.3	-	9.5	-	-	4.8	21
羽津北	90.9	77.3	54.5	40.9	9.1	-	4.5	-	-	-	22
常磐	78.4	67.6	48.6	29.7	13.5	8.1	5.4	8.1	-	-	37
常磐西	63.0	74.1	37.0	37.0	7.4	7.4	7.4	-	-	3.7	27
日永	90.9	63.6	45.5	22.7	9.1	4.5	4.5	-	-	-	22
泊山	75.0	45.0	45.0	10.0	5.0	15.0	15.0	5.0	-	-	20
四郷	76.5	52.9	23.5	29.4	5.9	11.8	5.9	-	-	-	17
笹川東	100.0	33.3	100.0	66.7	-	-	-	-	-	-	3
笹川西	100.0	77.8	33.3	22.2	-	-	22.2	11.1	-	-	9
高花平	88.9	77.8	44.4	11.1	-	-	-	-	-	-	9
内部	81.3	78.1	21.9	21.9	6.3	12.5	-	3.1	-	-	32
内部東	63.6	77.3	50.0	18.2	-	18.2	9.1	-	-	4.5	22
塩浜	63.6	81.8	9.1	36.4	9.1	9.1	-	9.1	-	-	11
三浜	50.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0	2
小山田	73.7	68.4	5.3	15.8	-	10.5	-	10.5	-	5.3	19
川島	71.9	50.0	37.5	21.9	6.3	12.5	9.4	9.4	-	3.1	32
神前	83.3	77.8	5.6	33.3	11.1	11.1	5.6	-	-	5.6	18
桜	86.7	66.7	26.7	26.7	6.7	6.7	6.7	-	-	-	15
桜台	88.9	66.7	11.1	33.3	22.2	11.1	22.2	11.1	-	-	9
三重	73.7	63.2	26.3	42.1	15.8	5.3	5.3	-	-	-	19
三重西	71.4	50.0	42.9	28.6	-	21.4	7.1	-	-	-	14
大谷台	90.5	90.5	33.3	38.1	4.8	-	4.8	-	4.8	-	21
三重北	90.9	81.8	36.4	36.4	9.1	-	9.1	-	-	-	11
県	79.2	75.0	20.8	25.0	12.5	-	-	-	-	8.3	24
八郷	75.0	68.8	18.8	25.0	6.3	18.8	6.3	-	6.3	-	16
八郷西	90.0	60.0	10.0	30.0	20.0	-	-	-	-	-	10
下野	83.9	67.7	29.0	29.0	25.8	3.2	3.2	-	-	-	31
大矢知興讓	76.7	63.3	13.3	40.0	3.3	20.0	-	-	-	6.7	30
河原田	76.5	47.1	41.2	41.2	29.4	5.9	-	5.9	-	5.9	17
水沢	70.6	88.2	11.8	5.9	11.8	11.8	-	5.9	-	-	17
保々	76.5	79.4	26.5	41.2	5.9	5.9	5.9	-	-	-	34
海蔵	70.6	70.6	20.6	20.6	8.8	5.9	-	-	-	-	34
橋北	50.0	75.0	30.0	15.0	-	10.0	5.0	35.0	-	-	20
楠	68.8	75.0	18.8	12.5	6.3	12.5	-	-	-	-	16

(2) 学童保育所の利用希望

問 20 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんについて、今後、放課後児童クラブ（学童保育所）を利用したいと思いますか。（ はひとつずつ、時間を数字で記入）

今後の放課後児童クラブ（学童保育所）の利用希望は、平日の放課後が 13.3%、土曜日が 4.2%、日曜・祝日が 1.8%、長期休暇期間中が 21.3%となっており、現在の利用状況と同様、長期休暇期間中の利用希望が多くなっています。



平日の放課後【N=768】

土曜日【N=762】

日曜・祝日【N=757】

長期休暇期間中（夏休みや冬休みなど）【N=774】

■ 1. 利用する必要はない ▨ 2. 利用したい

学年別にみると、『1年生』では平日の放課後の利用希望が 29.6%と多くなっています。長期休暇期間中の利用希望も『1年生』が 36.8%と多く、学年が進むにつれて利用希望は少なくなっています。

学年別集計

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
平日の放課後	1. 利用する必要はない	70.4	86.4	85.2	88.5	90.2	96.8
	2. 利用したい	29.6	13.6	14.8	11.5	9.8	3.2
土曜日	1. 利用する必要はない	94.2	95.4	95.0	95.4	95.9	98.1
	2. 利用したい	5.8	4.6	5.0	4.6	4.1	1.9
日曜・祝日	1. 利用する必要はない	99.2	97.2	97.5	99.2	96.7	98.7
	2. 利用したい	0.8	2.8	2.5	0.8	3.3	1.3
長期休暇期間中	1. 利用する必要はない	63.2	72.6	74.4	80.8	83.7	93.6
	2. 利用したい	36.8	27.4	25.6	19.2	16.3	6.4

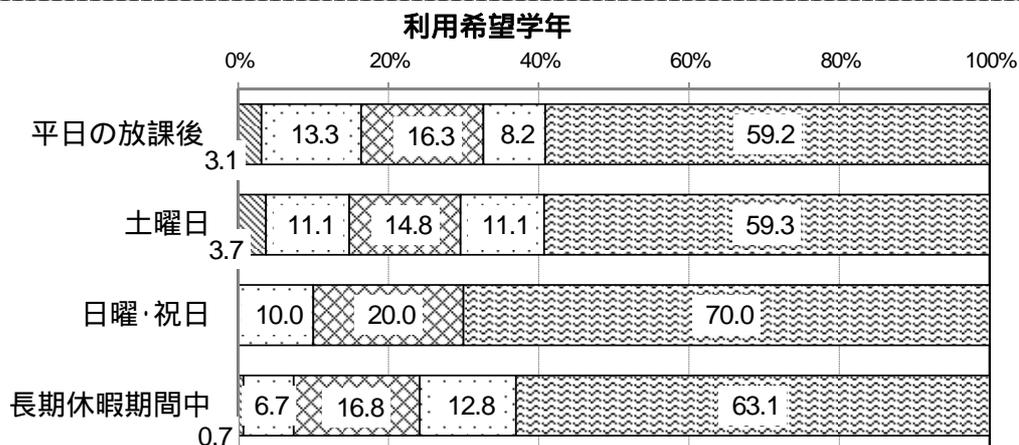
母親の就労形態別にみると、『フルタイム』では、平日の放課後の利用希望が29.3%、長期休暇期間中の利用希望が38.2%と多くなっています。また、『パート・アルバイト等』でも長期休暇期間中の利用希望は20.3%あります。

母親の就労形態別集計

		フルタイム	パート・アルバイト等	無職
平日の放課後	1. 利用する必要はない	70.7	89.7	92.9
	2. 利用したい	29.3	10.3	7.1
土曜日	1. 利用する必要はない	94.8	95.7	96.9
	2. 利用したい	5.2	4.3	3.1
日曜・祝日	1. 利用する必要はない	96.1	98.6	99.1
	2. 利用したい	3.9	1.4	0.9
長期休暇期間中	1. 利用する必要はない	61.8	79.7	88.1
	2. 利用したい	38.2	20.3	11.9

利用したい場合、何年生まで利用したいかについては、平日の放課後、土曜日、日曜・祝日、長期休暇期間中のいずれも「6年生」まで利用したい方が最も多く、約60～70%に上ります。

放課後児童クラブ（学童保育所）の利用希望時間については、平日の放課後は「19時まで」が51.6%、土曜日は「17時まで」と「19時まで」が34.6%(9人)、日曜・祝日は「19時まで」が50.0%(5人)、長期休暇期間中は「17時まで」が35.5%で、それぞれ最も多くなっています。



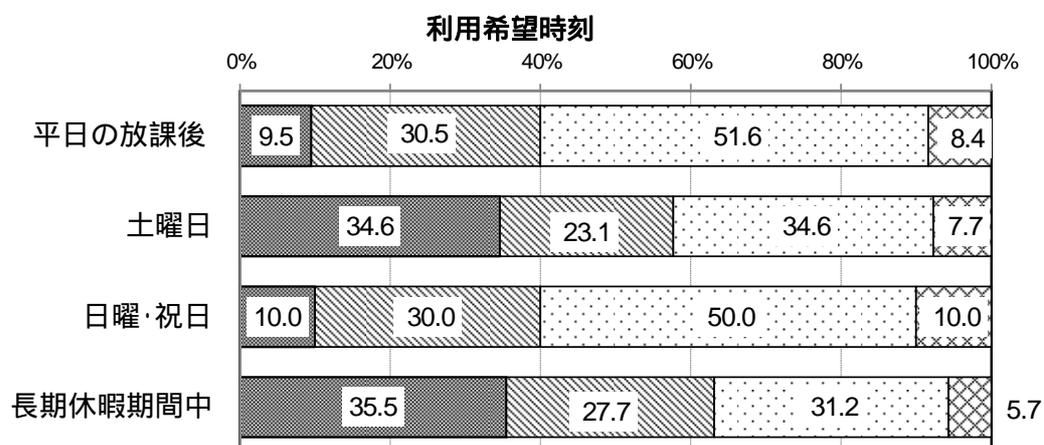
平日の放課後【N=98】

土曜日【N=27】

日曜・祝日【N=10】

長期休暇期間中（夏休みや冬休みなど）【N=149】

■ 1年 ▨ 2年 ▩ 3年 ▤ 4年 ▪ 5年 ▧ 6年



平日の放課後【N=95】

土曜日【N=62】

日曜・祝日【N=10】

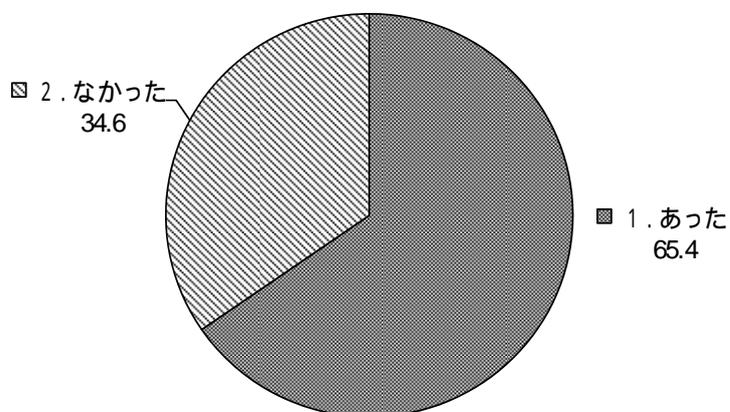
長期休暇期間中（夏休みや冬休みなど）【N=62】

■ 17時まで ▨ 18時まで ▩ 19時まで ▤ 19時以降

7. 子どもの病気の際の対応

問 21 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことはありましたか。(はひとつ)【N=795】

お子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことが「あった」方は65.4%、「なかった」方は34.6%となっています。

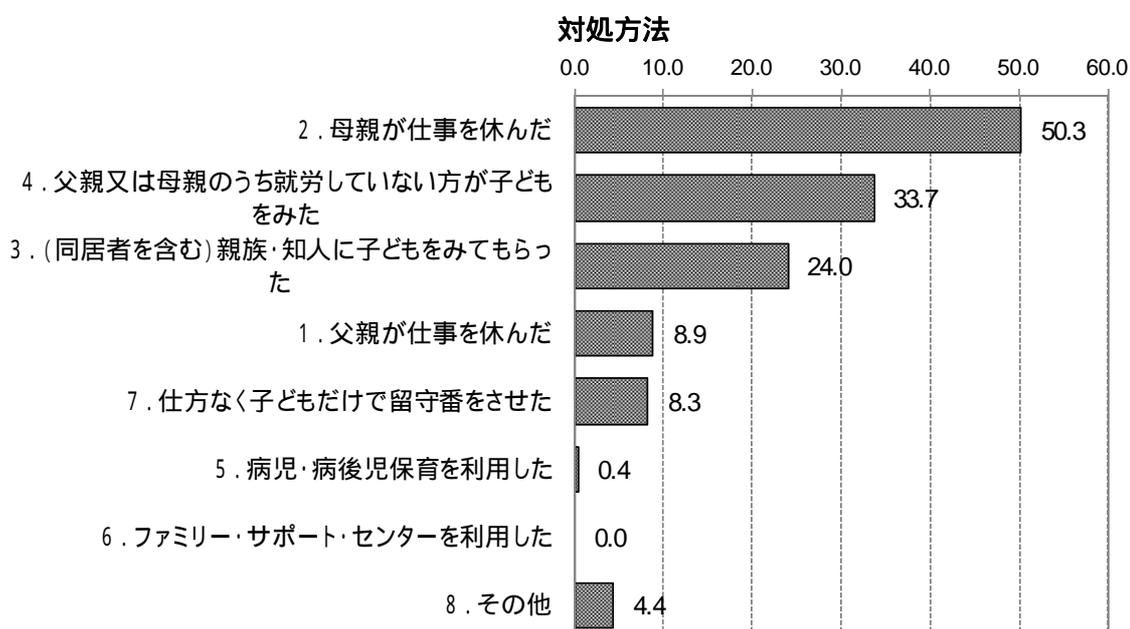


問 21 - 問 21 で「 1 . あった」に をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法は何ですか。(あてはまるものすべてに 、日数を数字で記入)【N=517】

お子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合の対処方法は、「母親が仕事を休んだ」が 50.3%で最も多く、次いで、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(33.7%)、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(24.0%)と続いています。

対処法別の平均日数は、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が 5.6 日、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が 4.9 日、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 4.2 日、「母親が仕事を休んだ」が 3.7 日などとなっています。

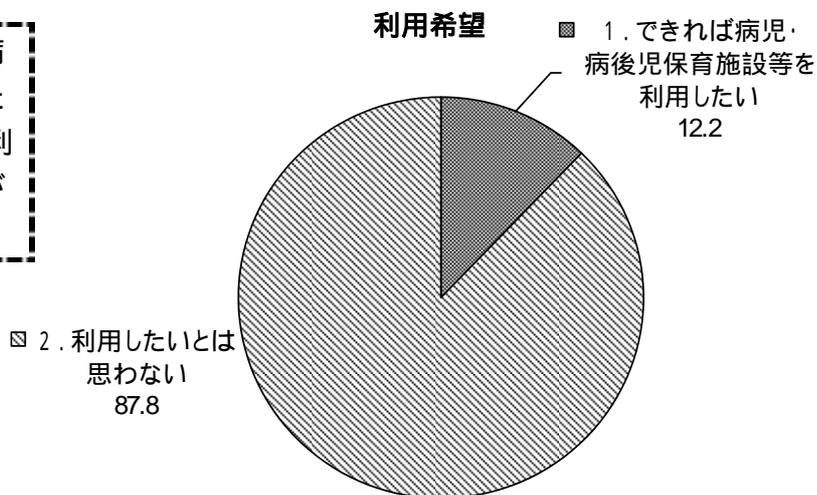


【対処方法別平均日数 (年当たり)】

	数値回答者数	合計日数	平均日数
2. 母親が仕事を休んだ	228	845	3.7
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	155	652	4.2
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	118	661	5.6
1. 父親が仕事を休んだ	45	149	3.3
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	37	179	4.9
5. 病児・病後児保育を利用した	2	7	3.5
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	-	-	0.0
8. その他	20	423	21.2

問 21 - 問 21 - で「1. 父親が仕事を休んだ」、「2. 母親が仕事を休んだ」に つけた方うかがいます。
 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われま
 したか。（どちらかに 、日数を数字で記入）【N=271】

仕事を休んだ際に「できれば病
 児・病後時保育施設等を利用した
 い」方は12.2%となっており、「利
 用したいとは思わなかった」方が
 87.8%を占めています。

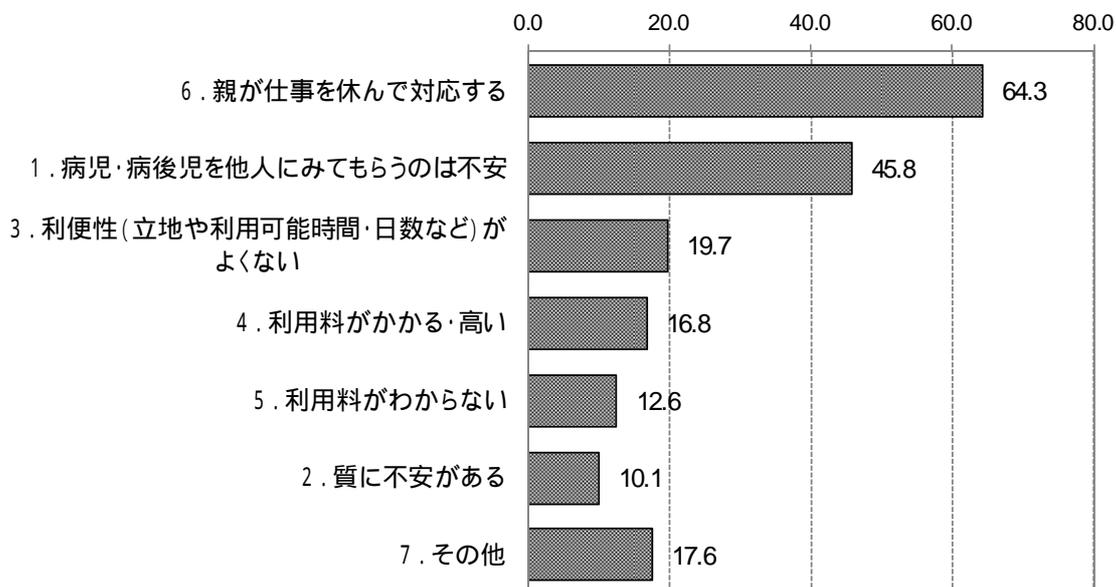


【利用希望平均日数（年当たり）】

	数値回答者数	合計日数	平均日数
1. できれば病児・病後時保育施設等を利用したい	28	124	4.4

問 21 - 問 21 - で「2. 利用したいとは思わない」に つけた方うかがいます。
 そう思われる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに ）【N=238】

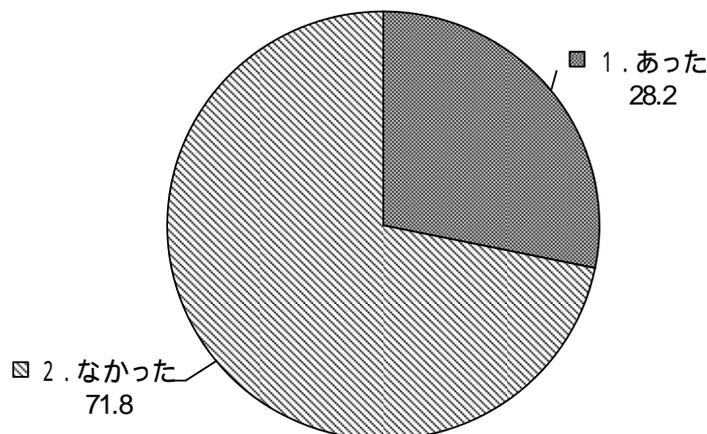
病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由は、「親が仕事を休んで対応する」
 が64.3%で最も多く、次いで、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」(45.8%)
 「利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない」(19.7%)と続いています。



8 . 不定期の預かり等の利用状況

問 22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）や学級閉鎖などにより、あて名のお子さんを家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。（どちらかに ）【N=797】

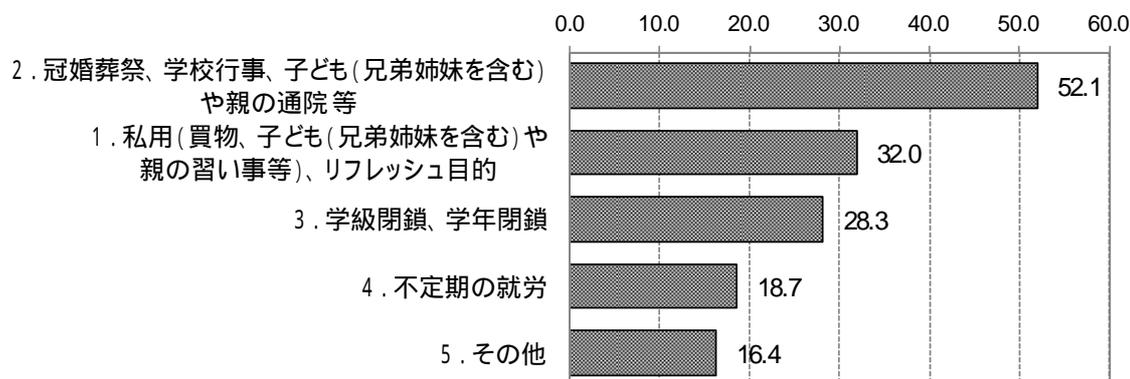
保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）や学級閉鎖などにより、お子さんを家族以外にみてもらわなければならないことが「あった」方は28.2%となっており、「なかった」方は71.8%を占めています。



問 22 - ~ は問 22 で「1 . あった」に をつけた方にうかがいます。

問 22 - あて名のお子さんを家族以外にみてもらったのは、どのような場合でしたか。（あてはまるものすべてに ）【N=219】

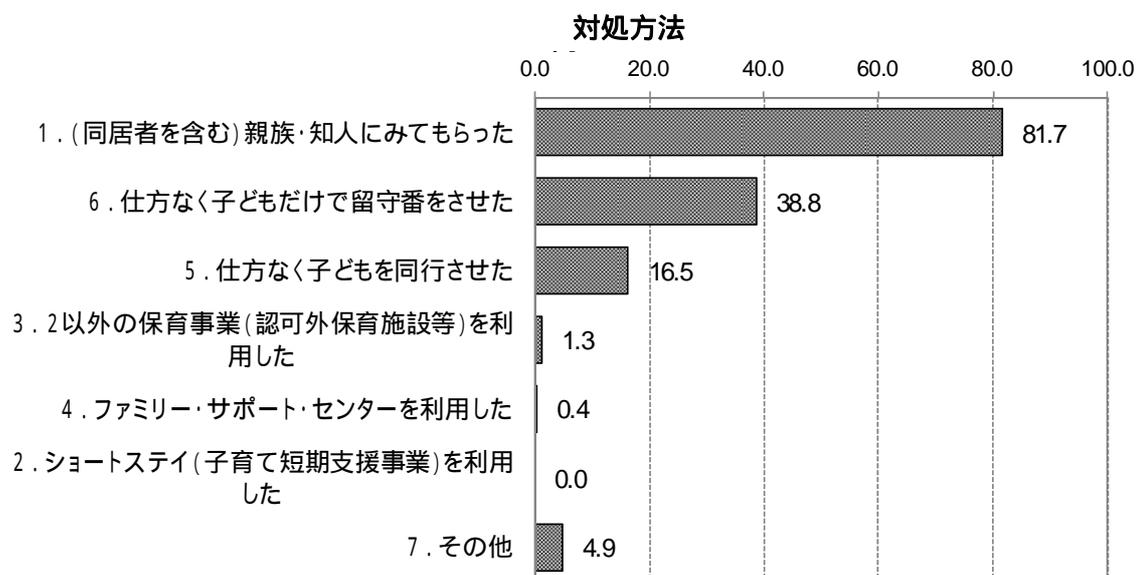
不定期で事業を利用する場合、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が52.1%で最も多く、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が32.0%、「学級閉鎖、学年閉鎖」が28.3%、「不定期の就労」が18.7%で続いています。



問 22 - この1年間に行った対処方法は何ですか。(あてはまるものすべてに、日数を数字で記入)【N=224】

この1年間に行った対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が81.7%で最も多くなっており、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が38.8%、「仕方なく子どもを同行させた」が16.5%となっています。また、「認可外保育施設等を利用した」は1.3%(3人)、「ファミリー・サポート・センターを利用した」は0.4%(1人)となっており、「ショートステイ(子育て短期支援事業)」の利用者はありませんでした。

対処法別の平均日数は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が11.5日、「仕方なく子どもを同行させた」が8.1日、「2以外の保育事業(認可外保育施設等)を利用した」が7.7日、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が7.1日などとなっています。



【対処方法別平均日数(年当たり)】

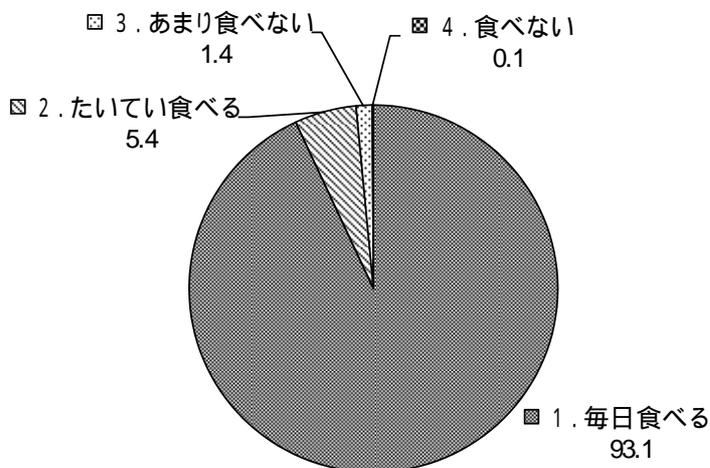
	数値回答者数	合計日数	平均日数
1.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	162	1,869	11.5
6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	73	514	7.1
5. 仕方なく子どもを同行させた	30	243	8.1
3. 2以外の保育事業(認可外保育施設等)を利用した	3	23	7.7
4. ファミリー・サポート・センターを利用した	1	3	3.0
2. ショートステイ(子育て短期支援事業)を利用した	-	-	0.0
7. その他	7	28	4.0

9. 子どもの生活習慣

(1) 子どもの朝食摂取、就寝・起床時刻

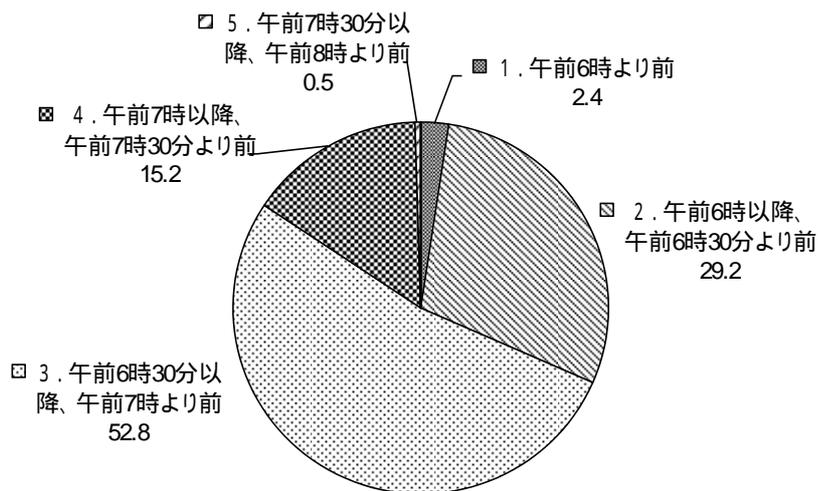
問 23 あて名のお子さんは、朝食を毎日食べますか。(はひとつ)【N=798】

朝食を「毎日食べる」お子さんが 93.1%を占めています。
一方、「あまり食べない」お子さんは 1.4%、「食べない」お子さんは 0.1%(1人)となっています。



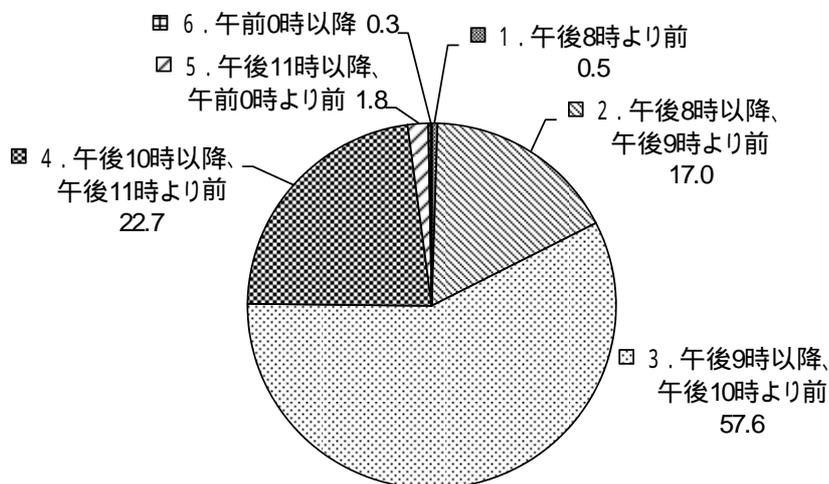
問 24 あて名のお子さんは、ふだん(月～金曜日)何時頃に起きますか。(はひとつ)【N=798】

お子さんのふだんの起床時間は、「午前 6 時 30 分以降、午前 7 時より前」が 52.8%で最も多く、「午前 6 時以降、午前 6 時 30 分より前」が 29.2%、「午前 7 時以降、午前 7 時 30 分より前」が 15.2%となっています。



問 25 あて名のお子さんは、ふだん(月～金曜日)何時頃に寝ますか。(はひとつ)【N=799】

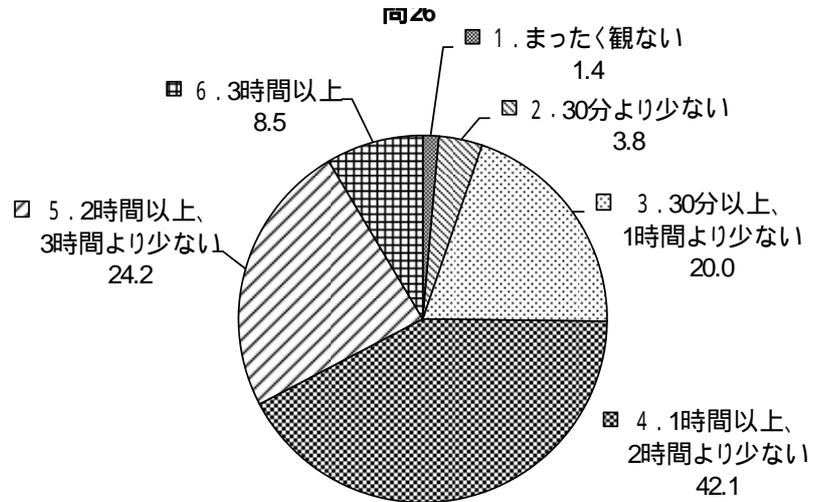
お子さんのふだんの就寝時間は、「午後 9 時以降、午後 10 時より前」が 57.6%で最も多く、「午後 10 時以降、午後 11 時より前」が 22.7%、「午後 8 時以降、午後 9 時より前」が 17.0%となっています。



(2) テレビやインターネットの視聴状況

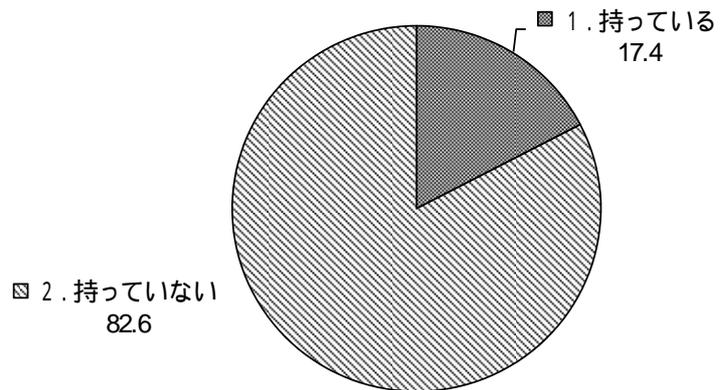
問 26 あて名のお子さんは、ふだん(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを観ていますか。(はひとつ)【N=796】

ふだん、テレビ等をどれくらいの時間観ているかについては、「1時間以上、2時間より少ない」が42.1%で最も多く、「2時間以上、3時間より少ない」は24.2%、「30分以上、1時間より少ない」は20.0%となっています。



問 27 あて名のお子さんは、インターネットに接続できる自分用の携帯電話・スマートフォン・パソコン等を持っていますか。(どちらかに)【N=791】

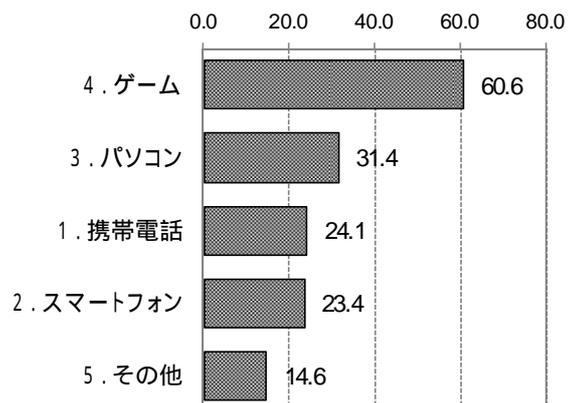
インターネットに接続できる自分用の携帯電話・スマートフォン・パソコン等を持っているかどうかについては、「持っている」が17.4%となっており、「持っていない」が82.6%を占めています。



問 27 - ~ は問 27 で「1. 持っている」に をつけた方にうかがいます。

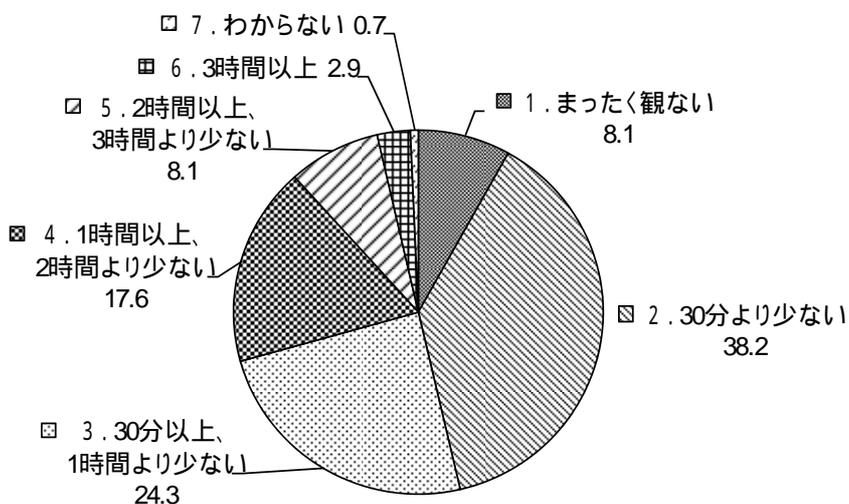
問 27 - インターネットに接続できる機器すべてに をつけてください。(あてはまるものすべてに)【N=137】

持っているインターネットに接続できる機器は、「ゲーム」が60.6%で最も多く、「パソコン」が31.4%、「携帯電話」が24.1%、「スマートフォン」が23.4%となっています。



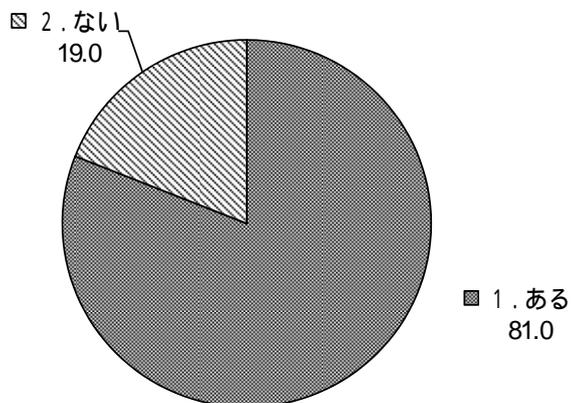
問 27 - お子さんは、ふだん（月～金曜日） 1日当たりどれくらいの時間、携帯電話・スマートフォン・パソコン等を利用して、インターネットやメール等をしていますか。（ はひとつ）【N=136】

1日当たりどれくらいの時間、携帯電話・スマートフォン・パソコン等を利用して、インターネットやメール等をしているかについては、「30分より少ない」が38.2%で最も多く、「30分以上、1時間より少ない」が24.3%、「1時間以上、2時間より少ない」が17.6%となっています。
なかには、「3時間以上」と回答した方も2.9%（4人）あります。



問 27 - 使い方について、家で約束（ルール）がありますか。（ はひとつ）【N=137】

使い方についての約束（ルール）が「ある」方は81.0%を占めており、「ない」方は19.0%となっています。

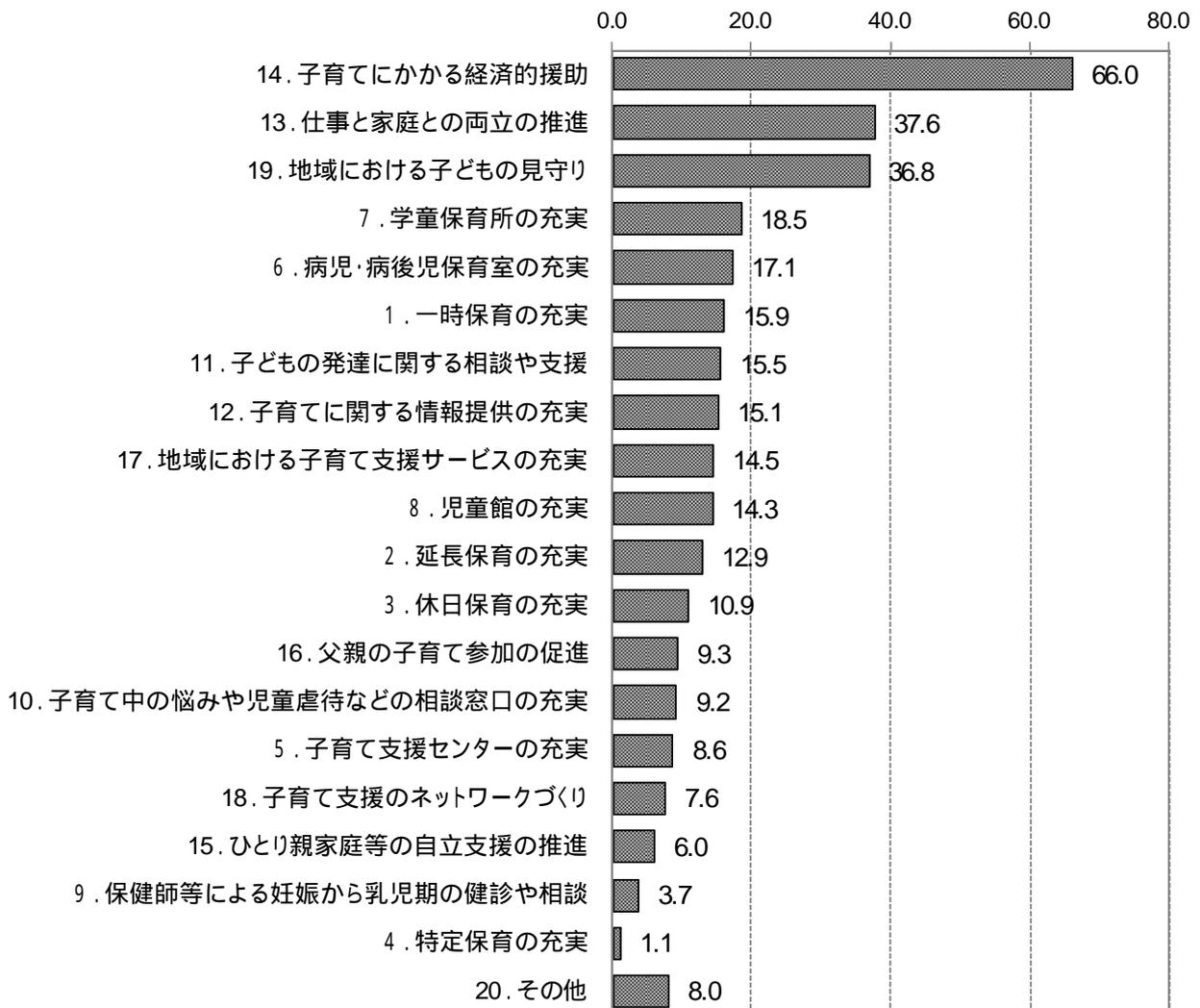


10. 子育て全般

(1) 市に期待する施策

問 28 安心して子どもを産み育てるうえで、今後、市に期待する施策は何ですか。(は 5 つまで)【N=753】

今後、市に期待する施策は、「子育てにかかる経済的援助」が 66.0%で最も多く、次いで、「仕事と家庭との両立の推進」(37.6%)、「地域における子どもの見守り」(36.8%)が続いています。



母親の就労形態別にみると、いずれの形態でも「子育てにかかる経済的援助」が最も多くなっていますが、『フルタイム』では「仕事と家庭との両立の推進」が、『パートタイム・アルバイト等』と『無職』では「地域における子どもの見守り」が2番目に多くなっています。また、『フルタイム』では「学童保育所の充実」(28.8%)と「延長保育の充実」(23.5%)が他の就労形態に比べて特に多くなっています。

母親の就労形態別集計

	フルタイム	パート・アルバイト等	無職
14. 子育てにかかる経済的援助	64.9	68.1	62.7
13. 仕事と家庭との両立の推進	49.7	36.6	30.7
19. 地域における子どもの見守り	29.8	40.4	35.6
7. 学童保育所の充実	29.1	20.2	8.9
6. 病児・病後児保育室の充実	22.5	15.8	16.0
1. 一時保育の充実	11.9	16.9	17.3
11. 子どもの発達に関する相談や支援	13.2	13.9	19.1
12. 子育てに関する情報提供の充実	10.6	15.2	19.1
17. 地域における子育て支援サービスの充実	13.9	12.7	17.8
8. 児童館の充実	8.6	15.0	16.9
2. 延長保育の充実	23.8	11.4	6.7
3. 休日保育の充実	12.6	13.0	6.2
16. 父親の子育て参加の促進	7.3	6.4	14.7
10. 子育て中の悩みや児童虐待などの相談窓口の充実	7.9	9.1	9.8
5. 子育て支援センターの充実	4.0	6.6	15.6
18. 子育て支援のネットワークづくり	7.9	8.3	5.8
15. ひとり親家庭等の自立支援の推進	11.3	5.0	3.6
9. 保健師等による妊娠から乳児期の健診や相談	2.6	3.3	5.3
4. 特定保育の充実	0.7	0.8	1.8
20. その他	8.6	7.2	9.3
N 値(人)	151	361	225

配偶者が「いない」人についてみると、全体結果と同様に「子育てにかかる経済的援助」が78.4%で最も多くなっていますが、「ひとり親家庭等の自立支援の推進」が49.0%で2番目に多くっており、全体結果を43ポイント上回っています。

子どもをみてもらえる親戚・知人が「いずれもない」人についてみると、全体結果と同様に「子育てにかかる経済的援助」が54.5%で最も多く、「仕事と家庭との両立の推進」が2番目に多くありますが、「一時保育の充実」が27.3%で3番目に多くっており、全体結果を11.4ポイント上回っています。

	配偶者が 「いない」人	子どもをみてもらえ る親戚・知人が「い ずれもない」人
14．子育てにかかる経済的援助	78.4	54.5
13．仕事と家庭との両立の推進	47.1	37.7
19．地域における子どもの見守り	25.5	26.0
7．学童保育所の充実	29.4	16.9
6．病児・病後児保育室の充実	13.7	23.4
1．一時保育の充実	7.8	27.3
11．子どもの発達に関する相談や支援	13.7	10.4
12．子育てに関する情報提供の充実	7.8	16.9
17．地域における子育て支援サービスの充実	9.8	13.0
8．児童館の充実	9.8	18.2
2．延長保育の充実	21.6	11.7
3．休日保育の充実	17.6	9.1
16．父親の子育て参加の促進	2.0	16.9
10．子育て中の悩みや児童虐待などの相談窓口の充実	7.8	11.7
5．子育て支援センターの充実	3.9	11.7
18．子育て支援のネットワークづくり	3.9	5.2
15．ひとり親家庭等の自立支援の推進	49.0	6.5
9．保健師等による妊娠から乳児期の健診や相談	-	3.9
4．特定保育の充実	-	1.3
20．その他	2.0	6.5
N 値（人）	51	77

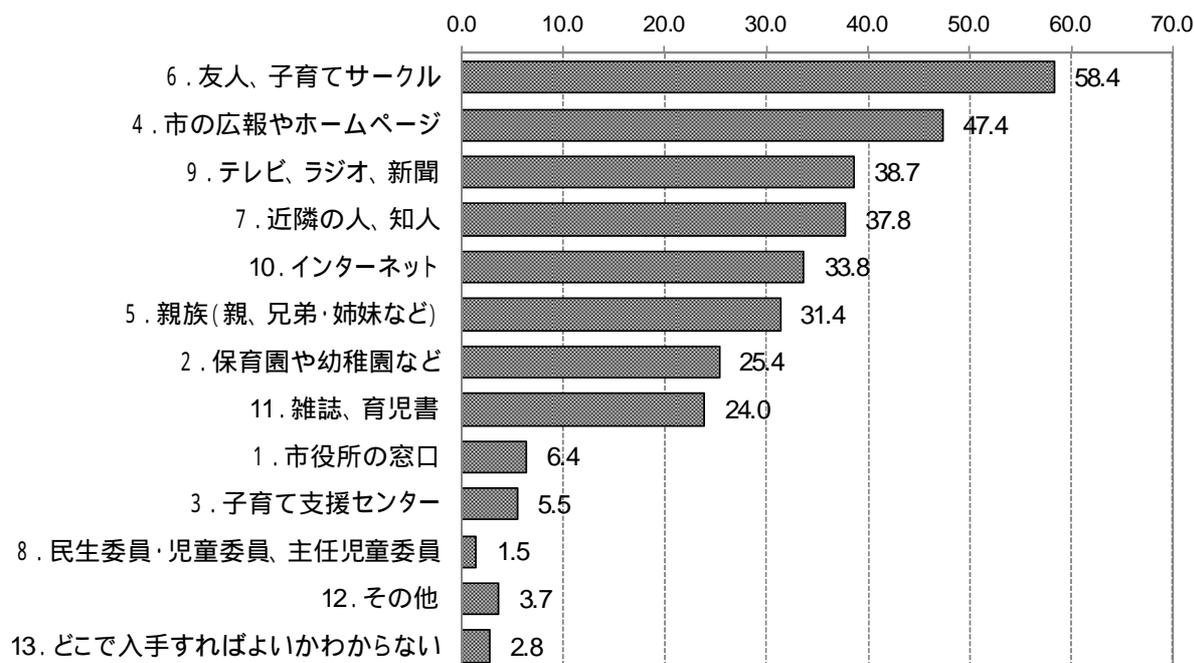
(2) 子育てに関する情報の入手先

問 29 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまるものすべてに)

【N=783】

子育てに関する情報の入手方法は、「友人、子育てサークル」が58.4%で最も多く、「市の広報やホームページ」が47.4%、「テレビ、ラジオ、新聞」が38.7%、「近隣の人、知人」が37.8%で続いています。

一方、「どこで入手すればよいかわからない」方は2.8%あります。

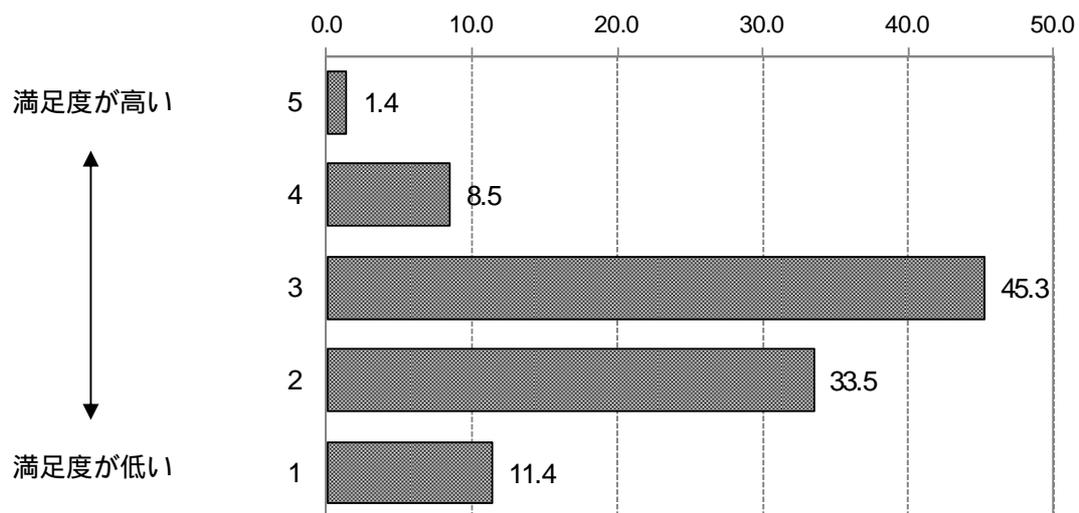


(3) 子育ての環境や支援への満足度

問 30 四日市市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに をつけてください。(はひとつ)【N=780】

四日市市における子育ての環境や支援への満足度は、満足と不満の中間の「3」を選んだ方が45.3%で最も多くなっています。

満足度の低い「1」や「2」を選んだ方は合わせて44.9%あり、満足度の高い「5」や「4」を選んだ方(9.9%)を大きく上回っています。



問 31 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(自由記述)

自由記述の回答は、現在、分類作業をしておりますので、掲載しておりません。